京城日報

(朝夕刊合せて十頁)

本紙定價　毎日發行　壹ヶ月(郵稅共)前金一圓二十錢▲參ヶ月同三圓五十錢▲六ヶ月同六圓七十錢▲郵券代用一割增
廣告料金　五號活字一行一圓五十錢▲五號同特別一圓六十錢▲二號七字詰同三圓五十錢▲四號拾字詰同三圓
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
京城太平通一丁目　發行所　合資會社京城日報社　電話光化門長(?)番　振替京城三〇〇

臨時商議聯合會　東上委員運動報告(六)

▲諸君陳情の趣は了承せり、余は就任十年間政務に携さかり居りたるが今回圖らずも大命を拜して再び要路に上り親しく政務を見るに至りたるが十年前僅に五六億萬圓なりし帝國の財政は今日十三億餘に達し得れり、而も此の割合に各般の施設が改善せられ進歩し居るやは疑問なり然し乍ら朝鮮に對しては在野當時より深き注意を拂ひ居れば相當の理解を有する考へなり、即ち朝鮮は李朝以來五百年の歷史を有する獨立國なりしため他の新領土と同一視する能はざる事は充分承知せり、殊に齋藤總督の赴任に際して余は親しく其の施政の方針を聽取し之れに滿腔の贊意を表したり、其後齋藤總督の施政を見るに充分其の誠意を認め得るのみならず總督の圓滿なる人格と老熟せる達識とは今日尚ほ深く信頼して措かざる所なり、諸君は朝鮮の問題は總て此種總督の誠意と人格とに信頼して萬事總督と談せられて可なり併し乍ら遠路上京せし事なれば余は其の熱誠を謝して特に面接したる次第なり過日の如きも早朝より午後五時に至る迄も各種の陳情を聽取したることあり之が爲め余の老軀を以して午後五時より漸く國務を見るの有様なり、近時如何なる風潮が徒らに多人數の人が押し寄せ來るの風あり、現に今も十數名の面會者が來り居るが人數の如何によりて効果に輕重のある可き理由なし代表者は兩三名にて充分なり』と語り再び朝鮮問題に入りて『朝鮮は前述の如く特種の事情存する次第なれば震災以來國家の財政頗る困難なるにも不拘特に相當の考慮を拂ひ其の施政に要し居る關係上能ふ限りの便宜を供與したる考なり然れども限りある帝國の財政を以てする事なれば今回の如き大震災に際しては何事も意の如くなす能はざるは當然なり、政府は今復興の爲めに相當の資金を要する場合なり而して此の資金の籌達に關しても公債によれば其の内債たると外債たるとを問はず金利を要す此の金[illegible]も結局は國民の負擔[illegible]り、故に愼重の考[illegible]國家危急の際に[illegible]して余が相當[illegible]ことは何れ[illegible]も了知せら[illegible]

一昨日は有吉政務總監も來り此事は特に能く申付け置きたれば希くば諸君は將來親しく政務總監とも懇談して共に朝鮮開發のために貢獻せられんことを望む云々

吾等は首相の誠懇なる態度と憂國の至誠に充ちたる風姿に接して人意を強くし且首相より朝鮮に對する理解ある言を聞き得たるを滿足し併朝鮮の實情を進言したる上退去せり

招待會

左記の各位が吾々一行のために特に盛宴を張られ親しく懇談するの機會を與へられたるは感謝に堪へざる所なり
▲十一月十一日夜有吉政務總監邸▲十二日夜松山常次郎氏芝紅葉館に於て▲十四日夜東洋生命保險會社(木村雄次氏)日比谷潮來に於て▲十七日夜近海郵船會社(島村淺夫氏)芝紅葉館に於て▲十九日東洋拓殖會社芝紅葉館に於て

時事雜感(五)

警務局長　丸山鶴吉

共産主義的思想(承前)

▲現在社會主義、共産主義など謂ひますが學問的に論ずれば色々喧しい議論がありますが、簡單に申せば産業革命以來經濟組織に大變革が行はれ、資本主義横暴の結果は一方に巨萬の富を積んで居る人があり、半面に於ては誠に憐れな其日〳〵の食を得ない悲慘な者も出來て居る。かゝる社會は到底健全なる社會と云ふことが出來ないどうかして總ての人が安穩に暮すことが出來るやうな社會にしたいものである。それには第一資本主義がいけない、私有財産の制度が惡い、私有財産の制度があるために片方には巨萬の富が蓄へられ、片方には其日〳〵を喰ふことが出來ないで、路頭に迷ふ者が出來る之を何とかして調和しなければ健全なる社會は出來ない、であるから私有財産を廢めて皆公のものにしそれから出來た生産は之を平等に分けるやうにすれば路頭に迷ふて日々の生活に困るやうな憐れな者も出來なければ、一方には巨萬の富をつむものも出來ない、斯う云ふ理想的な社會に今の社會を作り直さなければならぬと云ふ思潮であると思はれます。簡單に申しますれば六ツ箇敷い説明や議論があるのでありますが、詰る所は上述の様に經濟組織を變革して各人を平等にして各々幸福に暮すやうな社會に改造したいと云ふ思想に外ならぬのであります。

これは理想としては決して惡いものではない、過激主義、社會主義と言へば蛇蝎のやうに嫌つて居りますが、其思想の根本を尋ぬれば決して惡い思想ではない、寧ろ理想として斯の如き社會が出來れば誠に麗しいものである。平和の社會に違ひない。それであるから西洋にも日本にも此主義の實現せられたユートピア(理想郷)に就て色々書いて居るのでありますが理想として行はるれば幸福なものである學校などは公の費用で出來る市街公園、圖書館等の設備も公の費用で理想的に出來る。其處に金滿家も居らなければ其日の生活に苦しむと云ふ人も居らぬ、皆喜色に滿ちて平和な平等な生活を續けて居る、理想の如き社會を描いて居る。之が理論の通りに實現するならば成程幸福な社會が現出するに違ひない。だから之をやりたいと云ふ主張が要するに社會主義、共産主義である。成程理想としては麗しいものであるが是はどうしても實現は出來ない。出來ないものを暴力に依てでも押つけて實現せしめようとするのが革命を惹起する運動であります。それは人間社會を非常に悲慘な救ふべからざる社會に陷れる結果となつて誠に怖るべきことであるから此の運動は社會の爲めに阻止せしめなければならぬ次第となる譯であります。露西亞で盛んに働いて居るレーニン、トロツキー等は共産主義を奉じて居る人で、現代社會を根本からでんぐり返して、此の主義に基いた新社會を造り上げなければならぬと云ふので革命を起したのであります。革命當時のケレンスキーの考へはさう云ふものではなかつたのであります、けれども一度ケレンスキーの内閣が沒落するや自分の考へて居る理想に從つて總ての財産を皆取上げて國有にする唯喰はして置く譯にいかぬから、貴族も、役人も、誰も彼も悉く出て働く様にと強制勞働を課す。さうして皆が出て働いて生産したものは生きるに必要な丈のものを分配してやる。斯んな根本方法で自分の理想を實現しやうとして努力をしたのであります。

それを實現する爲にどんなことをやつたか、過激主義の軍隊位横暴なものはない、財産を取上げるのでも強制勞働をやらせるにも、皆その劍と鐵砲の強力でやつたので苟くも反對の主義者は悉く殺されたのである。

話の種

◇エヂソン博士の新研究　世界的發明家たるエヂソン博士は地球内の石炭が漸次掘りだされ遠からざる將來に於て全部掘り盡される事及び石油にも限りある事を憂慮し一昨年來太陽熱を動力に誘導する新機械の發明に努力しつゝあつて餘程眼鼻が附いたが未だ發表の時期で無いと云つてゐるそうである。

◇操行不良な英國未亡人　倫敦警察官吏の報告に依ると昨年一月以降ロンドン市のケンシントン公園やハイド公園等で通行人を相手に醜業を爲し引致された婦人は相當の數に上るのであるが彼等の身元を調査して見ると大部分は過ぐる大戰に依り夫を失つた未亡人で其内の半分は生活難から後の半分は性慾を滿たす目的であつたそうだ

◇日本俗歌集を佛譯して出版　佛國巴里のマタン出版會社では目下世界各國の俗歌をフランス語に譯し出版しつゝあつて日本の俗歌集の佛語譯は明春出版の豫定であるが他の國の俗歌とちがひ日本の俗歌の飜譯には少からぬ苦心を要するそうである。

スフキ下に立ち

守屋

新なる立憲君主國

此の一段落がついてから後も、埃及の狀勢は尚ほ不安であつて、內閣は幾度か變らねばならなかつた。そして先づ第一に定めなければならぬ憲法の制定が、草案起草に成立したにもかゝはらず、政府と王室との關係がうまく行かぬとかの理由で屢々難關を經へられたのであるが、私が倫敦にあつた四月十五日にはエヂア、バシヤ、イグラヒムを首相とする新政府が成立し四月二十日には、新憲法が發布され、埃及は親王フホード一世の下に立憲君主國として上下二院を有することゝなつた。そして議會は憲法に依る選擧は九月頃に行はれ、第一回の議會は十一月頃に召集することに大體決定を見たのである。

播いた惡果の收得をした英國

英國が埃及に臨した所は英政府の政策の保護に必要なことに止まつた。歷代の外相がいかにも尤もらしく埃及を自治國たらしむる爲めに、英國は努力を拂ふといふたのは單なる甘言香餌に過ぎなかつた。殊に保護國となつてからは統監の下に英國の求入官吏を派遣して、埃及の政治の各部にあたらしめ、埃及の官吏は僅に其手足たるに過ぎない觀があつた。かうした手足的な官吏も逐年減少の傾勢にあつた教育産業の保護獎勵は殆んどみられなかつた。あれほどの綿花の産地たるにかゝはらず、綿糸綿布の會社は其成立を認められず、只原料品として英國に運ばれては特製品として埃及へ逆輸入されたのである。かうした政略的な保護關係が永續すべき筈はない。併しながら急に英國をして窮地に立たしめた所以のものは、彼が土耳其に對する政策をあやまつて大戰以後回々教徒を憤怒せしめたことを擧げねばならぬ。歐洲大戰中も英軍は屢々土耳其軍を破つた、屢々戰爭が終つてセブールで條約を締結することになると、希臘を保護する餘りに土耳其に對して極端なる壓迫を加へ、先づスレースを、ついで、府を與へ、其後に至つては希臘人にスミルナの占領をも許さした。之のみではない、從來の土耳其領のうちにパレスタイン國の成立を認めて、從來歐洲の兩國に跨つた土耳其の手足を斷ち切り、半身不隨のものにした。これ等の事實が回々教徒に與へた惡印象は非常なものであつた。三億の回々教徒は憤怒のまなじりを決して英國に難した。其後印度に於ても、土耳其問題に於ても英國が非常の難局に立たねばならなかつたのは自らの播いた種子の果實を收穫するものに外ならなかつた。埃及は回々教國である。宗教上の關係に於ては今も土耳其と切つても切れない關係に在るのである。さうしたことが伏線となり、歐洲大戰後に生じた民族自決の氣運に乘じて埃及が國民的運動を起し、獨立の聲を揚げたのであつて、これを阻止し得なかつたのは英政府の政策が其當初より公明正大を缺くによるものといはねばならない。併しながら渉るに英國は偉い。彼は埃及に獨立の空名を與へて、しかも尚ほ他國を排除して埃及に干渉するの實權を把持して居る。これで十分だ、力のないものは空名を喜んで居る間に、實力のあるものは實力を揮ひ得る機會を殘し得たことを喜んで居るであらう。』

▲貯金のすゝめ
東京貯金新聞　正月號　近刊
●本誌の使命は毎年數千圓の貯金獎勵金を提供して●七千萬同胞に貯金趣味の宣傳と貯金實行の案內機關たるにあり●見本紙代進呈ハガキで申込め●正月號には名譽地方記者募集の風聘り廣告●定價一部五錢郵稅五厘一ヶ年六十錢(郵稅共)
東京市牛込區河田町十一　振替大阪六八八六　貯金新聞社

電話開通
本局　一三三番
京城黃金町三丁目(電車通角)若草町
鈴木內科呼吸器病科院

支局長招聘
勢力ある敏腕家一道一名採用す　履歷書希望條件詳記大至急送付照會を乞ふ但保證金を要す
東京市小石川區竹早町五五番地　當局監督援助　日刊英字新聞　チャイナ・アドヴァータイザー　日本支社內震災救援會臨時出版部

●目下會員大募集●一ヶ年卒業●會費一ヶ月八拾錢
高等小學校本科正教員　受驗準備講義錄　(會則見本進呈)
東京市牛込區南榎町　振替東京五七九〇四番　受驗同志向上會

鉛　亞引
平板ト浪板
大阪ノ御仕入先ハ
相場表御希望ノ方ハ進呈ス
大阪市西區立賣堀南通四丁目
平浪板　針金　諸鐵材　釘
松尾和助支店
電話新町　長八・八三　一九九三番　振替口座大阪五七六八番

◎わかり安い經濟雜誌
富之研究　第十五卷第一號出來
●本誌は大正六年創刊の通俗經濟雜誌毎月一回發行●現在社長は斯道の大家河野湖風學士●毎號各方面から分り安く致富貯殖法を研究説明し併せて幾多の實例に依り時代の成功者を作るにあり●本號の要目●私と主筆社長●復興途上の東京湖風生●土地の交換利殖の歐米金まうけ談●實業家の成金秘傳●池時代の會社●思惑買手引●震災後株價はどうなる●主要會社の損害●會社講義●税金早わかり●委任狀の認め方●震災見物記●株式の[illegible]●家秘讀の活文字●實費致富問答●節儉利殖實例●懸賞募集等何れも利殖家必讀●定價一部廿錢(郵稅共)半年分壹圓拾錢一ヶ年分貳圓
東京牛込區河田町十一番地當分振替大阪六八八七番電話牛込三二七〇同四二九五番　富之研究社

人力發動
製材機

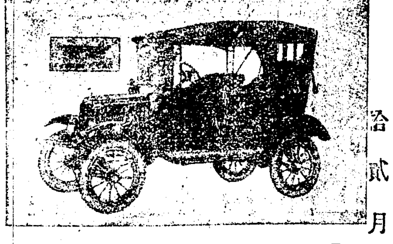
木材業の大福音(三)
小供でも四寸角が樂々挽ける
深山の木材伐出用に最便發動機も電氣も水車もいらぬ●機械タツタ一臺二百八拾圓●特大機は三尺廻りの製材に適す●一足ふめば人力發動機ノ作用で鋸は疾風迅雷の速力を以て一分間千二百回轉し一時間一寸板六十間製材す實驗歡迎●購入希望者に限り説明書進呈す
大阪江戶堀橋　帝國特許機械製作所

吉しきぜんそくタンセキと感冒患者一讀を乞ふ

新藥　アストマトール

醫學博士久保田晴光先生實驗御推賞
滿洲藥物界に於ける一大發見!
△ぜんそく　たんせき患者の一大福音!
△勿驚タツタ「一回一茶匙(三瓦)の服藥を以て咳嗽止み呼吸困難去り胸自ら開けて蘇生の感あり」
本劑は麻藥、毒藥、中毒性の配劑にあらず醫學博士久保田晴光先生多年藥物研究の結果發見せられたる藥劑にして、アドレナリン注射の如く注射を要せず、內服に依つて其の効力は彼よりも偉大なるを特長とす、
ぜんそくせき患者は勿論一般のたんせき患者は兩三回の服藥を以て効を奏す、尚ほ體溫を增す故に感冒豫防として即効あり
△適應症、喘息其他急性慢性の呼吸器疾患にして咳嗽喀痰を伴ふ諸症例へば氣管支炎、百日咳、肺結核、咽頭炎等
△藥價　壹圓、貳圓、四圓、七圓、の四種、但し滿洲朝鮮に限り當分の內
製造發賣元　奉天松島町十四番地　鶴原商店製藥所　振替大連二八六三番
日本販賣所　門司市本町　鶴原誠藏商店
本年中は直接奉天へ注文を乞ふ(送料弊店負擔)
是非一度御試用を乞ふ

早稻田大學
新學期開始――內容改善――大特典提供
政治經濟科講義
法律科講義
文學科　中學科　商業科　高等女學科
以上各科とも秋期新學期を開始す　志望學科明記申込次第見本送呈す
以上二科とも各科別に詳しき内容見本あり志望學科明記ハガキにて申込次第送呈
東京　牛込
早稻田大學出版部
振替口座　東京　名古屋二三四五　大阪　六八九〇〇


拾貳月壹日改正
◎京城春川間直通乘合乘車賃　御一人　金六圓
◇定期は毎日兩地より數臺宛發車致します
◎市內賃貸し(箱型)一臺一時間　金四圓
本店　京城府水標町五拾番地
內鮮自動車會社經營部
電話長光化門四九〇番七七七
出張所　江原道春川郡春川面本町
同　春川出張所　電話二七番
今回車輛全部に大改造を加へ且つ營業上從來の面目を一新致しましたから倍舊御引立の上御用命の程御願申します

平壤醫院
ミカド前　電話四二二番

各種電燈裝飾器具卸小賣
マツダ瓦斯入電球　裝飾用花入電球　特約販賣
京城明治町二ノ六六
T.O　岡商會
電話本局長一一四九番　振替口座京城六三三番

375

羅紗と毛布と毛絲
日本及朝鮮へ輸入税免除
此度大震災に依り勅令第四一七號發布明年三月卅一日迄毛織物の輸入税を免除せられたり此秋に當り平素の御恩報謝を充分奉仕する事を喜び且つ大に得意とし自慢する處に有之候
スコッチ　多服地　一ヤール付　金三圓　金五圓
メルトン　多服地　オーバーコート地　二ヤール付　金五圓　金六圓　金七圓　金十圓
不變色　紺サアジ　合多服地　極厚服地　一ヤール付　二ヤール付　金六圓　金七圓　金八圓　金十六圓
禮服地　一ヤール付　金拾圓　金拾三圓
縞ヅボン地　一ヤール付　金七圓
學生服地紺ヘル　一ヤール付　金三圓　金六圓
白毛布純毛　一等拾二圓　二等拾圓　三等八圓　巾五尺六寸長七尺　量目五百匁
寢室用同　巾五尺六寸長七尺　量目四百五十匁
旅行用純ラクダ縞毛布　一等廿五圓　二等廿四圓　三等廿三圓　巾五尺二寸長六尺　量目六百匁　小包料　滿洲四十五錢　朝鮮內地七十五錢
毛絲　編物用　一ポンド(二圓五十錢)
英國織物直輸入　品質自慢　安賣道樂
大連大山通り　白木屋洋服店
電話代表番號五一七五番　振替口座(大連)五四〇番
專信宛名大連白木屋洋服店御中　電報宛名ダイレン・シロキヤ

朝鮮史唯一の講義錄各科專攻の諸大家執筆
總裁　政務總監有吉忠一閣下
會長　總督府事務局總務課長小田省吾閣下
顧問及講師三十餘名
朝鮮史講座
一般史、分類史、特別講義に分ち朝鮮の文化を平易懇切に講述す朝鮮を徹底的に理解せんとする諸士は速に入會せよ見本御申越次第無料進呈す
毎月一回發行一ヶ年完　會費每月前納貳圓五十錢　本會規則書第三號既に發刊
京城府長谷川町七六　朝鮮史學會發行　振替京城一二一二番

總選擧の前日
各政黨共なか〳〵の緊張振

【倫敦五日發電】總選擧を明日に控へた各政黨は頗る元氣よく自派の勝利を確信して居る保守黨本部では明日天氣さへ良ければ保守黨は從來の多數を維持するのみならず之を增加する事が出來るに相違ないと揚言して居る自由黨本部では運動が頗る成績がよく黨の人氣が復活したと云つて喜んで居る勞働黨は選擧の豫想發表を避けたけれども若し有權者の總てが悉く實行され〻ば萬人が意外とする歡迎はせを生ずるだらう、同黨本部でも自派選出議員の增加を確信し百七十一名は動かない所で或はそれ以上に上るかも知れないと

米大統領教書
兩院共同で開會して朗讀

【華府五日發電】ヂレット氏は漸く下院議長に再選され數日來の紛擾が漸く解決したので大統領クウリツヂ氏の教書は六日正午上下兩院共同開會の上で朗讀される事になつた、

英の酒類運輸對案到着

(華府五日發電) 酒類密輸入防遏に關する英國の對案が今回國務省に達した

獨議會は解散か
マルクス宰相挨拶中の一齣

【伯林五日發電】新宰相マルクス氏は議會に於ける就任挨拶中述べて曰く

政府は戒嚴令と非常特別法を廢止するわけには行かない何となれば目下國內の平和は戒嚴令と非常特別法の爲に維持されてゐるからである尙非常特別法案は六日を以て上程して再び討議される筈であるが社會黨は該法案に反對し國粹黨も恐らく反對するらしい而して該法案の通過には議會三分の二の多數を要するを以て遂に議會解散と云ふ段取りとなるであらう

盧氏の使者奉天に來る

【奉天六日發電】浙江の盧永祥氏は長男盧祥譽氏を奉天に派し張作霖氏と會見協議の結果盧氏も張氏に倣ひ保境安民の外他意なしと聲明し飽まで直隷派に反對する事に妥協が出來たと

臨時議會だけは
無事終了するらしい

【東京電報】政府は西園寺八郎氏を通じ國公に政友會の態度緩和方を依頼し八郎氏は其旨を齎して老公の避寒地なる興津に赴いたとの事であるが之れに對し國公がどの點迄右の請託を容れるかは疑問なるが兎に角政友會に對する政府の希望は既に政友會の最高幹部にどの方面からか傳はつたらしく最高幹部は各々之れに對する態度を相談してゐるらしいツイ此間迄『臨時議會で政府との衝突避け難し』と迄暗示した同會幹部連が昨今稍曖昧なる言辭を弄してゐるところを見るとどうしても國公から何かの傳言があつたものらしい併し國公の傳言は餘り力瘤の這入つたものとは思はれず通り一片の傳言に過ぎないものと思はれ〻一方政府は臨時議會だけは無抵抗主義をもつて進むことに方針を決めてゐるから先づ臨時議會丈けは無事終了するものと觀測される

農相首相代理として
高橋總裁を訪うて諒解を求む

【東京電報】田農相は本日午前高橋政友總裁をその自邸に訪問したが右は高橋總裁が首相の招待に應じないため首相代理として訪問し臨時議會提案につき諒解を得たものに相違ないが而して田氏と政友會とは從來極めて親近の間柄であり山本首相がこの人を代理として高橋總裁の許に遣はしたのは當然の事の樣にも思はれるがこの外田氏を選んだに就いては昨今火災保險問題に關する批難攻擊が多いので火災保險問題に就いて田農相は詳しく陳述し諒解を得た事と思はれる目下上院內にて火保問題について大分批難あり政府側では大に狼狽の態である

加藤總裁邸に
樺山翰長差遣

【東京電報】臨時議會に對する政府の提案を說明し了解を乞ふ本日の山本首相招待會に加藤憲政總裁は出席せぬため首相は今朝九時樺山書記官長を同總裁邸に差出約一時間に亘り懇談し翰長より首相の旨を傳ふる所あつた、

政友會三總務
首相官邸へ

【東京電報】山本首相の招待に依り政友會の野田中橋岡崎の三總務は六日午前十時半首相官邸に山本總理を訪問し山本氏より臨時議會に提出せらるべき帝都復興案並に同法律案を主として了解を求むる所あり其他に就ても意志の疏通を圖り正午午餐を共にした

下院各派交渉會

【東京電報】衆議院各派交渉會は六日午前十時より議院官舍に開會淺賀(憲政)、春日、志賀(政友)、田中、前川、鈴木(久)(革新)若尾(庚申)の諸氏及粕谷松田正副議長中村書記官長出席左の事項を決議した

一、議席及び部屬前議會通り
二、控室前議會通り
三、三十五名未滿の團體は交渉團體とせず
四、勅語奉答文起草委員の件
五、本會日、委員會日、質問日の件は別に定めず
六、天機奉伺の件
七、震災に依る死者に對し哀悼決議の件
八、震災に關し列國の同情に對する感謝決議の件
九、法律案の上程に制限の日數を置かぬ件

政友政務調査
六日は納會

【東京電報】政友會政務調査納めの總會は六日午後一時より開會し野田會長より各部の調査結果を報告しこれを議會中の調査會に引繼ぐ事とし二時散會した

憲政は嚴正中立か
對政府關係と對政友會黨略から

新政黨樹立問題に取紛れて憲政會は對議會策を閑却し居る嫌ひがあつたが數日後に迫つたので四日總務會議を開いたが引續き連日會合を開いて對議會策につき協議をなす筈である併し對議會策を決する以前に現內閣に對する態度を決定せねばならぬのであるが政黨主義に立脚せる同黨は超然常論の見地よりして超然內閣たる現內閣には當然反對すべきであるけれども

政局の推移 を考慮して未だに態度の表明を保留してゐる而して黨員中には純理論を振り翳して現內閣に反對すべしと唱ふるものあるも多數幹部の意向は政友會に對する黨略上好意的中立を執る事に傾いてゐたのであるが最近復興問題に就て政府と政友會とが妥協せんとする態度が見えて來たので目下其成りゆきに注目し態度表明に躊躇してゐるけれども結局嚴正中立の態度に決する模樣である其理由とする處は超然內閣たる現內閣に絕對反對する事は純理上當然の事であるけれども既に現內閣が

大命を拜し て出現し其政策の實行を計畫せんとしつ〻ある以上實際問題として政策に對する贊否の態度を決せねばならぬ然れば現內閣成立に關する根本問題は暫く差措いて政策問題に就て態度を決すべきであるが我黨には既に固有の主義主張が存するのであるから之れが合致するものに對しては贊成するも敢て政黨主義に背反するものでなく彼の是々非々主義の如く與へられた問題に對して贊否の意見を挾む事とは總きのみを提出するといふにある從つて

議會に提出 せらる〻諸案に對しては如上の態度に基いて論議するのであるが第一に復興豫算に對しては從來の人口膨脹を見越して之れに適應せる基礎計畫をなし置くの必要ありとの意見あるも一面に於て地方議員の立場もあれば結局黨としては原案贊成に決するであらうと觀測されて居る但復興院に對しては特殊の復興機關は必要とするも現に今の如く大規模になし置くの要なかるべしとの意見が有力幹部に唱へられて居るから或は同院の

經費を削減 する態度に出るかも知れない尙緊急勅令問題に就ては政務調査特別委員會に於て政府も實際に必要を認め居らざる非常徵發令以外の諸勅令に對しては承諾を與ふる事に決定し又火災保險金支拂問題及震災公債確認法案に就ても政府の方針を是認するが如くであるが之を要するに臨時議會に於ける同黨の態度は不卽不離の間に政局の推移を觀望する方策に出るであらうと察せらる(東京)

貴族院でも拍手許さる
然しヒヤ〳〵、ノー〳〵は依然嚴禁

【東京電報】貴族院で今度の臨時議會から二つの慣例を破ることになつた一つは議場に脊廣(成るべく黑つぽいもの)を用ひて好い事一つは議場で拍手を許す事である各國の同情に對する感謝文を決議するに拍手一つなくては折角の決議が世界に響かぬと云ふにある先年ジョッフル將軍來朝の時將軍に對する感謝決議に拍手がなかつたので流石の將軍も呆氣ない風だつた今度は世界の隅々迄拍手喝采を徹底させようと云ふのだ而しヒヤ〳〵ノー〳〵は依然嚴禁だと

復興評議員會
內相邸で總會

【東京電報】帝都復興評議員會總會は六日午前十時から內相官邸に開會第四特別委員長林博太郎伯より地方の第四特別委員會の經過報告あつて後大橋新太郎、藤山雷太、井澤瀧雄、山路一善氏等の各委員と宮尾副總裁稻葉都市計畫局長との間に都市計畫につき應答あり次いで宮島清二郎、渡邊鐵藏兩氏と後藤總裁との間に震災會の經過につき問答を重ね零時半散會した

豫算內示政友出席者

【東京電報】七日の豫算內示會に對して政友會側は小橋岡崎元田三總務以下二十八名出席に決定

菊池軍司令官
首相官邸訪問

【東京電報】菊池朝鮮軍司令官は六日午前八時半官邸に山本首相を訪問十時三十分辭去した

關東農民の總同盟
普選卽行運動を始めた

【東京電報】關東農民總同盟では議會前に普選卽行運動を開始したが尙この農民團體を背景として勞働總同盟及び水平社の三團體が一丸となり新政黨を組織し頽廢せる政界に覺醒の巨彈を投ずる計畫でその前提として普選實施の曉は勞働黨に屬する農民政治研究會を組織するに決した

滿洲新聞紙法

【奉天六日發電】滿洲にも近く新聞紙法が發布される事となつたが內容は

一、滿洲にて揭載禁止となり內地新聞紙の禁止せざる事項に關しては是を揭載せる內地新聞は滿洲にて發賣し頒布を禁ずる事
二、新聞と雜誌とを別々に規定せず是れを同一種類と見做し取締る事其他である

モウリス氏死去

【巴里五日發電】有名な佛國の文學者で學士會員モウリスバレス氏は死去した享年六十二歲

王氏七日着京

【東京電報】五日午後八時卅分奉城驛を通過せる王正廷氏一行は七日夜着京の豫定である

下關通過【下關特電】王正廷氏一行は六日午後七時關釜連絡船で下關着同八時四十五分發特急列車で東上したが鐵道省では一行を賓客として待遇し特別車二臺を提供した

日銀帳尻

【五日東京電報】

發行	一、四四〇、八〇四	減 一三、四〇五
正貨準備	一、〇五〇、三五九	減 一〇一
限外	一六一、二六五	減 一二、三三五
貸出	五九六、七三一	減 八、九九〇

東京コール

【東京電報】

翌日拂ひ	一錢九厘—一錢七厘	(一厘安)
無條件	一錢八厘—二錢	(一厘安)
普通	一錢九厘—二錢	(保合)
月越	二錢四厘—二錢五厘	(保合)

綿布輸出增加

【大阪電報】十一月下旬綿布輸出高は合計二千五百十萬八千九百七十三碼五百二十七萬二千三百八十九圓前旬に比し四百五萬八千五百二十九碼八十二萬七千四百四十二圓を增加す

歐米通信施設狀況(二)
佐々木仁氏視察談
遞信局技師

夫れから伯林市は郊外にあるA、E、G會社及ジーメンス會社米のウエスチングハウスやQ、Eや乃至はウエスターン會社と共に兩大陸の大立物で電機製作については

世界的權威で 工場の規模宏大で設備の完全勞働者愛護の周到なる點に至つては米國の遠く及ばざる所と思はれた而して獨逸は他の多くの國と同樣に有線無線電信はテレフンケン會社の經營とともに國有であるが外國相手の無線電信はテレフンケン會社の總營で彼のナウエン發信局の名は戰前より世界に響いて居る處であるが實際こゝに電氣設備だけ置いてある處で電鍵の操縱は伯林でやり受信はポッツダムでやつて居る。獨逸は確に今は異狀たる國難に面してゐる時であるが併しこの間に〻篤學の學者があつてプロフスソーコルン氏は目下切に

寫眞電送を研 究して居り一日その研究所なるものを見たが研究所とは名許りで實は同教授の私宅の各室をこの研究の爲めに提供して居るのであつた二人の助手を使つて每日實驗をやつてゐるさうだが確に成功であるのはアルミニウムセルが感光に依つて電氣抵抗を變ずる事實を應用するもので遠距離の或地點に向つて數分間數十分間に寫眞と同じ像を電送現出する方法で敵情を偵察してこれを電送する等主として軍事上の必要以外には我々の日常生活には未だ餘りに高價なもので實用には不適當と云はねばならぬ

歐羅巴旅行中 は大體に於て凡てが大同小異で何處へ行つても退屈氣分の同じ色に包まれて居る樣に感ぜられるが段々米國へ行つて見ると氣分が大變に違ふ素より生活の樣式なり考案の方法なりは矢張り同じ白人の國であるが玆は併し活氣は橫溢で血の氣がよく總てがきび〳〵して物の運びが宜しい會社なり役所なりの組織に於ても腹が出來て仕事が始められる商家も

晝飯時や夜間 でも戶を閉して居る處が尠くないので旅行者などに取つても能率のよい日が送れる譯である據この亞米利加の斯界はと云ふと有線無線は電信でも電話でも規模が大きくつて仕事の範圍なることは驚嘆の外ない國が廣い關係から長距離市外電話線が非常に發達し風水害を避け通信の安固を期する爲には盛んに地下線を經營してゐる有樣で試みに其數を揭げて見ると市外線總延長四百萬哩の內百五十萬哩は地下に埋設されて居り今後も益々增加の見込である併し斯くの如く

地下線の增加 は非常な困難が起るもので此困難を一束して電纜とすれば技術的に於ては多くの資金を固定しさへすれば出來るといふものではなく實は他に重要なる技術の進步がなくてはできないのであると、云ふのは多數の囘線を一束して電纜とすれば技術的困難は達せられないのであるが然るに回線負荷といふ特殊の方法が考案され更に最近では科學的に最も興味ある理論の下に電流增幅の方法が工夫されて一層の進展を來した譯で米國では一九一四年には既にボストンワシントン間地下電話線が開通され其後ピッツバークまで延長して居り

又架空裸線を 使用せる方面では早くも一九一一年紐育デンバー間の開通があり一九一五年には米大陸橫斷通話に成功して居る尙一昨年にはキューバより深海を經てフロリダに至り陸線に依りてワシントン桑港ロサンゼルスを連絡し更に太平洋上三十哩のカタリナ島には空中電波に依り遠く米國及墨西哥に至る間に通話を試みて成功したと言ふて居る

穀物輸送激增

京城局管內に於ける出貨は更に旺盛の度を加へつ〻あるが鐵道側では極力滯貨の輸送に努め五日の貨車使用數は六百二十八輛を示し輸送額約一萬三千噸に達せんとするの狀勢である五日夕の在貨は總量三萬六百六十九噸で穀物其半數を占め數量一萬五千百十七噸に達して居る但し市價の關係上穀物の荷動き尙現狀を暫く持續するものと見られてゐる

個人金利暴騰

歲末接近と共に商品界は多少活況を呈してゐるが二流以下商店の金融は益々圓滑を缺き無盡の競落は盛んに行はれてゐる、殊に小商人方面では資金枯渴の結果小口の賴母子講を濫興し相互保證の方法で資金の融通を行つてゐるが中には店舖賣上高の二倍以上の借金を行ひ一時の彌縫策を講ずる者多く從つて個人間の金利は暴騰を來してゐる

朝鮮事情宣傳
高松でも大盛會

【高松電報】海外移民奬勵に全力を盡してゐる香川縣では平井朝鮮總督府事務官の來縣を機とし六日夕六時より縣公會堂で朝鮮事情講演會を開催し同氏の講演に引續き朝鮮の活動寫眞を映寫した會衆二千餘名盛況を呈した

東拓肥料代回收

東拓の鮮貨付肥料代金は大豆粕百五十八萬一千圓過燐酸其他十五萬合計百七十三萬一千圓にして之が回收は小作料收納と同時の筈であるが實際は第一次に小作料を取立て第二次に肥料代回收の順序となつてゐるを以て本月中旬より取立に着手し全部終了迄には來年一月一杯を要するが此外農具代約七萬圓種子代約七萬圓も殆ど之と相前後して取立を終る筈である

郵便貯金
取扱局別
貯金デーに於ける

貯金デーに於て總預入高百萬圓を突破したことは既報の通りであるが各主要郵便局別取扱ひ高は口數金額とも平壤局第一位を占め京城は金額は第二位であるが口數は第三位である又釜山局は口數は第二位であるが高は第四位になつて居る大體に於て平壤京城釜山羅南大邱等の順序であり其口數及金高は左の如くである

局名	預入總口數	新規人員	金額
平壤	七、二六六	二、一八五	三〇、四四五
釜山	七、二九二	二、〇六七	一五、六六一
京城	六、三五一	二、〇一三	一六、四二三
羅南	五、八一六	一九〇	一三、四一三
大邱	四、六七三	一、九〇五	九、二〇七
光化門	五、一九三	二、二二一	六、六七三
咸興	三、八九四	一、八四八	五、九四〇
鎭南浦	三、六八四	八四〇	三、三九八
[illegible]山	二、〇二一	八二九	一、〇〇六
元山	二、九一二	四四四	五、五八四
大田	二、六八五	七二〇	八、〇三三
木浦	二、六六三	一、一五三	五、七四〇
西大門	二、五七六	七七四	六、三七七
新義州	二、四六七	八八四	三、四七五
清州	二、三二一	一、一三一	四、八九八
南大門	二、二二一	五六六	七、〇〇三
仁川	一、五二七	四〇三	五、五八〇
馬山	一、五一三	一六六	三、四〇〇
群山	一、九〇四	三二七	二、三五四
海州	一、三六四	三二五	三、七二六
光州	一、三四五	三九九	一、一六〇
清津	一、〇六〇	六四四	四、七六七
全州	一、〇二八	一〇二	四、三五八
晋州	一、〇三三	三六二	二、五五四
公州	八九六	三五七	[illegible]
合計	六六、八五三	三、四八四	一九一、四五四

咸鏡鎮海の兩線路は
工事は絕對繰延べてきぬ
弓削鐵道部長談

【東京支局特電】朝鮮總督府鐵道事業は每年事業公債の中から一千五百萬圓にて咸鏡線、鎮海線の建設工事並に改良工事を遣つて來て豫定の事業を進行し十三年度は公債に代るべき特別補助金一千萬圓を以て工事中の兩線路及改良工事を進める事になつて居る兩線とも目下隧道工事中にて之を延べは絕對に不可能であるから此一千萬圓を各工事に振當てる計畫である尙朝鮮私鐵會社は社債を募集して豫定の事業を遂行する筈であるが市場の狀況で社債の應募みなきを以て之は多分外債に依ることゝなるであらうが更に私鐵會社も財界の現況に向ふ筈である自分は年內には是非渡鮮したいと考へてゐる今度の通常議會は多分朝鮮の鐵道に關する問題は起るまいと思つて居る若し多少その問題が起るとしても既に今春の議會に於て總監始め自分からも充分に說明をしてあるし夫れに總監、財務局長、參事官等が居られるから自分が居なくともよいと思ふ」云々

鐵道不用地拂下
井邑驛所在耕地

總督府鐵道部に於ては湖南線井邑驛所在鐵道不用地面積一萬二千九百八十八坪を九口に別ち來る十二月十日井邑郡廳にて競爭入札により拂下ぐることゝなり其旨一日以降の總督府官報及本紙廣告欄に公告せられた右の土地は湖南線の井邑驛構內に接續する耕地にして畓二筆、田二十一筆である之等耕地は頗る肥沃の土地で殊に驛前の土地は井邑の發展に伴ひ市街地として利用することも容易に出來得る地域の由 此の入札は十二月十日に井邑郡廳にて執行する當日は午前九時入札書の受付を開始し同十時に締切る入札上の注意事項は入札書及保證金納付書等は係員の指示に從ひ正確明瞭に記載すること入札金額は一筆土地(記號)の總金額を記載し坪當りの單價を記入するが如きは不可なること入札保證金は入札金額の百分の十以上なるを要し不足の場合は無效となること等である

惠山局電話開始

咸鏡南道甲山郡普天面惠山郵便局に於ては本月六日より電話交換事務を開始したが電報規則第九十一條に依る同局電話加入者の託送電報も取扱ふことゝなつた

豐川電信電話取扱

黃海道豐川郵便所は從來郵便及爲替貯金の事務のみを取扱つて居たが今回同地松禾間の電信線新設工事竣成したので來る十一日から電信及電話事務も取扱ふことに決定し近く官報を以て告示される筈

黃州電話申込受理

黃州郵便局に於て大正十二年十二月六日より電話規則に依る電話加入申込を受理することゝなつた(黃海道黃州郡同面)

復興債券禁止に抗議

射倖心を唆るものとして內務省令で禁止を命ぜられた最高一萬圓の割增金附で大々的に募集を試みんとした株式會社國際銀公司の臨時復興債券につき同公司顧問辯護士[illegible]博士外一名は五日午後一時內務省に出頭して該禁止は內務省令違反に非ずやとの理由を述べて抗議を持込み湯淺總監宛の訴願書を出したが添見保安課長は絕對に飜さぬと云つてゐる

ヨシアシ

◇『電氣と瓦斯』發行 京電では十二月から每月『電氣と瓦斯』と題する機關紙を發行する事になり第一號(五萬部)は既に發行し府內各方面に配布したが右は國文と諺文で印刷してある

◇取引所令は出ず、可成早く出すとのことである、今後の問題は立派な取引所をつくることだ。

◇取引所令を發令しても目茶苦茶に濫設は許さぬと總督語る、判つたかい。

◇鮮銀の移管問題はモウ遠の昔にきまつてゐる、移管甲斐のあるやうに切望する。

◇力石京城驛長、樺太長官の新聞辭令で御祝を受け、アレは風說でしたと各方面へ挨拶狀を出す。

◇內鮮融和とか日支親善とかを唱へる手合が話かけるには總督府祕書官室に入つてから總督府祕書官室を經る

◇總督府の祕書課長には官場の人と遠へぬ文藝家が就く、前の守屋課長然り、今の松村課長然り。

新評議員めぐり(二)

林菅吉氏

門外漢評議會の優秀なる協力一致の運動の結果評議員の出陣にも不拘第二位當選の榮冠を得た林菅吉氏は明治三十九年渡鮮以來今日迄專ら御用商人として終始一貫以て現在の地位を築き得た立志傳中の人物で而も著實堅忍持重の力に富んだ人である、氏は語る、

自分は始めから評議員などと云ふ重職を負ふだけの器でないので門外漢評議會から推された時に二回固辭したけれど大勢動かすべからざるものがあり勝敗は天運に任せて立候補を宣した譯である、從つて恥しい話だが別に所見とか抱負とか云ふものは持たぬ、唯々多數の推薦によつて此の重任を負ふた以上誠心誠意微力を盡したい考で己の力に叶ふ限り、犬馬の勞を辭せぬつもりである

近藤謙助氏

近藤氏も同じく門外漢評議會から推されて美事當選した幸運兒である記者に語りて曰く

初めてのことで全く白紙だ、之から先輩の指導を仰いで研究して見ようと思ふ、人によつては震災後の朝鮮財界とか、財界の前途は如何とか堂々たる議論を吐く人があるが吾が輩は斯る大問題よりも もつと卑近な所から出發せねばならぬやうに感ずる、早い話が自分の携つて居る燃料問題に就ても工業の原動力品と云ふ點から且つ又一般の日用品と云ふ點から考へて單に營利一方に拘泥せず社會奉仕の意味で安價なものを供給することに努力せねばならぬと思ふ、斯んな所に著眼したら尙ほ幾多の緊急問題が眼前に橫つて居るに相違ない

西崎源太郎氏

氏の選擧運動が極めて地味で堅實の地步を占めて成功した如く氏は極めて著實穩健な人である、語る所が冷靜曰く

商議評議員選擧も相當激烈であつたが幸に無事終了したのは何よりであつた、是れから起る問題は會頭副會頭並に常議員の選擧であるが斯んな重要な人選を定めるには今少しく冷靜考慮の下に不偏不黨の公明正大な精神でやつて欲しいと思ふ、先年行はれた樣に情實がからまり利己の利害の爲に內訌を起すと云ふが如きことは面白くない、商業、工業、金融、交通運輸の各部長の如きも人選を誤ることなく眞に研究心に富んだ夫々その部の事業に精通した人を擧げて業績の進步を圖らねばならぬと思ふ

石川 內科 兒科 醫院
平壤府町 電話六六三番

結核專門 古賀病院
九州線[illegible]驛ヨリ四丁 電話[illegible]五十番

奉天 ミヤコホテル

月收二百圓 の仕事有り 資本十圓限り
地方特約店募集 一郡一人 御希望者は郵券十錢送れ案內書送る
東京市下谷區日暮里町七百 東京事情通信社代理部

癌 いがん 舌がん 子宮がん 食道がん 胃腸病等心配なく良藥と療法を叮嚀に御知らす 申込

京日案內
九號活字十五字詰五行一回壹圓五十錢 但し五字增す每に貳拾錢增料金は前金の事

御不用の書籍は是非弊店へ 時價以上高價に買ひます
本町二丁目(郵便所前) 寄邸堂 辻書店

ほねつぎ 一切の治療御依頼に應ず
京城明治町貳丁目三越裏 柔道

觀相 石龍子先生直傳
五位勳五等(龍派)酒井三太郎
京城本町五丁目八十一番地 電話本局一一九二番

毛皮なめし製造 各種毛皮豚毛牛油類買入商
京城西小門內 電光化門五七二番 紀州商會

公債及び賜金保管通帳有價證券賣買入れ 恩給退隱料立替低利
京城府古市町三五 電本局六九一番 江州屋本店

店員入用 市內に保證人を要す 內地人三十歲以下販賣係
西小門町 徐崎商會 電話光化門一九二一番

貸家 新築二階建有り
場所永樂町二丁目八四 家賃七拾五圓 御用の方は電話本局二八二七番

金融 確實なる信用にて商品擔保貸付
京城大和町一丁目二三 小松

株券 金融 自日步九時至五時 日步安利御便宜に取扱申上候 御照會次第御返信
明治町一ノ 竹下 電話本局二一四〇番

外勤 社員募集 志操堅固にして確實なる保證人ある者 固定給步合 市內に手當付 履歷書携帶來談
京城旭町一ノ一 日本自轉車保安株式會社 電話本局一六五四

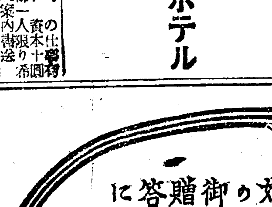
貸家 東大門町 七間數家 敷地五百坪 家賃四十圓 御希望の方は左に御來談下さい
京城西大門町二丁目三四 電話光化門二五〇 中山

特別欄

エプロン女給 四名至急入用
御希望の方は京城新町四中大助山方に申出でられたし
料亭 七星館 平壤櫻町

十二月十日より同三十一日迄
正札付履物大賣出し
安く仕入れた品が澤山ありますから此際履物はよろづやでお買ひ下さい
本町四丁目電車終點 よろづや

年末年始の御贈答に
シスターー石鹸

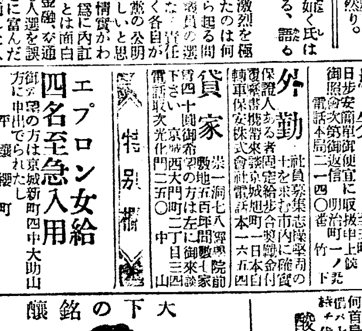


本舖 栗本石鹸製造所

資本金六百萬圓 明治三十八年設立
當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社 漢城銀行
頭取 韓相龍
電話長光化門八一一 振替口座京城二一〇五番
支店所在地 水原・平壤・大田・開城・京城南大門・釜山 東京・大阪 京城東大門・大邱
出張所在地 東萊・平壤大和町・京城西大門・京城本町

驚クベキ特効藥 酸素丸
腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、丸の病、慢性淋病、慢性消渴、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、常習的肩の凝り、眩暈又は便秘、產後の諸病、貧血、衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腹の病、バセドー氏病
酸素丸本舖 南滿洲本溪湖 中西亮 振替大連三四五三

大下の銘釀 醇良 無比



釀造元 賀茂鶴酒造株式會社
朝鮮發賣元 河野又一本店
京城府黃金町百拾番地 電話光化門三四五番

六道溝を荒し

十餘回に亘って六道溝を荒し廻った三番地人力車夫王忠臣(二)は犯行後家族を殘して七道溝居住の知人杜進文方に潜伏中四日午後九時頃自宅で逮捕され逃走中の二名は目下嚴探中である(安東縣)

馬鹿に安い

慶南 明年度地方費補助
統營大閤堀舊馬山の市區改正
釜山の上下水道工事も駄目か

【釜山】慶南では大正十三年度府補助既成につき地方費補助其他につき直接當局と打合せの爲め京城に出張中なりし飛鋪理事官が二日夜歸任と同時に府では連日課長會議を開き種々打合せを重ねて居るが同氏の語る處によると「未だ道評議會の議決を經ぬ故は未定の問題であるから具體的の數字を言ふことは出來ないが大體の經過から言ふと先づ五分の成功と言ふ處だらう最も釜山府としては其要求が多種多樣に渉つて居るだけ自然額も嵩まつてゐるが何分本道の地方費豫算の金額が約二百萬圓に過ぎない處に之れを以て一から十まで一通り切り盛りしやうと云ふのだし其豫算の内容に就て道としての苦しい立場も充分諒解はれるので一先づ切り上げて歸つて來た元來國治の根本は先づ何よりも都市の完成を期するにあつて其意味からすると釜山の如き何を差措いても其施設を速かならしめねばならぬのであるが所謂邑村附地と一緒に同樣に解する嫌があるも上下水道工事を新設として何でも彼でも削減を加へ樣とするので此の五分止まりの成功を得るにも實に一通りならぬ苦戰を嘗めさせられた他地方も同樣概分みじめなもので統營の大閤堀工事の如き既に總督府の諒解を得て工事着手の瀬戸際迄運んで居る樣なものを始めとして舊馬山の市區改正の如きも全く命脈を斷たれた樣な始末で同じく國庫の補助事業たる釜山の上下水道工事なども目も當られぬ始末であるが既に繼續事業として着手中の高遠見水源池の擴張及び市區改正の如きは此儘中止するに於ては今日迄の投資が全く無に歸する結果を惹起するので豫定の通り繼續進行せしむるに諒解を得た

慶北 明年度豫算內容
―秦內務部長談―

【大邱】大正十三年度の本道地方費の豫算は中央及本府の緊縮方針に則り努めて事務費の節約を圖り雜多なる事業費に充てん事を期つたけれども、何分年來切詰めた豫算の事であれば節約を加ふる餘地も少く歲入に於ても前年度に比べて減少を來したから其編成には相當の苦心をした譯である、而しながら道立師範學校の新營工事の如き多額の經費を要するものは大正十一年度よりの繰越金により前年度に於て大體豫算の必要を充たす事を得た爲に本年度に於ては此の方面の支出は比較的少く、又前年度の全國特產品陳列大會費、水產試驗場等の改造費等を要しない事となつた爲に、是等の餘裕を以て新任の施設の進步上將又將來道民の福祉を增進する上に喫緊の事業を遂行する事としたのである、從つて相當に新しい計畫を實行する事を得るのは幸福である、而して來年度の歲入出豫算は百九十七萬四千九百七十一圓で、昨年に比すると三萬五千三百十五圓の減少を示して居る、今少しく內容を說明したいのであるが來る十五日より開會する道評議會に於て委曲說明する迄はこの位の處に我慢して置いて貰ひたい云々

平康水道豫算 計上

【春川】久しく懸案中であつた平康水道敷設問題は愈々明年度に於て敷設せらるべく其工費の內容は國庫補助二萬圓、地方費補助二萬圓、地元民負擔額二萬六圓總計を計上したが恰も道地方費編成の時期なるので之が完成を期する爲め三日期成會では平康郡守劉鎭弘氏を期成會長の下に同期成會委員長李榮氏、道評議會員金鍾鎭氏同會委員等伴ひ市民の諸氏等來春の上京に際し當局者と懇々說議の結果快諾を得一行は京城に向け歸路に向つた

南浦商議副會頭
結局李鍾燮氏か

【鎭南浦】鎭南浦商業會議所副會頭元副會頭李鍾燮氏は或る事情の下に失格したので會議所では來る二十日同所議上に於て其補缺選擧を行ふ事となつた目下其呼聲の擧る者も高きは李起元、朴正植、張瑞洛、李鍾燮の四氏で鮮人側の大勢は張、朴正植を推すべく特に運動激烈で一方李起元氏は內地人側に於て相當の人望を有し居るも鮮人側には餘りに人望なく內地人側では李鍾燮氏を推すべく計畫中なれば同氏の副會頭は間違ひなきものと噂されてゐる

春蠶掃立豫想

【大邱】大正十三年度春蠶種を慶北道內各郡島に配布し掃立てしむる枚數は三日の蠶業技術官會議に於て內定したが夫々各郡島別にて總枚數の九割を選定して慶北蠶種組合と購入の豫約をした尙原蠶種を含んで各郡島に配布する總枚數は約八萬二千枚で前年に比し一割五分强の增加である各郡島の掃立て枚數は左の如し

五〇〇大邱府▲二、三〇〇達城▲二、二六〇軍威▲五、一四五義城▲八、三一〇安東▲二、〇〇〇青松▲一、六〇〇英陽▲一、八〇〇盈德▲一、四四〇迎日▲一、九八八慶州▲二、〇二〇永川▲二、三六〇慶山▲一、九一五清道▲五〇三高靈▲一、五八〇星州▲一、九三五漆谷▲三、〇三四金泉▲二、七八〇善山▲一、三一〇尙州▲八、〇〇〇聞慶▲六、一一一醴泉▲四、八五〇榮州▲三、五〇〇奉化▲二、八八三鬱陵島

仁川署の贅澤禁止
置屋連を集めて示達

【仁川】關東震災に起因し山本首相よりの詔書の次第もあり國民精神の緊張を要する秋に際し虛禮を廢し勤儉貯蓄の精神を涵養する意味に於て仁川警察署では五日午後一時本署に管下藝妓置屋の主なるものを招集し手賀保安係長より左の如き條件を附し社會上虛榮に流れむとする藝妓の保護に當らむ旨の示達をした

一、藝妓及置屋相互料理屋飮食店の仲居帳場仲夫券番その他に對し歲暮中元の贈答を綱證に廢止すること

二、客席に侍する場合と否とを問はず下層は實際品につき綱證に廢止すること

三、藝妓は平常著用する被服は「ちゝぶ」銘仙以上を著用せざること銘仙以下と雖も四季以外において流行を追ひ徒に新調せざること

四、藝妓は平常において貴金屬及寶石等使用せざること

五、平常使用する勝物は奢侈に流れざるものにすること

以上鮮人に對しても夫々右の內容を示達する處があつた

仁川土木部出張所
本年度內で事業終了

【仁川】仁川土木部出張所にては漁港工事の仁川築港豫定計畫も年度內（明年三月まで）に一先完結する豫定で明治四十四年以來の土木事業も一段落を告ぐる筈であるから從つて來るべき年度始めから新規企業がない以上は土木部も愈々廢止か引き揚げとなるか或は亦港內浚渫事業が引き續きあるから部內を縮小し繼續さるゝ樣になるかも知れないと觀測されてゐる同所本年度の主なる既設事業としては▲濟港岸壁の舖面工事▲驛邊堤揚築工事▲船渠引込線延長工事▲仁川稅關移轉工事▲火拔上家新築工事▲埋築立標識設置工事▲浮標設置工事▲港燈設置工事等

南浦穀出廻 盛旺

【鎭南浦】鎭南浦埠頭は十一月以來米穀、大豆類の穀物出廻りの爲め出入汽船頗る繁昌で昨今は日々平均二三の入船あり海運業者、米穀貿易商、雜貨商等多忙を極め從つて市內料理屋飮食店等も幾分景氣を恢復した

鮮米の宣傳に「此の際」を利用せよ
南部の震災は絕好の機會だと
辻川富重氏は語る

先般鮮米協會設立の用務を帶びて東上した仁川穀物協會副會長辻川富重氏は東上中の感想に就て次の如く語る（仁川）由來江戸ッ兒は宵越しの金を持たないと云ふことが一種の信條でありそして誇りであるかの如く心得てゐたのである處が今回の震災に依つてかゝる間違つた觀念は全然破壞されてしまつたのである然も彼等の頭腦は茲に一轉化して大東京を建設するものは自分等であるそして將來自分が中心となつて進まなければならないと云ふ健氣な信念を有つて一生懸命で働らいてゐるだから今日では八時間勞働とか十時間勞働とかいふ樣な問題はそつちのけにして十二時間でも十五時間でも體力の續く限りの勞働を以て事に當つてゐるから之がため使用者においても仕事が豫想外に片付いて行くので双方利益となり一日平均の勞銀は莫大なものとなり斯くして働いた勞銀は決して無駄に使はないで有利な株を買つたり或は貯蓄して遠大の謀をめぐらしてゐる從つて醉つぱらいも見受けなければ喧嘩も少く最も深く感じたのはバラック仲間の人々の交際が羨ましい程親密で到底朝鮮で見ることの出來ないのである電車の乘降りでもそう決して先を爭ふことなく順々に乘降する有樣である新聞でも書いてあつたが東京では『此の際』といふ流行語があつてこの流行語のためにすべての問題は圓滿に解決されてゐる自分等はこの美しい心持ちだけでも朝鮮に移入したいものだと思ふ現在の東京は震火のために米の損傷がなくなり仲買業者も亦丸潰れとなつてゐるので需要に迫はれて精白にする遑がなく粗白のまゝ直接市場に販賣する狀態で然も上白と云ふは朝鮮米であつて朝鮮米と稱するは劣惡なる內地米であるから鮮くではないか江戸ッ兒も今度の震火で朝鮮米は喰はないなど痩せ我慢を出す氣遣ひはなく朝鮮としては此の際白米を持つて行つて賣ることだ此の機會に朝鮮米の宣傳をやらなければこんな好機會は亦と得られない今日の米價から見て採算上充分の利益があるから大いにやるべしである

安取重役會議と手數料割戾問題
回答如何で委員辭職か

【安東縣】當地仲買人組合が打續く財界の不況に伴ひ經營困難に陷つた結果之れが救濟策として安東取引所に對し取引所手數料五錢の割戾しを要求せるは既報の通りで爾來組合委員並に安取理事者との間に於て數次非公式に懇談し或は折衷案とも見るべき二、三錢の割戾にて落著せずやと觀測されて居たが安取理事者の意嚮は全然當初の態度を飜さず只單に重役會に諮つた上回答すべしとのみにて荏苒今日に至つて居るが過般安取理事者が組合委員に對し暗に元來組合側の要求たる五錢割戾しは取引所手數料の二割に相當するは取引所としては更に其十分の一即ち約五厘方の割戾を暗示する模樣であるが組合側としては如何に經營困難の折柄とは云へ安取としては組合員の活動に依つて今日一割の配當を繼續し得る業績なるにも拘らず僅に一分に滿たざる割戾しは那邊より算出せるものなるや甚だ當を得ざるのみならず理事者は果して本件に對し誠意あるや解決を望み居るや否や了解に苦しむものであると云つて居るが何れにしても來る九日の重役會に於て決定すべき筈で組合側としては重役の回答如何に依つては斷然總辭任し而して後正面より本問題の解決に努むる方針である。

安東縣檀木輸入額

【安東縣】昨年より本年三月末日現在にいたる安東に於ける朝鮮よりの檀木輸入額は車軸及輪子材料輸入額は車軸二萬一千根、輪軸九萬九千根であるが本年四月より朝鮮にて檀木輸出禁止後殆ど鴨綠江河口の柞木材料を以て右用途に代用して居るが安東縣より車軸及輪軸の荷送り先は奉天、長春、營口、鐵嶺、遼陽其他奉天省各地である

革新青年會組織

【江東】郡元灘面鵬里革新青年會が組織され、智德體の三育を修練すると共に實業思想を鼓吹し民風の改善を圖るを目的とすると（平壤）

仁川青年力行會

【仁川】仁川靑年會の濱田、石川、松校氏等が發起となつて仁川靑年力行會を組織する計畫で四日午後七時から靑年會館に發起人會を開き會則を制定し會務の打合せをした會の方針としては別に會費を取るより一ヶ月三圓三ヶ年間の積立金として必要に應じ會員の企業に融通する方法をとり一方會員の吉凶には相互扶助する等目的の貫徹に勵ふ樣努むると（仁川）

褒賞授與式

【慶北達城郡】達城郡地方改良組合の主催にかゝる苗代及び立毛管理及收穫品評會は既に審査を終り六日午後二時より大邱府三笠町妙心寺に於いて褒賞授與式を擧行した又同日東拓移住民の組織せる北濟組合の農產物品評會も審査を終り同時に褒賞授與式を擧行した（大邱）

天安品評會授與式

【天安】天安郡農會主催の各種品評會は二日午後一時より天安普通學校庭で開催郡農會主催の自作、蔬菜、棉作、堆肥等の立毛品評會、郡農會に關聯ある作物品評として木川郡長を審査長とし優良者を授與した井上天安警察署長、常松郡守なる訓示、成歡牧場長の祝辭、授賞者總代の答辭で閉會、別室で來賓の饗宴後松氏の天安郡農會萬歲三唱にて散會した

鑛業奬勵講話會

【大田】郡では鑛業思想を涵養し育鑛技術の改善を圖るべく六日より九日迄懷德面同十一日より十四日まで杷城面十七日より二十一日迄東面の各里洞に於て左記事項に就する講話を開く筈である（大田）

一、農業獎勵事項に就て
二、桑樹の肥培に關して
三、改良養蠶法に關して
四、蠶兒の獎勵及飼育法に關して

釜山高女校長決定

【釜山】釜山高等女學校々長後任者選考中の處愈々京城第一高等女學校教諭鳥居六氏に決定同氏は十日午前八時五十五分釜山着の旨府學務課に電報があつた

光州學校長協議

【光州】光州郡各學校長は七日午後一時より道廳學務課に集合し今回換發された詔勅の奉行方案につき協議をなすと（光州）

公州郡教育會總會

【大田】朝鮮教育會の忠淸南道支部の分會として道設立公州郡教育會を設立する事となつたので其創立總會を三日午前より郡廳に於て開催し會則を協定して役員の選擧を行ひたるに高山郡守を會長に普通學校長、小學校長、普通學校長及郡廳庶務課長を評議員に選擧し就任した尙本年度後期及翌年度の實行計畫等を協議散會した

大田尋高入札

大田尋常高等小學校では今回煉瓦建にて御眞影奉安殿並に校庭に下水溝を新設する事とし其工事入札を五日組合事務所にて施行千六百圓で新原常太郎氏に落札した（大田）

海員生募集

仁川海員養成所では左の如く同所生徒を募集する筈であるが詳細は十二月一日以降の官報につき承知されたしと▲正科生徒二十名▲入學出願期十二月十八日限り

補充選擧は見合せ
富田次點當選確定す

【平壤】改選後の平壤商業會議所は會頭問題で行惱んでゐるが新評議員は全會一致を以て大橋恒藏氏を會頭に推戴しやうと計畫してゐる併し別項記載の如く大橋氏は絕對に固辭して受けず、その結果松井民治郎氏を推さうとしてゐるものもあるが松井氏は大橋氏と同一態度に出づべく盟約してあるのでこれ又會頭に就任しないものと思はる。結局內田氏にお鉢が廻るかも知れぬが、內田氏に對しては反對者が尠からぬので當分物になるまい、又評議員に當選した宮川、大橋、松井の三氏は辭表を提出したが宮川氏のみ辭任する事となり大橋、松井兩氏は補充選擧を回避する爲め一評議員として就任する事となつた、これが爲め次點者富田昔二氏は『中々に落ちさうもない熟し柿』と嘆くつてゐたが終に當選したので『熟し柿待てばおのづと落ちるなり』と云つてゐるかどうだか。

會頭辭退の聲明
政治道德に立脚して
―大橋恒藏氏談

【平壤】愈に平壤商業會議所評議員改選の際、西鮮造林會社が三票を以て當選した。從つて同社の社長である私に對して就任を勸告し會頭たらん事を慫慂する人もあるが、私は以前から聲明してゐた通り、今期は絕對に出馬しない事に決心してゐるので、諸君の御厚意は感謝するが今更私の決心を飜す事が出來ないのである。中には私の出所進退は明かでなければならぬ、大橋の態度を疑ふなど種々批判される人もあるやうであるが、公職の去就は自發的のもので敢て他人の容喙を要しないものである、又政治道德から申しても、新聞社の社長が商業會議所の會頭を兼ぬべき性質のものでないと信ずる。先年來田鍋知新聞社長が東京の商業會議所會頭に推薦せられた時、時の內務大臣はこれを認可せず、種々の經緯の後、閣議にまで持ち出されたが、絕對に認可せぬ事に定つた例もある。これは當然の事で法律上いけないと定められて居らぬが政治道德上決して兼ぬべき性質のものではない、現に私も平壤每日新聞の社長であり、又社長に就任してからも未だ半歲しか立たぬ、而も何等社業に對し貢獻するところもないのに今更、それを敝履の如く棄て會頭に就くが如きは私としては絕對に致し度くないのである。又同志五名と檄文を配布して商業會議所の改善を絕叫したのも同志と意見が合致したからで、言論は自由である。私が評議員を辭任すれば補充選擧をしなければならぬ、補充選擧は平壤の不名譽でないとならば甘んじて一評議員として席を置く考へで、假令一評議員として就任しても會頭は前記の理由のもとに絕對にお斷りする考へである。云々

慶北警察の一齊警戒
自衛團が後援もする
金刑事課長談

【大邱】歲末の年末が差迫つたが例年の如く今年も亦各警察署管內に强盜又は竊盜の出沒するものが頗る多く殊に此の種の犯罪は例年に比し本年は多い樣である。其やり方を見ると例年よりも一層凶惡も大きく且大膽に行はるゝ形跡がある、是れ畢竟するに一般經濟界の不況に職由するものと思はるゝけれども一面に於ては亦其取締の不徹底も一因をなすものと云はねばならぬ、然るに最も遺憾に堪えない事は彼の此地の某々警察署管內に於て發生した强盜事件の如きは其犯人が三名又は五名の團體を成して出口に於て發砲威嚇の上悠々として引き揚げたるが如き例は警察の威信を蔑視せるの甚しきものであつて、一般民衆をして非常なる不安の念を懷かしむる事亦甚だしいと謂はねばならぬ、依つて此事は管內の各警察署に訓達を發し是等犯罪の豫防檢擧に關し一層の研究と努力を從へし特に歲暮年末を期し相當期間內は各部落の保安委員若しくは自衛團員をして夜警を實施せしむるは勿論搜索の努力をなさしむる筈である

溫泉里消防演習

【牙山】郡溫陽溫泉里の消防演習は四日午前九時より擧行正午より機具の整理をなしそれより小池警部補の指揮で公園にて放水練習をなし宮城署長の講評ありて演習を終つた（天安）

大田面長決定

【大田】渡邊大田面長辭職後行惱んで居た大田面長は去る三日附で江田鶴雄氏に任命があつた

横山家慶事

大同銀行頭取横山直縄氏二女キミ子（一九）は良縁あり總督府事務官花村美樹氏夫妻の媒酌に依り京城覆審法院部長吉田平次郎氏息正之氏（二五）と婚約整ひ八日京城太神宮に於て華燭の典を擧げることになつた因に新郎正之氏は大正十一年東大法科出身の法學士現在は廣島地方裁判所司法官試補として在勤中偶々一年志願兵として龍山聯隊に入營三十日除隊し新婦は平壤高女出身の才媛であると

地方人事

▲釜關富太氏（仁川稅關長）管內視察の爲四日朝黃海道方面へ出張一週間の豫定（仁川）

▲岡博士　五日來邱同夜官民の招待會に臨み六日午前中大邱市內を視察し午後二時自動車で慶州へ（大邱）

▲淸水久次郎氏（東拓大田支店事業係長）沃川、永同、天安方面の收納狀況視察の爲め出張（大田）

▲竈彭氏（新任東萊道尹）六日朝著任（安東縣）

▲舟田拓殖事務局書記官　六日過安新義州へ（安東縣）

ベンネット商會
〔廣昌洋行〕
所在仁川海岸町一丁目　電話二〇一番
創立　西曆一千九百四年
營業　△輸出入品　自轉車、米國グッドリッチ會社製自動車用タイヤー、チューブ並ゴム製品、英國ファース會社製鑛山用鋼鐵一切、英國製カタン糸一手販賣、鑛山用藥品、ウヰスキー、ポートワイン及飲料水一切、石油、キハツ油、ボイル油、諸機械油及グリス類其他、葉煙草、其他朝鮮物產諸原料
代理部　英國ロイド、エゼント、フイニネクス火災保險會社、ノーウヰッチ火災保險會社、ノースチャイナ海上保險會社、チャイナミューチアル生命保險會社、チャイナナブイゲーションコンパネー、オーシャンスチームシップコンパネー、チャイナユーチアルステームナブイゲーションコンパネー、アメリカン、アジアテック、ステームシップ、コンパネー、東洋汽船會社、ハパックペント會社、香港タイクー造船株式會社、テキサス油會社
館主　ウオルター、ジョウジ、ペンネット
支配人　アレキサンダー、カンデンダフ
總務　中元源五郎
倉庫主任　中村一雄
會計主任　上野正七
船舶主任　須矢源七

朝鮮計理株式會社　仁川新町　電話七〇七番
創立　大正十二年七月二十一日
資本金　五萬圓
營業　各種委託集金及立替拂、動產、不動產委託管理、委託ニヨル計理事務、各種代理業
取締役社長　萩谷籌夫
專務取締役　吉岡久
取締役　古川文道
同　今村覺次郎
同　堀力太郎
同　堆浩
同　沈能德
會計監督　今村覺次郎
常任監査役　後藤進
監査役　野口文一
同　村谷吉藏
同　高橋久吉
同　苫米地造酒彌

仁川穀物協會　仁川府港町六ノ四番　電話四三二番　三二一番
創立　明治三十六年七月二十六日
會長　高杉昇
副會長　辻川富重
評議員　今井京太郎
同　加藤平太郎
同　今井嘉三
同　松本要五郎
同　杉野榮八
同　吉金喜三郎
理事　大平嘉重郎
書記　榮田喜夫
同　本村千代喜
同　北島清隆
附屬仲立人　橋口勘右衛門
同　田岡留吉
同　木下德三
同　木村爲一郎

株式會社大二商會　仁川出張所　仁川濱町　電話五一〇番
創立　大正八年一月創立
資本金　五十萬圓
營業　木材業
取締役社長　淸水榮次郎
常務取締役　土井伊衛門
取締役　庄野嘉久藏
同　菊池秀吉
監査役　石井鐵太郎
同　土橋芳兵衛

三井物產株式會社　京城支店仁川派出所　仁川府海岸町二丁目五　電話六三・二三六一・四三八番
創立　明治四十二年
資本金　壹億圓
營業　食鹽、米穀、石炭、船舶雜品貿易業
首席　淺井彌六
森山德助
森澤孝男
平野民藏

朝鮮精米株式會社　仁川支店　仁川府濱町　電話三二五・九二五番
創立　大正七年十月
資本金　五十萬圓
營業　精米業
輸出先　大阪、其他
社長　天日常次郎
專務取締役　小笠原儀雄
主任　三戶守三

仁川海岸町二丁目一番地　高杉貿易部　皆川重吉　電話一〇三〇番
高杉回漕部　河合律三郎　電話長五九・九三五番
仁川萬石町　高杉醬油釀造場　久保田米二　電話長七六五番
仁川宮町　三横洋品店　三木幹治　電話長七〇六
朝鮮總督府公認　仁川港水先案內　島崎彥次郎　自宅仁川山手町二丁目十九番地　電話七六〇番

美濃谷榮次郎商店　仁川新町二〇番地　電話長一八一
創立　明治三十六年
營業　朝鮮產諸金物
營業所　美濃谷喜三郎　鳴髙保市　高橋休兵衛　末永濱二　館中猪太郎

辻川精米所　仁川府花房町　電話六九・二四五
營業　穀搗精米業
輸出先　大阪
辻川富重　山根照吉

株式會社仁川米豆取引所仲買人組合
㋑今村覺次郎　電話長參參六　長六參七七八
㋮廣澤正次郎　電話長六壹七　長六〇〇五
㋒內海淑郎　電話長六六壹　參壹七　貳五九
㊗小林藤右衛門　電話七貳〇　長五五八　長壹五九　長壹〇七
布井嘉造　電話長貳參　長六參四五

坂倉伊平　電話長六五五　壹五〇
㋕力武黑左衛門　電話長壹七參五八　長八參六貳七五
㋗吉金喜三郎　電話長壹〇六參八九　長八參六五
鳥居長次郎　電話長六六參貳六八
桑野健治　電話長參九
崔明潤　電話長五六參〇六貳
㊅堆浩　電話長壹六八〇參
新田義民　電話長四七貳〇　長六貳〇　長九〇四
松田慶之助　電話長貳八八參
高橋謙三　電話長九九壹壹六五
㊕張最根　電話長貳七貳
康益夏　電話長七參六參參貳

朝鮮精米株式會社　仁川支店　仁川府濱町二ノ一　電話長三二五　九二五番
仁川仲町三　仁川屋精米所　安井鐵次郎　電話三四四番
仁川府花房町二丁目　辻川精米所　電話二四五番
仁川米豆取引所仲買人　㋗朱可基仲賣店　仁川府海岸町　電話一〇六番　三六九番　長八八三五番

京城電氣株式會社仁川支店　吉田勇吉　支店電話二四番　社宅出張所電話三三番
合資會社丸北精米所　仁川府萬石町　精米業　米穀貿易　電話長七五六番　仁川府海岸町　丸北精米所出張所　電話一三七番
仁川米豆取引所仲買人　㊎布井仲買店　仁川府海岸町　電話長二三五番　◇絕對顧客本位に營業仕候◇
淺野セメント特約販賣　太田忍　仁川府山手町　電話三三八番

醜惡除去の一步として 公娼を廢せよ 私娼と公娼の比較

私娼を可いとは決して云はぬが隱れて行ふ處に幾分恕すべきだ

東洋大學教授 高島米峰氏談

私は今醜業婦廢止に就て意見を述べなければならないのを衷心から遺憾とするものである今や世界の文明國に於て

公娼制度 を存置して居る國があるか？私は我國恥それより大なるものはないと信ずるものである公娼は廢止してもそれに代つて私娼が激増するから之は與つても實は同じで或は却て弊害を増すものではあるまいかといふ説が可なりに多いやうに思ふから玆に公娼と私娼に就て私見を述べて見やうと思ふものである

醜さあり 夫れ人間の中には美があり醜があるのであるが我々人間はその中から醜を去り美をより多くしようとして人間が人間として盡すのはその醜を盡すのであるが未だ現在の社會の組織に於ける人間にはその醜や惡を根絶した理想境的生活は望まれ得ないのは誤謬な所であるが仕方がないからその醜に應じて置いてもよいといふにそれは斷じて可けないのは申すまでもない而して茲に於て我々は

姑息手段 ながら先以て撤ぺきはこれを撤ふて醜惡の表現に大けな醜たる行爲がなされないやうにしなければならないのであるこの見地より推論すれば公娼と私娼と何れが醜すべきかは直に明瞭になるであらうと申すまでもなく公娼は國家が認むる一種の職業として何等恥る所なく醜業を營んで居るのであるから如何なる階級の子弟と雖も之れを眼に見ざるはないのであるから

害惡の及ぶ 範圍が廣い社會の裏に住んで暗黒のうちに隱れてこれを行ふ私娼とは比較すべくもあらぬのである、勿論我々は然うした醜惡が根本から絶滅することを希望する、そしてその處に及ばぬながらこれ努めなければならないと思つてゐる、然しながら今直にそれを期することは出來ないのであるから勉めて公然と

醜き職業 を營む事を禁じやうといふのである、私娼は可いと云ふのではない、唯彼等は隱れてこれを行ふ處に幾分恕すべき所があるといふのである、そして害惡の點に於ても公娼に比すれば自から輕重があると云ふのである公娼廢止は醜惡除去の一步に過ぎない

日本婦人に多い 貧血症に就いて 症状を輕視するな

民間飛行界は頗に經營困難に陷つた結果、飛行士中には斯界を落ちなする者が尠くない、現に經營難まで千葉縣白戸飛行場の監督、一等飛行士乘池判治氏は社務の手に大阪に滯在して單獨で飛行場を

經營 すべく目下寂寥勵みつゝある所である、備白戸出身の三等飛行士谷口伸太郎氏は先頃八日市の二等飛行士多陸正雄の下に助敎格で助官に雇はれて行つた外、同場の三等飛行士大堀藤次氏を雇つて三松市の日本飛行機會社へ雇はれて行つた許り是等は未だいゝ方で、永い歳月と巨額の費用を使つて折角三等飛行士の免狀を習つたもの〻此の免狀では

飯が 食へぬとあつて郷里へ歸ると遊んで居る九州福岡市の伊藤文兵氏や、又飛行機一臺を持つて飯して大阪の資家で時期を窺つてゐる本田佐一郎氏等は最も氣の毒な境遇である。又白戸出身唯一の鮮人飛行家として驚秀な手腕を持つてゐる李商泰氏も本月早々朝鮮へ歸る筈であるが、斯の如く白戸一門は何れも淚を吞んで他日を期して

離散 したが、津田沼伊藤飛行場でも二等の山崎八洲男氏は雇はれて行つた外鮮士は藤本飛行機研究所へ鳥取縣の米子飛行場へ雇はれて行つた外新井飛行家の部下である、一等飛行士安岡駒吉氏はその部下たる一等飛行家李基演氏の郷土訪問飛行を指導すべく

渡鮮 してゐるが、一定の住所もなくそれからそれへと定めなき旅を續けて居る哀れな民間飛行家はこの外に可なりある

□芝離宮內バラック居住の子供會が兵站病院の傷病者に慰安の『震災童謠踊り』□

冬の近郊スケッチ

「松を潜る城壁」 多田毅三

松を連ねて城壁が走る。此れが城壁か——恐ろしく人急な形式！愉快な稚戲だ延び損た樣な松が曲りなりにも此の城壁に伸ひかぶさつてゐる。空がスンと冷い。砂山に陽が馬鹿らしく笑つてゐる。カチが枯れ枝で眞黒い眼をして日向ぼつこをしてゐる。何を泣いてゐるやら？

指先の美は 女姓美の條件

冬の手先の美容法

閨秀畫家 歌川蘭華

手先は神聖であると高唱する人々の目にも、ヒビやアカギレの婦人の手はそれほど美的には見えないでせう。貫い物の贈物として飲ひ敏は拂はせられますが、

美的觀念 からは誰でも美しい手先に心を惹かれるのは當然であります。それ許かりでなく手先を汚くして置きますと、恐るべき黴菌の原因となる場合が多いとの事でありますから、その點からでも手先を美しくして置くといふ事は必要であります。

冬季は殊に 水仕事などをする人の手先きは荒く荒れてヒビがきれますが、その保護法として清潔にすること、濕度の激變を受けぬこと、脂を塗ることなどです。手を不潔にして置きますと荒れたり、ヒビやアカギレが切れ易いものですから、なるべくよく洗ひ清潔にしなければなりません。脂肪の少い荒れ性の人や手がいつも赤くなる人などは、あまり手を洗つたりすると返つてあれますから、木綿製の手袋をはめて、出來るだけ

手を汚さぬ 樣にするのです。濕度の激變を受けぬといふことは冷い手をいきなり熱い湯につけたり水仕事をしてまだぬれて居る手を火にかざしたりせぬ事でありまして、又外出する時など寒風にあたらぬやうに必ず手袋をはめるがよいのです。しかし外出の時の手袋は毛製のものよりも、厚い絹の薄いものゝ方がよいのです。塗脂といふのは水をつかひした後、その都度に必ずワセリンクリームなどの脂肪性のものを皮膚に擦り込んで置くことでありましてさうすれば決して手先の荒れる樣なことはありません。

白粉など をつけましてもヒビの切れてゐる時にはつきません。ヒビの間に白粉がたまつて汚いものです。水仕事した時に、一々塗脂するといふことはなかく忙しい人には出來ない事でせうけれど、緊急につとめさへしますならば、決してどんな荒れ性の人でもヒビが切れる樣なことはありません。又毎夜寢る時に

微溫湯で 手をよく洗ひそのあとへクリームをすり込んで置きますと、ヒビの切れた手も翌朝は綺麗になほつて居ります。

新らしい 虹編み ショール の編み方

近頃、日本にも流行して來た美しい虹編みショールの編み方をお敎へ致します。このショールは米國では今非常に流行してゐます。この虹編みショールは割合に編み方は平易なものでありまして

材料に 累みの毛糸六色何れも一オンス、五番の鉤針二本三番の釣り針でよいのです。これは六色の毛糸で虹のやうに順序にならべて編むのです。其編み方は最も簡單な表編みばかりで編みます、材料には米國のフライシャア社の糸（毛糸店には何處にもある筈です（九百五十二號、九百五十八號、九百六十二號、九百六十六號、九百七十三號、九百七十五號の六種を用ひます、初め九百七十五號の糸で二百八目に作ります。それを十二行編みまして次は九百五十八號に代へて十二行編み、九百六十二號に代へて十二行編み、九百五十二號で十二行編み更に九百六十三號で十二行編み、九百七十六號に代へて六行編みます、これでショールの長さの半分ですからあとの半分も同じ樣に編んで、

中央で 丈をつなぎ合せ出來上つたなら凡そ十二吋位の長さの房をつけます房の絲は地糸と同じ糸で一目置きにつけるのです

公設市場値段（六日）

特等白米	一升	、三五〇
一等白米	同	、三四〇
糯白米（朝鮮上）	同	、四〇〇
押麥	同	、二〇〇
丸麥	同	、二一〇
引割麥	同	、二〇〇

傳書鳩

：投稿歡迎：◇紙上の匿名は差支なきも別に住所氏名を明記する事◇中傷や筆者不明の投稿は採らず◇字體は明瞭に十五字詰五十行以內

或る夫人に與ふ

眞理生

私も亦人の惘には聡い一個の男性ではあるが、京城の高等に住む或る日本婦人よ、私は貴女程に自分の惘に亂脈を許さないことを自信してゐる◇此處に消防隊に出る夫を持つ夫人があるとする。處がその夫はその職業柄として常に家を外に特別な職業——として、妖の夜の寒空を眺々て耶なかれかしと紛々寒風に吹かれて、さうして得た金で翌日は可愛い妻の處へ一一つて過情で一際の疲勞を消さうとする。◇若し斯樣な狀態にある夫婦の關係があるとして、若し此夫人が一日置きに不潔な寢室を利用して不潔な醜味に耽つたと假定せよ。何と皆さんこれ位苦々しいことがあるであらうか◇處が私の云ふ夫人よ、貴女が行つてゐる行爲はその例に似寄つた狀態にあるではないか。◇さうして貴女の家の附近に居た人達さへもそれを知つて讚美の的と成つてゐたではないか。◇貴女の家はその×の男が來てゐる時貴女の父親が不意に訪れる時に家を逃げ出す程の醜態を知つて平氣で居る貴女の妹さんは噂のある女ではあるが、あれは人かと世間で云つてゐますぞ。◇貴女よ、貴女は、その戀愛に對して觀念があるならば何故堂々と夫に申し出て新しい戀人と公然に暮さないのか、夫を欺いて居る時の貴女の心狀は此世に無い醜の表現で無くて何であらう◇殊に、婦人は幡の爲に過失があるものだ然し、貴女は惡をたくらんで行つてゐる。恐ろしい婦人よ。何故夫と別れないのだ。罪を謝して其處を去れ——正しく。◇さうして貴女の妹さんまでがその罪と通じたことを貴女は知つてゐますか。それは怖も貴女の事を夫君が知らない樣に、貴女は妹さんから欺かれてゐることを知らないのではないのか。◇貴る婦人よ、私は貴女の醜に社會に罰されることを悲しむ。

たん咳に 苦む人に

◇呼吸器病と痰咳 呼吸器が健全であるといふ事は吾々の日常生活に於て第一の要件である。と云ふ譯は呼吸器の健全な人達には殆んど病的の痰咳がないからである。氣管支加答兒、肋膜炎、肺炎、肺結核、咽喉加答兒、百日咳、喘息などの呼吸器病に罹つた人や平素から呼吸器の弱い人はすぐに痰が出たり咳をしたりする、殊に流行性感冒に罹ると咳がこれに伴ふものであるから若し病的の痰が出たり、咳が出たりする時には決して捨て於いては不可ない激しい痰や咳は、殊の外病人を早く衰弱させるものであるから油斷は最も大敵である。

◇痰咳の出る譯は 痰は一種の排泄物で、それが咽喉に溜まると押し出す作用をするのが咳である。痰や咳は健康な人でも出るが然し達者な人には何等の苦痛を與へない。故に痰咳を世間の人が輕視する原因をなしたのである。痰咳も輕い裡に服藥すれば直ぐ治るが、それが兎角等閑に流れ〻遂には慢性になり又はそれが爲めに餘病を起すので少しでも痰咳が出れば直ぐ服藥せねばならぬ。

◇呼吸器散の偉効 服藥するには藥の選擇が最も肝腎である。それには『呼吸器散』が最も優秀で現代藥物療法中痰咳袪痰劑として此右に出る藥はない。『呼吸器散』は丹平製藥の専門の藥學士諸氏が嚴密なる監督の下に特効藥のみ配伍したもので絶對に安全で信用して服藥することが出來る。本劑はかぜから起るタンセキ、咽喉加答兒喘息、百日咳、又は息苦しく胸痛み咳の爲め夜分眠られぬ人、聲嗄れ、痰切れ難き人等が本劑を服用せば如何程痰咳のタンセキも直ちに治癒し、夜分安眠が出來る不思儀な効果がある。價は二十錢より一圓迄種々ある

◇又熱の伴ふ場合 若し痰咳に熱が伴ふ場合は呼吸器散を服用する傍ら蛇印アンチピリン丸、七才以下の子供にはオインを適用するがよい。其奏効は早く理想的の解熱藥で、それも二十錢より一圓迄種々ある本舗は大阪順慶町丹平商會藥房で全國各藥店にある、是非家庭に御用意あれ。

朝鮮物産株式會社 仁川府萬石町 電話八五 九三〇〇番 創立 大正六年九月十日 資本金 五十萬圓 營業 籾摺、精米業 輸出先 大阪 社長 石井鐵太郎 取締役 木谷伊助 同 森本靖吉 同 十馬吉太郎 監査役 深田傳松 同 有馬順二 同 新井倉藏 支配人 鬼頭愛三郎

仁川煙草元賣捌組合 仁川府本町四 電話一三三番 創立 大正十年七月一日 組合長 河野竹之助 理事 鈴木倭 同 株式會社鬼頭商店 鬼頭兼次郎 同 井上藤吉 監事 合資會社玉置商店 玉置才一郎 同 太田與吉 同 朱命基 支配人 石川清

仁川松函石油組合 仁川府新町 電話七一五番 創立 明治三十年 組合長 河野竹之助 鬼頭兼次郎 赤松吉藏 井上藤吉 鈴木倭 北浦嘉藏 支配人

合資會社 丸北精米所 仁川府萬石町 電話長七五六 一七二 創立 大正十一年一月 資本金 壹萬六千圓 營業 籾摺精米 輸出先 大阪 主任 北島五郎

合資會社 協同組 仁川支店 仁川府港町五丁目 電話長五八二〇 創立 明治三十八年二月一日 資本金 五萬圓 營業 通關、回漕、運送業 代表者 立石幹八 仁川支店長 三浦嘉一 助役 馬場早鞭 福田正一 山本泰輔

文華印刷株式會社 仁川海岸町一 電話九二二番 創立 大正十一年九月 資本金 八萬圓 取締役 石本芳文 同 桑野健治 同 河合律三郎 監査役 辻川富重 同 太田忍

仁川精米組合 仁川府港町 仁川穀物協會內 創立 大正四年九月十日 組合長 力武嘉次郎 幹事 辻川富重 同 三戶守三郎 理事 大平嘉重 書記 和田信一郎

株式會社 奥田精米所 仁川府山水町 電話長六〇八 七〇五番

精米業 朝鮮穀物株式會社 仁川府萬石町 電話長八五 九三〇〇番

力武精米所 仁川府濱町 電話長七〇一 四四〇番

美濃谷榮次郎商店 オリエンタル、ワニスペイント會社代理店 大阪調帶株式會社代理店 江原ゴムベルト製造所代理店 鐵材料品、多木製肥料會社販賣店 許可鑛山、鐵道、土木用品、平板、釘、洋釘 ンキ、マニラロープ、セメント卸賣 仁川新町三〇番地 電話一一八 振替口座京城八三番 電信略號（ミ）又（ミノ） 並京城 仁川京町 美濃谷鑄工場 鑄物類製造販賣

合名會社 糸岐商店 貴金屬、時計、金銀細工商 仁川府宮町四丁目 電話長三七〇番

仁川水產株式會社 電話二八六番

慶田組本店 仁川府本町 電話四二番 回漕業 慶田組荷捌部 仁川府港町一丁目 電話一四三 七二番 稅關構內電話二七八番

月尾島遊園株式會社 仁川府萬石町九七 電話一三一

合資會社 加藤精米所 仁川支店 仁川府宮町 電話長二一一番 長五五一番 長八四一番 創立 大正九年十月 資本金 參拾萬圓 營業 籾摺精米業 輸出先 大阪、東京、神戶、呉、長崎、門司、尾ノ道、京都各地 代表者 加藤平太郎 販賣主任 北本文七 會計 原又吉 機械部 二宮定五郎 取締役 吉田秀次郎 同 河野竹之助 同 廣澤正次郎 同 今村曇次郎 同 堆井省三 監査役 今井省三 同 釘本藤次郎 同 萩谷籌夫 同 後藤連平 事務員 平山松太郎 同 村谷吉藏 同 若松兎雄 同 楠田征次 同 須藤 同 百木涛二 同 千葉喜一郎 同 手塚りき

京城電氣株式會社 仁川支店 仁川府坂松町 電話二二四番 創立 明治三十五年七月 資本金 九百萬圓 支店長 吉田勇吉 土井秀親 海東五郎治 御厨榮 横田襄八 岩間三雄 四宮彰一 宇津登一郎 田中サヨ 黒川セキノ 前田ヒメ 仲野キヨソ

月尾島遊園株式會社 仁川府萬石町九七 電話一三一番 創立 大正十二年三月二十七日 資本金 參拾萬圓 取締役社長 加來榮太郎

合資會社 中村組運送店 仁川支店 仁川府本町 電話二八五番 創立 大正九年一月 資本金 五萬圓 營業 通關運送、運輸業 社長 中村芳松 執行社員 若松治三郎 同 野田源五郎 同 若松清次郎 同 清水久藏 社員 萩野翁 同 鈴木幸太郎 同 市丸辰治 同 北尻武 同 中島勘次郎

萩谷炭業合資會社 仁川府宮町 電話九〇番 創立 大正十二年一月 資本金 貳萬圓 社長 萩谷籌夫 久保百司

朝鮮銀行仁川支店 仁川本町一丁目 電話 三一二番

朝鮮殖產銀行仁川支店 仁川本町四丁目 電話 二四〇 六二九番

株式會社安田銀行仁川支店 仁川本町二丁目 電話 五八 一〇一番

十八銀行仁川支店 仁川本町二丁目 電話 一八 九一番

朝鮮商業銀行仁川支店 仁川本町三丁目 電話 四九八番

朝鮮實業銀行仁川支店 仁川海岸町 電話 三二番

株式會社 仁川米豆取引所

合資會社 吉田精米所 仁川府宮町三三 電話長三一七番 四六二番

仁川煙草元賣捌組合

三井物産株式會社 京城支店 仁川派出所 仁川海岸町二丁目

合資會社 加藤精米所仁川支店 仁川府宮町 電話長二一一番 長五五一番

去る二日夜七時頃安東縣六道溝に一銃器犯人の搜擧に從事し此の程耿偵察し機を見て强盜を働いたと云
三名の辻强盜が現れたとは既報の嫌疑なるものを嫌疑者として取押ふ新事實が判明した所既報の辻强
共犯者王某は早くも風を喰つて逃走したが王の自白によつて五人組强盜の一味六道溝新商李廣順(三七)

大合同

…隆て伊藤、白戸、水田、小栗、緒…帝國飛行協會に會合し協議を重ねた結果目下其具體案を作製中で明春早々大合同を實現する事になつ…

…處で十七八位の朝鮮人が『萬年筆を買つて下さい』としつこく附纏ふので手に取…果同人は清進洞…の午後二時頃平田百貨店にあつた萬年筆を一本攫つて拂へた旨自白し…

…飯は食ひ放題で十五錢　勞働者並に一般公衆の便…時によく徹底して居ないので勞働…の緊昌を見るに至らないが流石府營丈に斯る處に有りがちな…日を追ふて盛況に赴いて居る…飯が一人前…は朝が一汁一菜夜…のは御愛嬌だ

不況のドン底に喘ぐ
彼等の一日の生活
【その三……鐘路の陋巷勞働所の哀所】
收入が好ければ好いで
冬物の質受も出來ません

午前八時から九時頃まで淋しく天窓に凭れた頃下級官吏達が出勤を急ぐ頃鐘路銀行の前には搬軍を背にしたチゲ君が十數人寒さに慄えながら雇主を待つてゐる◇職を手に入手の足らぬ店舖や、使ひを要する人々が此處に來て賃金を定めて雇つて連れて行く、搬軍を頭に目下清溪川を越へて町の東西に野菜商人に雇はれて激烈に指頭を刺す水の中で野菜を洗つてゐる野菜ヨボや普通民家にお漬物の手傳ひに傭はれてゐるものが三百餘名、府の内外に亘つて建築場の雜役や土運びに從事してゐるものが五六百を越えるであらう◇現在のこれ等の勞働者の生活は非常に懐具合が好い大抵一圓乃至一圓五十錢の收入がある大工や土工等で相當手に職のあるものは三圓以上の工賃を取つてゐる、生活はと見て見ると月額三圓の府營長屋を始め鐘路離れの裏光の悪いじめ〳〵した掃除の行届かない陋屋の走る様な溫突に住んでゐる、◇頗る不況で家賃の滯りでもあるのか油煙に煤けた壁には二つの聯がくつきりと映つてゐる最近一番收入の好い勞働者の生活としては聊か不釣合がある、お女房さんなるもの〻愚痴話を聞く、『勞働者が收入が好い、なるほど日に三圓五十錢頂戴しますと百圓以上の稼ぎになります、が只の一日でも米櫃のことを心配しない日があつて欲しいと思ひます、何たろお酒を頂くと氣が大きくなつて了ふので困つちまひます可愛い〻坊やもあるんですから少しは考へて呉れると好いんですけど何時も醉つて歸つて來るので困ります何時もあれです』と質屋の通ひを指す『もう目星い衣ぐさも失くして了ひました』と目を伏せる◇並木町の阿川質屋の暖簾を押す、四十格好の世帶に疲れた様なお女房さんが銘仙か何か二三枚擴げて三圓貸して呉れと相談してゐる、五十の坂を越した主人と云ふのが眼鏡越しに品を見て『一圓五十』からは出せぬと云ふお女房さん泣き出しさうになつて『稼ぎ人に臥て了はれたので食ひ盛りの子が二人が不憫だから三圓借して呉れと懇願する、其處へ威勢の好い職人が飛び込んで來て『爺さん、十兩頼むぜ、二人で繰込むんだから』と結城か何かの揃ひを持ち込んで來る◇主人は向き直つて語る『隨分張りあきません、勞働者は相當好いお給金が出るんですからさう〳〵苦しい筈はありませんが不景氣だと云ふのに若い人達の懐人樣には未だ好況時代の夢が醒めきらないんでせうね、お客さんは多くお女房さんが來るのですが始終持ち込む許りで仲々出しません御亭主が二三日辛棒すれば直出る品が仲々動かないんです、銀行でも金融組合でも近頃は仲々貸いこと許り云つてますし、こう逼迫して了つては質屋も上がつたりでさあ、まだ好ござんす、正月になつて結氷期になつたらほんとうのドン底が來るでせう

大阪で地震展
一月早々開催

來る一月早々大阪天王寺公園市民博物館で地震展覽會を開く筈で斯界の權威者の研究發表と珍しい資料を蒐集してゐるので非常な期待を以て迎へられてゐる(大阪電報)

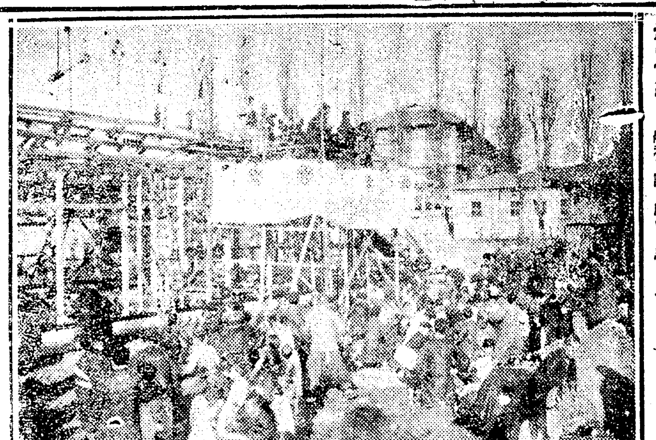
那覇大火
遊廓地一帶　八十四戸全燒

五日午後二時那覇市遊廓築地町より發火し消防用水缺乏のため瞬くうちに辻町、顧通通りの一部より前除通り南側一帶の料理屋商店等二十六棟八十四戸を烏有に歸し三時過ぎ鎭火した幸ひ死傷者はないが人家稠密の場所とて損害は莫大に上る見込(那覇電報)

德風幼稚園の上棟式

(京城松洞淑明女學校附屬)

接續地七百餘坪に建築中の奥村女史の經營に係る德風幼稚園は六日午後三時から上棟式を舉げた午後から上棟式の餅撒きを待つ附近の鮮童や同附屬小學校兒童など多數が待ち詫びてゐる式は純朝鮮式に則り、恰の如く式を濟まし占例の餅撒きがあつた、德風幼稚園は總建坪六十三坪、奥行四間半、長さ十四間で二教室事務室婦室合一小使室炊事室で來年三月竣工、四月開園の筈である、多年の宿望の半を達した、奥村女史はもう有頂天の喜びやうで語る、『各方面の御努力で漸くこゝまで漕ぎつけました、來年四月から園兒を収容いたします、全然内鮮の差別を設けず双方の兒童を收容し純眞の子供のときから内鮮兒童の心からなる融和を計り度いと思ひます…』



滿鐵社宅に猩紅熱が多い
是からが其の流行期
道衞生課の傳染病しらべ

京城府内の傳染病は本年は意外に尠かつたが、それでも腸窒扶斯が比較的猖獗を振つた、道衞生課の統計によれば、府内で十一月中發生した傳染病は筆頭が矢張腸窒扶斯の三十九名で、次が猩紅熱の八名赤痢の四名、パラチブスの三名、痘瘡の一名となつてゐる、チブスや赤痢は勿論痘瘡もう結氷期に入つたから大丈夫であらうがこれから猩紅熱が危險だとの事である、右に就いて周防課長の留守を承はる利府主任は斯う語つてゐる『之から各家庭で猩紅熱を注意して貰はねばなりません、今までの經驗によりますと何う云ふ譯か鐵道從業員の處からよく猩紅熱が發生してゐます、殊に滿鐵社宅中に毎年起るのです、それから地方も多くは鐵道沿線に限られてゐる感があります、それは何う云ふ理由によるか判りません、鐵道と猩紅熱とは妙な關係がないかと思はれます、兎に角寒くなると猩紅熱の時期ですから一般の注意を希望する次第です』

佛人叙勳
三殿下御遭難に奉仕の人々

去る四月一日巴里郊外で三殿下御遭難に際し御看護に奉仕したアルトマン博士に對し畏き邊りから左の叙勳の御沙汰あり外務省を經て夫々傳達された

贈與勳一等瑞寶章　アルトマン病院長　アルトマン博士
贈與勳三等旭日中綬章　アルトマン病院專務主任　ベルゼエレークン
贈與勳四等旭日小綬章　巴里郊外クリネール在病院長　ゴンペール
贈與勳六等寶冠章(各通)　ゴンペール病院長夫人
アルトマン病院看護婦長　ファン、スツトカム

尚ほ宮家から御慰勞の意味で金一封宛を下賜せられた(東京電報)

二百圓紙幣を發行
通貨の膨脹に備へる爲

帝都復興等のため通貨はドシ〳〵膨脹する傾向にあるが印刷局が燒けたため紙幣を印刷する所が出來ぬ勞々これらの急に應ずるため政府では二百圓紙幣を印刷して流通せしむる事となり目下この印刷所を選定中であるが多分陸文館印刷所であらうと(東京電報)

明年の陸軍大演習
三重縣附近か

陸軍特別大演習會は關東震災のため中止されたが明十三年一月中旬に施行すべく内定、演習地域は三重縣附近を中心とされると云ふ說有力で空軍の編成に就ては多少の變更を見るらしい(宇治山田電報)

東京へ圖書
大阪から寄贈

智識の寶庫が燒けた東京方面に圖書を送るべく大阪市役所が圖書の募集に着手してゐるが六日迄に約千四百冊集まつたが十日の締切迄には二千册を突破するらしく右圖書は東京市の圖書館へ贈る筈(大阪電報)

後家さんが辛苦の三萬圓を學校に寄附
それを外の後家さんが聞いて修繕費二千圓を寄附

平壤府將別里九七寡婦金鐵弘(五七)は十九歳の時夫に死別れ女の手一つで遺兒の教養に努むると共に家産の蓄積を圖り不動産三萬三千圓動産一千圓の身代を築きあげたが豫て平壤城の某寡婦金貞燕女史が經營する私立貞和女子普通學校(財團法人)が財源不如意で維持困難なるを聞き自己の住宅と家財を除く外全財産を寄附する事を申出で昨秋畓三萬九千五百六十三坪、田一萬三千九百二十九坪、垈三百十九坪(時價三萬圓)を寄附し今春住宅を賣拂うて貞和校附近に約三千圓の家屋を購ひ家族全部こゝに引越したが此の話を平壤府履郷里で孤兒院を經營して居る金氏元といふ寡婦が聞いて感激し同校修繕費として二千圓を寄附したと

乞食が殖えた
罹災民を装ふ横着者もある
隙に乘じて泥棒に早變り

不景氣から來た生活難が近頃府内を徘徊する乞食が滅切多くなつた傾向がある、そのうちには過般來の關東地方大震災を口實に各家庭を訪問して雇入方を申込み或は五月蠅程金錢を强請る者があるので一般に迷惑を感じて居る、警察當局は語る『近頃乞食風の者が内鮮人を問はず隨分多くなつたのは事實でちよつと路次を這入つたのみで成る程と合點される、彼等は生活難に追はれて居るのでもあらうが今日此頃のやうに氣候が寒くなつた爲自然勞働が出來ず社會の同情を受けるにもつて來いの災に藉口して如何にも憐れな情を訴ふるが如く見せて各家庭を訪問する横着者もある、警察でも相當取締をして居るが彼等は常に一定の住所なく諸所を迂路つき異様な風で各戸に臨み様子を探つて好き時は隙間さへあれば搔拂ひ、空巣狙ひと早替り夜は夜で多少の勝手を知つて居るのを奇貨に侵入し何でも御座れ主義の所謂孤鼠泥を働くので始末がつかない、殊に彼等鮮人の如きは嚊嗇で土を掘つて穴居し轉々居所を替え親分格は成年、未成年者を部下に置いて窃盜を働かせ自分のみ酒を甜して步合で金品を與へる等巧妙な遣り方であるから容易に發見されない、故に家庭でも普通の乞食と思はず警戒、野蠻に注意して金錢を惠むなりせんと金錢を遣つた上に泥棒に見舞はれては泣き面に蜂と同然である云々

露艦の乘組員に警眼光る
新潟の當局

露國義勇艦隊イリワン號(三千餘噸)は福島木材會社の木材三千五百餘石を積み浦鹽より新潟港に入港したが風波の爲め荷揚げし得ず新潟水上署では乘組員の上陸を許さぬ方針を執り税關でも同じ方針を採つてゐる因に乘り組員は露國人三十一名支那人二十四名合計五十五名で積荷だけは荷揚げを許すとのことである(新潟電報)

女囚に養蠶をやらす
宮津刑務所の試み

我國で最も多くの女囚を收容する京都刑務所宮津支所では從來下駄の鼻緒及久留米絣の機織等を主業として課してみたが當地方は養蠶の最盛地なる爲め今回全女囚に養蠶を課する事となり其耕作地約五十段歩に桑樹を植込み準備に着手した(宮津電報)

今天一坊
長崎へ護送

既報元長崎醫科大學講師高野山大學教授自稱伯爵二條時治郎は五日の下り終列車で和歌山より長崎に護送され長崎地方裁判所檢事局で文書僞造罪として取調べ中(長崎電報)

二千六百圓の請求訴訟
元山から控訴

咸南德源郡が田岡堂上里康德鉉が元山府洲洞尾根吉同東菜松を相手取つて松材代金一萬三千圓の殘金二千六百六十六圓の請求訴訟の控訴辯論が京城覆審法院で岡本判事係で審理される被告は同郡赤田面所在の府院君墓山古陵の松立木を一萬三千圓に買つた事は認めるが其山の一部分を郡廳の方にて伐採を差止めたから三千圓の金は支拂はれぬと抗辯してゐるが原告はそんな筈はない彼山は李太祖王妃の陵地で該王妃の父君にあたる府院君の所有であつたもので其長孫にあたる原告が累代相續して來たものである、之は自分の所有であるから是非共支拂へと云ふのである

たつた五圓で裁判沙汰
被告は元面長

咸北の會寧から態々五圓の請求事件の爲に京城覆審法院に控訴して來た事件がある原告なる咸北穩城郡永忠面德洞金鄭元の申立によれば大正三年陰二月十日私熟の先金を自分が父兄の一人として保管してゐた事がある、其後私熟が廢止したので其資金五圓を當時面長であつた被告なる吳乘軾に臨時保管を依頼したものである、處が不都合にも預かつた事實なしと云つて返還しないので訴へに及ぶと云ふのであるが第一審では敗訴の申立が認められ勝訴となつたので被告が承知せず控訴したものである、十日岡本裁判長、根本、伊藤兩陪席で審理されることになつてゐる

龍虎相搏つ!(警官の柔道對抗試合)

燃料挿話
石炭や練炭を呑む馬車屋
配達の途中で胡麻化す
各家庭は注意が肝要

◇愈ストーブの季節になつた是から石炭屋さんの新炭屋さんの天下であるが此の季節に需要者側で注意せねばならぬ事は石炭や煉炭の品質なり數量なりの問題である。

◇撫順炭に外のヤクザな石炭が混つてゐたとか、煉炭の數が足らなかつたとか云ふことは日常うるさいほど聞かされる苦情である是ほど不愉快なことはないと同時に又是ほど家庭經濟の上に損なことはない、だから石炭や煉炭を買ふ時はよく〳〵注意してかゝらねばならぬ。

◇目下撫順炭は噸廿一圓五十錢であるが中にはそれ以下の値段で販賣してゐる店もある、是が大に警戒を要するので此奴は眩いと思つて値に惚れてウッカリ買ひ込むと飛んでもない悪炭を摑まされる全部悪炭でないまでも混炭が多いから本當に御用心〳〵である。

◇數量の不足は多く配達の馬車屋なり店員なりによつて行はれる彼等は配達の途中で胡麻化すのだが大口の注文になると石炭の一叺煉炭の五十や百ぐらゐはすぐ出て來る、斯うして胡麻化した代物はやがて熟柿臭いゲップの種になる早い話が彼等は石炭や煉炭を飲んで了ふのだ、何とボロい役徳もあつたものではないか

◇無論是は店として百も承知二百も合點の事實である、然し店の多くが彼等に弱點を握られて居るのでワザと知つて知らぬ振りをして居る、若し少しでも喧しく云はうものなら忽ち彼等に痛い所を突つかれるからだ、『京城の石炭屋で配達の馬車屋に本當に叱言の云へる所は、餘りなからう』とは或る消息通の内證話。

◇と云つたような譯だから燃料を買入れる時には各家庭で細心の注意を拂はねばならぬ、如何なる場合でも先づ叺の入りを檢ため叺の數を調べてから受取ることが必要である、煉炭などは一度叺から出して一見して個數が揃るように奇麗に積ませるがよい、序でに記して置くが石炭一叺は百二十斤、十四叺で恰度一噸である。

銀行員殺し一味が
意外な新事實を自白
甘粕の實弟を襲撃した
犯人も彼等と判明

曾て銀行を荒し廻つた十數名の勞働ブローカーに次いで大阪市外小阪の銀行員殺しの勞働ブローカー小西治郎外三名、東洋紡績庄司常務殺し犯人で勞働ブローカーの仲木一郎等を檢擧した天滿署では彼等勞働ブロは全部同じ系統で陰く可き計畫を立てゝゐた事を檢き自白に依つて探知したので引續き取調べを進めてゐたが數日前銀行員殺し犯人四名の内手引した元十五銀行員小西治郎等は右犯行の外去る十月四日三重縣松阪町で甘粕大尉の實弟を殺害せんとして果さず逮捕され公判に附せられた勞働ブロ山口縣阿武郡萩町當時住所不定川村長藏事田中勇之進(二八)とも氣脈を通じ田中の犯行に加擔し同人の背後にあつて田中を操りながら目的を遂げなかつたので逸早く大阪へ歸り一味の者と更に銀行員殺しを決行するに至つた新事實を發見したので大阪地方裁判所檢事局及阿濃津地方裁判所檢事局へ報告し尚犯罪搜査を續行してゐるが此の外に餘罪數件ある模樣である(大阪電報)

遊廓で大立廻り
醉拂つた二人客

一日午前三時半頃順町遊廓美人樓の二階で遊興中の二名の華客が酒の上で些細な事から爭論を初めさては摑み合ひの大立廻りとなり當るを幸ひ硝子戸障子、襖は云ふより皿や丼を投げる、蹴る、破る恰も阿修羅の如くに荒れ狂ふて格闘を續け席に侍る妓共等は恐さに悲鳴を擧げて逃げ惑ひ上を下へと狼籍の限りを極めた急報に依り警官臨場取鎭めんとすれば警官に喰つてかゝり手に負へぬので各所在所から數名の巡査が應援し漸く取鎭めたが一時は場所柄だけに非常な混雜を極めた、此奴等は府内櫻井町職坂本清一(三三)と鉢力職青木末吉の二人と判明、建造物破棄罪と云ふ目安で一件書類は檢事局に送致された後で青くなつて損害を辨償して平謝りで引下つたと(平壤)

小學新聞の
童話劇大會
京劇で開催

全鮮の兒童に非常に歡迎を受けてゐる朝鮮小學新聞の主催で八、九、十の三日間京城劇場で教育童話劇大會を開催する筈で兒童は勿論學校當事者一般父兄から多大の期待を以て迎へられてゐるが八日(土)は午後一時から一回、九日は午前十時午後一時の二回、十日は午後一時から一回開演する、プログラムは盛谷小波氏が京城で講演して感動の兒童を感動させた同氏作『鬼たまし』一場と濱口良光氏作『木靴の王子』四幕五場の外に江藤旭萬會出演のお伽琵琶がある『木靴の王子』は愛と勇氣にみちた樵夫の若者が幸福の木の實を取つて王子になると云ふ筋でどんな人が幸福な者になるかといふのに答へたものである、會費は小學生十錢で府內各學校から團體觀覽申込が續々あるので當日は非常なる盛況を呈するだらう

本町署勝つ
對抗柔道試合

本町鍾路の兩警察對抗柔道試合は既報の通り六日午後二時より本町署内道場で開催勝頭鈴木本町署長は起つて武道奬勵の目的で始めて對抗試合をする旨簡單な挨拶を述べ續いて岡野審判より試合に對する注意あり終つて西田(本町)金(鍾路)の一本勝負より火蓋は切つて落された双方とも粒選りの闘士だけに必勝を期して鎬を削る本町側優勢となり頗る緊張した試合を見せた副將梅澤初段(本町)と河口初段(鍾路)大將山内初段(本町)對猪野三段(鍾路)は何れも引分となり試合は本町署の優勝に歸した森鍾路署長は今後益々武道を錬磨しこれを機會に屢々對抗試合を催したいと希望を述べて同三時半終了

安東の晝火事

三日午前十一時四十分頃安北安東郡邑内東部洞一〇二奥景郁方の溫突焚口より發火し隣家金判得の二戸を燒いて零時半鎭火した損害僅少(安東)

●便通の悪い時の注意●

肉食が旁に成るに從つて便秘症の人が多くなり、餘り勞働せぬ座業の人や殊に婦人などは便秘症に罹る事が多い、下剤も强いのや中等位の種類があり又毒藥や劇藥に屬したり副作用のあるのがあるが一般に安心して服用せらるゝのは近頃多く用ひられるイスチチン錠であらう、之は大黄と同成分で、安全で且悪い副作用の無い緩和な下劑である、無味無臭だから小兒婦人でも服用し易く錠劑だから手數もかゝらぬ、委細は神戸のバイエル會社へ問ね合すが良い(廣告)

演藝案内

喜樂舘

京城本町一丁目　電話九七番
四日より年末お名殘大興行
日活京都派獨特の大撮影
實落水鍾樓從術　一卷
滑稽　村の離物　二卷
松之助　延一郎　吉十郎　長正　若　班之郎　松燕　大一座
高田善藏　全六卷
加賀百萬石前田候の城下は大騷動に呪はれ忠臣高田善藏の赤心はお家を泰山の安きに置くと云ふ近來に無き大騷動劇
連續活劇　ホワイトイーグル　第五回
パテー會社英作　ルスローランド孃主演
第九編　二卷　第十編　二卷
日野鳴鳴　獨演
日活會社向島派特作映畫
滿蒙活劇　男性の意氣　六卷
問題を惹起したる大支那劇
傷を負ひたる淺川米子孃大重
富士山麓を背景とし立昇る馬賊の塊絹の裂くが如き鳴猛然悍馬に打つ其光景には大男性劇
解說　河合案月　櫻田耕作

大正館

松竹特約　大正館
毎日晝夜
當る五日より三大名畫封切
●マックスセンネット映畫
ニコ〳〵劇『女神のモデル』二卷
◎伊國聯合會社超特作品
▲人情劇『犧牲の血』全五卷
▲イタリア、アルミランテ、マンテニー孃主演
◎伊國聯合會社大名畫
▲正劇『グラスの家』六卷
▲マリア、ヤコビニー孃主演
伊太利聯合映畫會社近來稀に見る傑作雄編として何れ劣らぬ優編である主演俳優アルミランテ、マンテニー、マリアヤコビニー等の藝術的熱名は旭日昇天の勢ひを以つて普通に宣傳されて居るそれ丈でも之等の内容が如何に充實して居るか窺はる
▲十月十日大阪竹座封切大映畫
大震災中決死的撮影大猛闘劇
現代映畫『大地は怒る』五卷
▲勝見庸太郎▲川田芳子主演
關東稀有の大震災直後最中我松竹キネマ社は專屬活動俳優全部に對し莫大なる傷害保險を附しあらゆる危險と激震に耐へつゝ冒險的大撮影に成功したる貴重の作品にして慘害殿惨を極めたる慘害の光景を中心に優勢兒押が如く流…
●因に本篇間の如き空前の雄編に對する解說部音樂部の優勢的努力は綜合藝術の躍價を可及的向上せしむべく從つて觀衆の期待に副ふべく最も多かるべし
割引券御持參の方は階上四十錢階下二十錢

黃金館

松竹キネマ直營　黃金館
毎日晝夜
四日晝間より
サトロ大映畫
正喜劇『人魚の群』全五卷
ヴァイ、オラダナ孃主演
(原名素敵な花嫁)
美しい眼を持つ彼女の身に、あらゆる階級の男子が集まつてゐつた
大喜劇『爆彈ラリー』全二卷
ラリー、シモン氏大猛演
メンシャイン、コメデー
スターシリアル
連續大活劇　英雄キッド　第四回目全四卷
エディーポロー主演
エドワードの身體は地下に落ちた、驚天動地の事件は此處より湧き上る

中央館

マキノ映畫　中央館
毎日晝夜
當る四日より謝恩特別興行
新製品ソールクリームとポマードを入場者へ一品宛進呈いたします
今濶階上階下五十錢均一
◎マキノキネマ輸入映畫
松竹キネマ特作品
現代映畫　一人の孤兒　七卷
姉娘お絹梅村蓉子、妹娘お初高尾光子、里子林千歳
奇しき運命の激流に押し流された可憐兒二人は漂泊の旅から旅へ!昨日は東、今日は西、機悲に滿ち罪悪に汚れた社會を、涙ながら明びあるく、この涙子に神は如何なる裁きをしたでせう?
人情劇　神の掟　全五卷
恐ろしい嵐の夜は明けたドウは戸外に横つた主家の娘の死體を見て驚き主家へ一行つて殺人の罪はドウの身に及び捕へられたドウの弟の署名に依り絞首臺の露と消えんとした時正義の女辯護士に依つて救はれる、
◎マキノキネマ特作大映畫
(市川幡谷片岡市太郎共演)
新劇　水戸黄門　漫遊記六卷
格さん助さん供として沼津への旅

開盛座

龍山　開盛座
當る十二月一日より開演
新劇　尾上小奴一行
初日藝題
一番目　式三番叟引拔段返り　天笠魔法丸
二番目　牛に引かれて善光寺詣　博多五郎の傳
大和家助三郎、坂東菊三郎、嵐八重子、尾上一奴、尾上孝奴、松川八百太郎、吉川一二三、尾上眼三郎、尾上玉之助、尾上市五郎、其上五三郎、尾上花助、田上小奴　他十數名

マキノキネマ現代超特作映畫
悲劇　人生を視めて　全六卷
○横山運平、環歌子、島田嘉七、本間直司、千草夢子、森静子共演
運命の悲しき力に追ひやられた父を恨み金力を得んとして捨てた彼は父をも知つて國へ歸つたが醜惡な金の力を嫌つて支那に渡した娘人チャンリーの許へ歸る迄皮肉な運命は彼の身邊に付き纏いあらゆる人生の苦しみを與へる涙で綴れた運命哀話

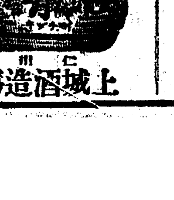
初日滿員御禮
松竹キネマ現代映畫劇
大地は怒る　五卷
正劇　グラスの家
人情劇　犧牲の血
大正館

せきつい
腰・手足・背骨痛み又はシビレ手足ヒキツリ甚しきは腰折り背骨曲り歩行さへ出來ず困る方に即し直に効驗ある藥劑無料贈呈
兵庫縣明石郡林村　木本醫院

御料理　安東縣　太陽樓　電話七三番

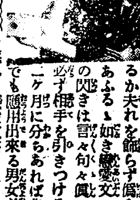
御料理　安東縣　由良之助　電話二五九番　五九二番

模範　全乳
◆手主要需用
◆病院需用
東亞牧場(電話二五番)



上城酒造場

男女　情熱の手紙
◆懐かし慕わし戀しき人へ!!
◆此の手紙ならキッパ思ひが通じる!!
◆噫々戀しいと切なる胸中の思ひを幾度書き送つても先方に感じない。本書は著者自ら研究の結果如何なる手紙でも…



向付錄古今名士の頗る好評
戀愛名句集
▼忽五版▲
好文社

府立　眼耳鼻科
主任
仁川病院
電話　事務用一六番　病室一〇二四番

内科小兒科
産婦人科
皮膚病花柳病
金子病院
電話二四六番

小笠原流
結納のし
各種品揃=定價表送呈
京城府櫻井町二丁目一七三
壽松堂
(花園町公設市場前)

(内科)(外科)
岩田病院
附屬　沃度注射院
(入院隨意)
京城長谷川町

災後の戀（十）

上司小劍

紅蓮（十）　挿畫　伊東深水筆

川口町へ着いた。そこから先きは約束の通り汽車は不通であつた。滿員以上に詰込まれた客は、ぞろ／＼と吐き出された。此處の停車場も大變な損じかたで、瓦は皆振落され、屋根には埃のやうな土だけがいつぱいに殘つてゐる。柱は傾き、壁は裂け落ちて、漸く崩れないといふだけの有樣である。

長い汽車から吐きだされた人々は、臨時に設けられた改札口を通つて、前の廣い草原に出た。何處も彼處も人がいつぱいである。火事裝束に身を固めたり、わざと乞食のやうな風をしたのとに混つて、避暑歸りの相應に着飾つた人々の居るのが目に立つた。花枝や光多も其の組であつた。花枝は絽縮緬の單衣に琥珀の單帯を締め、光多は臙脂上布に紗の羽織を重ねてゐたが、可なり大きなトランクは光多の手に、バスケツトは花枝の手にあつた。

草原の一隅には、先刻汽車の中で見失つた宮中の大官が褐色の洋服姿で、ぼんやり立つてゐる。隨員はどうしたのか、俥か荷背負の方へでも出かけたのであらうか、其側には見えない。驛前は今下車した人が蟻の如く蠢いて、自動車はもちろんのこと、人力車だつて一臺もない。草原の此方の隅では矢張り避暑地歸りの人が一家族揃つて心配氣に相談してゐる模樣であつたが、やがて、トランクやバスケツトを開いて、避暑先きで纏衣にしてゐたやうな浴衣なぞを取り出し、明石や絽縮緬なぞと著更へたのは、若い奥さんや令孃たちであつた。

人々は皆ぞろ／＼と、狹い道を川の方に向つた。其大きい川の鐵橋が損じて、汽車が不通になつてゐるのであつた。上流の方には船橋があるさうだけど、鐵橋を渡つてもいゝのだといふことで、其方が近いからと、多くは線路を歩いて行くのに向つた。光多も花枝も少しばかり歩きかけてみたが、トランクの重さに堪へかねて、半丁とは歩きつゞけられなかつた。道の兩側には崩れかけた家がつゞいてゐた。ペチヤンコになつた二階家の二階が兎も角無事で、それを住居にして、往來から直に二階へ出入りしてゐるのも見えた。

『迚もこれは行かれない。兎も角宿屋へでも行つて、荷物を預けて出なほすことにしよう』と光多は言つたが、さて宿屋も其邊にはなかつた。あつても半潰れで、休業してゐた。

『仕かたがない、大宮まで引ッ返さう。』と光多が言ふと、花枝は寂しく頷いた。再び停車場へ來てみると、下りの汽車が兎も角大宮まで行くところで、切符も大宮までしか賣らなかつた。もう二等なんぞはない、スツカリ三等であつた。光多は辛ふじて買つた二枚の赤切符を指に挾んで高く翳しつゝ、重いトランクを片手に提げ群集を押し分けて、後につゞく花枝の顏を屢々振かへりながら、漸く汽車に乘り込んだ。無論滿員以上の滿員であつたが、いゝあんばいに洗面所が空いてゐたので、其處へ花枝と二人だけで入つて、トランクを立た上へ、花枝に腰をかけさせた。二人は相顧みて微笑んだ。

其處からは近い大宮へ、漸く下車した時は、もう夕方に近く停車場は矢張り大破損で、崩れ落ちた壁を踏んで構外へ出ると、東京からの避難民が、廣場へ席を敷いて握り飯なぞを惠まれてゐた。

名菓　松の實　明治屋　資生堂製菓　製賣元

吉日文苑　投稿歡迎

短歌　題『暮』　尾上柴舟選
俳句　題『寒雀』　内藤鳴雪選
川柳　題『借』　井上劍花坊選
締切　十二月十五日（各題共）
賞金　天一圓半、地一圓、人半圓
注意　一題一人三句、各題別紙、用紙半紙、雅號住所氏名明記、京城日報社『京日文苑』宛の事
其他　各地會報歡迎

俳句　内藤鳴雪選

題『菊』……（六）……

○京城　菊子　菊畑や立てゝ久しき破れ傘

○京城　柴花　亂れ咲く菊の日向や雀遊ぶ
○京城　竹葉　神寂や此の御社の菊の紋
京城　羅遊　峠路や水湧く邊り小菊咲く
○寧邊　金敬萬　菊咲いて數日の夜も暖はへり
○同　梁元彬　菊畑に如露持ち立つ翁哉
○新義州　湖夢　野も山も稜威普き野菊かな
○京城　鶴棠　菊庭は菊一杯の日和哉
○鎭口　銀杏　白菊の霜たそうなり殘る月
○京城　正穗　陶詩讀む机上に菊の飾り哉
○京城　十字樓　一鉢の菊は昔が師に贈りけり
○京城　八四郎　訪へば人は得意の菊作り
○梅浦　嘯風　菊畑や障子開くれば匂つ盛り
○[illegible]蝶　山莊に歌の會あり菊も咲く
○馬山　一耕　白菊や朝露帶びて力あり
○大田　溪璽　澄み切つて菊の朝空晴れにけり

文鶴吟社川柳（仁川）

席題『何』

三點
何程もない懷中に手が觸り　紅短册
何事か起つたらしい野次が飛び　精柳子

四點
何につけ銀齋は着いとしてゐる　虎ノ助
何反も手垢の付く與へと決め　正樂子

五點
何程もない餅親は削つてゐ　勝喜坊

六點
文鶴の下駄何事か有るらしい　風來坊

鬼灯川柳集（第二浦）

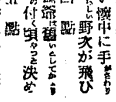
『喜』

喜んでくりやれ孫めが戰死した　春雨樓
一票で當選をして喜ばず　小田樂
子の勝る毬に隱居は喜ばせ　青竹
褒められた嫁と客に清書見せ　青洗子
勤勉を重ねて親を喜ばせ　一笑
酒呑むと親父ニコ〳〵顏でゐる　喜の字
喜んで又一さしの翁面　いろは
よろこんで中板に出る港口　天眼
喜んで出た子敗居にけつまづき　海坊主
初孫の顏に喜ぶ顏が寄り　小人島
お喜びでそう赤兒抱いて見る　流翠
初勝を男と聞いて悦に入り　五九堂
喜びに滿ちた隣の聲が漏れ　泰平樂
優勝旗圍ぐ嬉しい顏ばかり　醉眼
親心知らず子供は嬉しがり　素浪人
五千圓當つた上に男の子　鬪守

◇　岸すゞ子
るますやとあはきおそれを胸に祕めとぼそに立ちて訪れしかも
△各地の短歌會詠草を募る

新刊紹介

▲警務彙報（十一月）二十五錢朝鮮總督府警務局内朝鮮警察協會▲東亞法政新聞（十一月十五日）二十錢京城明治町二ノ四共社▲法律新聞（十一月二十日）十錢東京芝區三田功運町三一共社▲大阪銀行通信錄（十月）五十錢大阪市北區中之島一ノ二九大阪銀行集會所▲朝鮮銀行月報（十月）七十錢京城南大門通朝鮮銀行▲同愛（十一月大震災紀念號）二十錢東京赤坂區青山北町三ノ六八同愛會本部▲さくらゐ（第六號）非賣品京城櫻井公立小學校▲活人（十二月）二十五錢大阪東區唐物町一の五活人社▲朝鮮（十一月）朝鮮最古の木造建築（關野工學博士）朝鮮機業の現在及將來（都築總督府技師）朝鮮に於ける綿以の產出に就て（石塚總督府技師）スフインクスの下に立ちて（守屋庶務部長）開業より見たる朝鮮の棉作（三原新三）其他產業、鑛產、貿易、經濟に關する幾多の重要記事數ふるに遑あらず（二十五錢朝鮮總督府）▲戰友（十一月）十錢東京牛込區原町三ノ八帝國在郷軍人會本部



刀劍鑑定家本阿彌氏の來鮮を機として刀劍會を開催するとの事であるが人心浮薄輕佻に流るゝ現代に此種の會合を催して古武士の俤を偲ぶは誠に機宜に適した企劃と思ふ願はくば此會をして一部少數者の專有たらしめざる事を望む（倭城生）△本阿彌氏の入城並に刀劍會は延期となりました（係）▲未知の洲崎興樓體創作大變興味を以て拜見しました（友子）▲忠州のある旅館に女中奉公してゐる官吏の妻君はさも獨身者らしく愛嬌を振まいてゐる（世話燒生）▲年度末の旅費討伐に田舍へ出張して來るお役人の鼻息を伺ふ爲に下僚が料亭に酒色を饗應するのは御詔勅の思召に悖ると思ふがどうだ（鐵原州太郎）▲二十二日午後五時黃金町を右側通行中永樂町交叉點に立つて居られた交通巡査の方が私共下職風情の者に叮嚀な言葉でそれは〳〵親切に注意して下さいました（明治町感謝生）▲私は本月妻に逝かれ幼兒澤山でその中一番末子（生後十月の女兒）を與にさへならねば棄兒でもせねばならぬ事情で困つてゐます御地は慈善家の大名の末です貰つて下さる慈善家はありませんか（へ子洞貧叟）▲博物學の普及は獨り學校教育並に學生のみならず廣く一般民衆に及ぼす必要がある博物學會の會員は各方面より募集するを以て可なりと信ず（老書生）▲寫眞機ゴルツ鏡玉F六中判用中古品附屬品全部付安價にて讓り渡し度し（本町二伊藤商會方瀨尾）

ピンク社詠草

秋山もみぢ
夕やみの身にせまり來て淋しさのやり所なしいさかひの後
雨はれしこの小夜更のしづもりにをり〳〵きこゆ虫のなく聲

草川かほる
快き秋の雨かな雨垂の音もさやかにすみとほりつゝ
青空を見つめてあれば嬉しさの限りなきかなじつと見つむる

鈴木つかさ
今こゝに息づくものはれのみか星の夜空はいたく更けたり

◇新年川柳募集　丹羽不知坊氏の主宰するアララン會では左の規定によつて新年川柳を募集してゐる▲題　新年所感または行事▲締切　十二月十五日厳守▲秀句には名士肉筆の短册贈る▲發表　アララン誌▲投句所　慶北尙州アララン會▲作所姓名雅號明記のこと

新年文藝を募る

短歌題『曉』　尾上柴舟先生選
賞　▲天位選者肉筆色紙▲地位同上▲人位同上

俳句題『樸』　内藤鳴雪先生選
賞　▲天位選者肉筆色紙▲地位同上▲人位同上

川柳題『玉』　井上劍花坊先生選
賞　▲天位選者肉筆色紙▲地位同上▲人位同上

情歌題『髪』　本社編輯局選
賞　▲天位五圓▲地位三圓▲人位二圓

締切　十二月十日

注意　一人一題三句以内△用紙は葉書△住所姓名雅號明記の上『京城日報社編輯局新年文藝係』宛

ホシ胃腸藥デーに就いて

朝鮮の皆々樣に申上げます

一　星製藥株式會社の本領第一章に『本社は親切第一を主義として、營利事業を經營しつゝ、社會奉仕を爲し、其の併行の可能を世界に示さんとするにあり』とあります。

二　私共の店頭に掲げてある赤地エナメル看板にも亦『親切第一クスリはホシ』とある如く、私共は親切第一を營業の方針として、同時に社會奉仕をせんと努めて居ります。

三　今日は社會奉仕を製造し、社會奉仕を賣る時代であります。本社が立派な建物と立派な機械と立派な人とに依つて、能率的に大量生産をなせる最優良の製品を全縣下に供給し、これに依りて皆樣方の御健康の保持と増進との爲めに貢獻する事を以て、私共の天職と心得て居ります。

四　本社の第一工場は規模の宏大と設備の完全とに於て、既に東洋一との定評があります。更に最近多數の社員を海外に派出して、亞米利加、英吉利、獨逸、佛蘭西等より購入して參りました最も優秀なる自働的機械は、既に大半据付を終りて作業を開始し、かくして今や將に世界一の大工場たらんとして居ります。

五　其の研究部は設備に於て、技術員に於て、確に世界に誇るに足るべき施設を有して居ります。經費と時間とを惜まず、研究に研究を重ねる有樣、一度本社の工場を參觀したる内外人の齊しく感嘆する所であります。最近技術部員中より二名の藥學博士を出したる事に依つても、如何に其の研究に留意しであるかを知ることが出來ると思ひます。

六　製造機關に於いて世界的の施設を有して居る本社は、販賣機關に於いても亦、世界無比の販賣制度を有して居ります。我國獨得の家族制度を基礎として之れに米國の連鎖店の原則を加味し、協力的進歩を信じて、一致的の努力をなす一大家族を形成して居ります。

七　斯くの如き組織の下に、本社の製品は、分配を擔任する府縣元及市郡元を經て、販賣を擔任する特約店の店頭へ、恰も汽車が軌道の上を走るが如く、卓絕せる製品を最も迅速に其の品質の効果をして的確に發揮せしむるやう努力して居ります。

八　星製藥商業學校及び星製藥講習會は特約店の主人及び子弟を教養して、『親切第一』を主義として社會に奉仕し、科學の教ふる原理に從ひて事業を經營し健康を充實して擁護努力することを教へ、皆樣の大切なる健康の相談役たるに恥ぢざる資格を與へて居ります。

九　ホシのクスリが我が全縣下の各御家庭に常用され、絶大なる御信頼を受くるに至りました事は、前述の如く私共が平素營利事業と社會奉仕とを併行せしむることに努力して居ることが、皆樣に認められたる結果と、甚だ欣快に堪へないと同時に責任の一層重大なるを感ずる次第であります。

一〇　今回ホシ胃腸藥デーを開催し、十二月一日より同七日まで一週間、全縣下に亘つて大宣傳を試むる事に致しました。ホシ胃腸藥は、日本名物と謳はるゝ如く現代科學の精であります。『私共が赤き心の象徵であります。

一一　胃腸は活動の原動力たる榮養を司る器官であります。胃腸の健康は身體强壯の大本であります。

一二　健康保全の爲に、ホシ胃腸藥を御求め下さい。そして我が縣民諸君の間に一人の胃弱病者なく、常に健康に、愉快に、大に努力し、大に活動し、以て本縣をして日本に於ける最も立派なる模範縣たらしめ、國運の發展の爲に盡したいと思ふのであります。

一三　何卒私共の企圖を御了解下され、我が親愛なる縣民諸君の御同情に依り、私共の社會奉仕を完全に實現せしむるやう御後援のほど願上げ奉ります。

星製藥株式會社
朝鮮總元賣捌所
同　市郡元賣捌所
同　自助會組合
同　同窓會
同　特約店

仁川宮町　西洋料理　東洋軒　電話五一九番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社　電話　社長　二八四番　二八五番　二八六番　二八七番
○釜山支店　佐藤町　電一八四番
●元山支店　海岸通　電一〇二番
●仁川出張所　海岸町　電三五一番
●京城代理店　電一二七〇

●元山代理店　吉田運輸會社
釜山丸　十二月十一日　大阪行
會寧丸　十二月十四日　下關行
淸津丸　十二月十日　江原道行
立神丸　十二月十二日　敦賀行
平壤丸　十二月九日　淸津直行
咸鏡丸　十二月十一日　淸津行
京畿丸　十二月十六日　雄基行
慶南丸　十二月八日　浦鹽行

○釜山代理店　大池回漕部
慶島丸　十二月十三日　東京行
新義州丸　十二月廿三日　大阪行
京畿丸　十二月八日　下關行
新義州丸　十二月十三日　鎭南浦行
京畿丸　十二月十三日　北鮮行
淸津丸　十二月十四日　浦鹽行
宗信丸　十二月八日　鬱陵島行
雄基丸　十二月十二日　江原道行
[illegible]州丸　十二月十二日　濟州島行
統營丸　十二月九日　木浦行

○木浦代理店　商船合名會社
慶島丸　十二月十三日　東京行
新義州丸　十二月廿二日　大阪行
新[illegible]丸　十二月八日　釜山行
慶興丸　十二月八日　濟州島行
公州丸　十二月十一日　多島海行
全州丸　十二月九日　仁川行
新義州丸　十二月十四日　鎭南浦行
江原丸　十二月十日　自濟州島大連行

○仁川取扱店　堀回漕部
慶島丸　十二月十一日　東京行
新義州丸　十二月二十日　大阪行
新義州丸　十二月十七日　鎭南浦行
全州丸　十二月十四日　木浦行
巨濟丸　毎奇數日　海州行
盈德丸　十二月八日　鎭南浦行
江原丸　十二月十二日　（濟州島芝罘大連行）
平安丸　十二月十七日　（安東大連靑島行）

大阪商船出帆

仁川出帆
●大阪行（釜山木浦經由）
◎天智丸　十月　日午後三時出
◎宮島丸　十月　日午後三時出
△大信丸　十月　日午後三時出
●南浦安東縣行
△東晃丸　月　日午後三時出
△第七原田丸　月　日午後三時出

元山出帆
●城津淸津行
新高丸　十月　日午後五時出帆
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
蔚北丸　十月　日午後四時出帆

大連出帆
●上海福州基隆高雄行（但し○印は靑島寄港）
湖北丸　十月　日午前三時出
盛京丸　十月　日午後二時出

內地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月十三回●南米行一年十回●孟買行毎月一回●北米行毎月二回●濠洲行毎月一回●南洋行毎月一回◎印一等御設△印船客御注意

大阪商船株式會社仁川支店　電一式・式一〇・五五[illegible]

[illegible]

三菱商事　仁川出入

往帆　尾道阪神行
長浦丸　十月　日入　十月　日出
三瓶山丸　月　日入　月　日出
大黑山丸　月　日入　月　日出
歸帆　鎭南浦行
長浦丸　十月　日入　十月　日出

三菱商事株式會社船舶部　仁川代理店
浦崎商店回漕店
仁川本町四丁目　電話長五〇番　二八〇番

[illegible]議する際に確定した

[illegible]工業は　東京府下荏原郡[illegible]村字戸越の八萬七千坪の地に

[illegible]も漸次減退しつゝあり投票は六日を以て行はれる筈で一般に認められてゐる處に依ると保守黨は[illegible]に於て十五[illegible]の多[illegible]

【東京電報】チチール氏[illegible]る一日ボーンで行はれたが獨逸側は金本位銀行の[illegible]銀行成立に[illegible]の男子の選[illegible]を[illegible]出する筈である

[illegible]大統領[illegible]十八[illegible]至四十[illegible]

京城日報

（十頁で合刊）
定價　一ケ月[illegible]　六ケ月[illegible]　壹ケ年[illegible]　郵稅[illegible]
廣告料　[illegible]
發行兼編輯人　澁谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話光長四〇〇番　振替京城三〇〇

復興院豫算 四億四千八百五十萬圓

【東京電報】新都復興院の豫算は去る三日の閣議で決定されたが總額は四億四千八百五十七萬圓で內[illegible]は[illegible]二百七十九萬三千圓[illegible]額は四千三百七十七萬七千圓で何れも十二年度より十七年度迄六ケ年間の年度割になつてゐる

[illegible]相の普選意見 戸主權を條件とせよと

【東京電報】普選問題に就き山本首相は戸主權を條件とすべしとの意あり[illegible]大臣の主張に[illegible]間隔ある模樣で

閣議で普選審議

【東京電報】五日の閣議は午後一時[illegible]普選案の審事を續附せられて來たので引續きこれを審議する[illegible]に散會して同[illegible]時を[illegible]

感謝文の決議 上院も滿場拍手で可決に決定

【東京電報】來る臨時議會に於て貴衆兩院では震災に際し各國の同情に對する感謝文を決議する筈であるが貴族院は從來決議の際拍手をしなかつたのが例であるが今回は滿場拍手で可決する事に交渉會で決定した

各政黨の諒解を求む 政府の對臨時議會策

【東京電報】政府では臨時議會に處して各政黨と諒解を得る爲め六日午前は政友會の[illegible]總裁及野田[illegible]を首相官邸に招き午後は憲政會の加藤總裁及各總務を招請の筈であるが未だ決定はして居らぬ革新俱樂部其他は時機を見て臨時議會前に招請し諒解を求むる筈

解散を期して戰へ と政友中老議員の態度强硬

【東京電報】政友會幹部中殊に中老議員の間に於ては矢張積極的に解散を期して戰ふのが此の際最も策の得たものであると考へてゐるらしく而して其選擧區關係の現狀迄に依る以上解散の曉假令政府の干渉ありとするも余り自派の失敗に終る事はあり得ない故に此際幹部の妥協案を蹴し大に奮鬪すべしと斷じて對政府の態度を黨內にする事を期してゐる

事後承諾案 臨時議會へ提出

【東京電報】臨時議會へ提出事後承諾を求むる緊急勅令は次の九種で五日の閣議で決定した

一、臨時物資供給令
一、非常徵發令
一、東京府、神奈川縣等に於ける現任府縣會議員等の任期等に關する件
一、東京府及び神奈川縣に於ける衆議院議員選擧人名簿調製に關する件
一、臨時物資特別會計令
一、震災被害者に對する租稅の減免に關する件
一、生活必需品並に土木又は建築の用に供する器具器械及び材料は輸入稅の輕減又は免除に關する件
一、震災に依り株主名簿を燒失せる會社の株主總會に關する件
一、法人に對する破產宣告に關する件

合同努力決議 憲政前代議士會

【東京電報】憲政會前代議士會は五日午後五時から丸の內海上ビルヂング內[illegible]に於て開會加藤政之助、小寺、岩佐、櫻井、齋藤隆夫の諸氏外十餘名出席最初加藤政之助氏より合同問題に對する總裁及最高幹部會の經過報告あり櫻井、小寺兩氏より之を補足し次で富田幸次郎氏より新黨樹立問題に對する今日迄の經過を述べ加藤政之助氏を座長に推して協議に移り諸氏より種々意見の開陳があつた後富田幸次郎氏の發議で今後益々合同問題に努力し新政黨樹立の目的を達せんことを期すとの意味の決議を爲し八時半散會した尙金澤にある櫻井兵五郎氏よりは激勵の電報あり氣勢を添へた

日支露三國會議は 提唱の必要を認めぬ

余の渡日の目的は震災當時の支那人誤殺事件調査のみと述べ要領を得させぬ 支那外交界の大立物 王正廷氏談

關東大震災當時の支那人誤殺事件の調査員に支那政府より正式代表に任命され來朝途中の中露交渉督辦王正廷氏及沈其昌劉彥周文彬氏等一行十二名は四日夕奉天出發滿鐵の好意に依る特別一等寢臺車で五日午後九時京城通過東上した

王氏の渡日は支那人誤殺事件の調査が主なる目的であるとしても支那に於ては寧ろ露支會議の經緯からして種々憶測されつゝある模樣であつて主なる用務の外に或る何物かの陰謀がありはしないかと本社記者の訪問に對しても「滯京中友人知己も多數ある事なれば若話題が對露問題に渉る事なれば論究しよう」と述べた事に依つても明瞭である

五日夜京釜線列車中に於ける本社記者との對話の要領は次ぎの如きものである

●記者　今回來朝の主なる御用件は？

●王氏　貴國の大震災に依り我國民中にも多數の慘死者を出した事が先づ上海より傳はつて眞相を調査すべしといふ事が國民全般の聲となつたので或は傳へられた事柄の中にも誤つた報道もあるのでこれが眞相を調査するにある

●記者　傳へられた支那人誤殺事件に關する貴國民の感情は如何

●王氏　不幸にして斯かる不祥事の起つた事を遺憾に思つて居る

●記者　調査は何の程度まで行ひ誤殺の原因判明せば或は損害賠償を提起せらるゝや

●王氏　自分は調査委員である事件の眞相を調査し地震に依る直接の死亡火災に依る死亡は勿論不可抗力である此種の死亡者も多數あるが中には種々な動機にも依つて誤殺された疑ひのある者もある樣だ此等に對しては中華民國政府としては何時、如何なる原因に依り誤殺されたか又其誤殺の模樣等を委しく調査する必要あり之に依り支那國內に傳へられつゝある誤殺事件と相違があれば眞相を報告したいのである本事件に關しては北京に於て芳澤公使も衷心より遺憾の意を表明され又奉天に於ても船津總領事と會見の際總領事も同樣遺憾の旨表明されたのに對して我國民は充分諒解して居る樣である自分は只眞相を調査報告する任務であり從つて損害賠償の提起如何は後日の問題である。

●記者　中露交渉は再開せらるゝ見込ありや

●王氏　勿論再開する意嚮である只それは時期の問題である。カラハン氏が全露サヴエート大會列席の爲め歸國する樣に傳へられるがそんな事はあるまい自分の出發までは北京にあり商議續き滯在するであらう

●記者　最近の情報に依ると勞農露國は外蒙古活佛と提攜し外蒙古を露國の勢力下に置かんとするとあるが中露會議を再開するに當り更に大なる暗礁となりはしないか

●王氏　未だ左樣な公電に接しないが蒙古は勿論中華民國の一部分であり、支那中央政府の承諾なくして露國と提攜する事はないから若し事實とすれば勿論中露交渉上大なる障害となるであらう

●記者　貴下の來朝は對露交渉に關し日本との諒解を得て或は三國會議を提唱の目的なりとの說あり事實なりや

●王氏　其必要を認めない矢張り東亞に於ける日本對支那、支那對露國、日本對露國共各利害は相伴はないので一國は自國の立場を中心に交渉をする必要があるが、三國會議の必要は認めない

●記者　然らば滯京中對露交渉に關して一切日本の意見を徵せずや。

●王氏　自分今回の渡日目的たる調査が終了すれば東京には友人知己も多數あるので若し對露問題が出れば論究する積りである然しこれは公のものでなく私的であり、且つ、自分とカラハン氏との豫備交渉も私的であるがこれは公式な私的であり滯京中に行ふ論究は事實上の個人的論究である

●記者　双方の無線電信問題の解決の結局は……

●王氏　いや（と打ち消して）自分は現在外交部へも交通部へも參與して居ないから……

●記者　然し貴下の御意見としては

●王氏　無線問題に關しては言ふ事を避けたい、日米間の關係もあるし……本件に關しては言及するを好まない

●記者　（最後に）今回日本の大震災に就て貴國並に貴國民の寄せられた厚い同情に對し我國上下は非常に感謝の意を表します

●王氏　それは御互です只隣國の誼みとして當然であり、御禮を受くる事ではありません、我國に於ても國民が大打撃を受けた事は再三であります、此上は一日も速かに貴國帝都の復興を希望します。

尙王氏は滿洲在留邦人の商租權の確認と交換條件として日本より借款を起すとの說は否認し北京に於ける第二次華盛頓會議を開催する意圖ある事に就ては肯定した

取引所令を早く發布したい 然し發布しても無暗に設置は許せぬ

鮮銀移管決定＝營業範圍の關係から 齋藤總督語る

朝鮮銀行の監督權を大藏省に移管の問題はモウ何も問題は無い先般東上した時井上大藏大臣と種々商議を遂げて移管することに決定して來た元來朝鮮以外に於ける朝鮮銀行の營業の監督を朝鮮總督が責任を持つことは甚だ不自然なことである處が今日の鮮銀は滿洲方面其他に鮮內に於けるよりも大きな貸出を爲して大部營業の手を擴げてゐるのである鮮銀が不良貸付を出して來てゐるが之れは何れも鮮外の營業方面に於てのみであつて

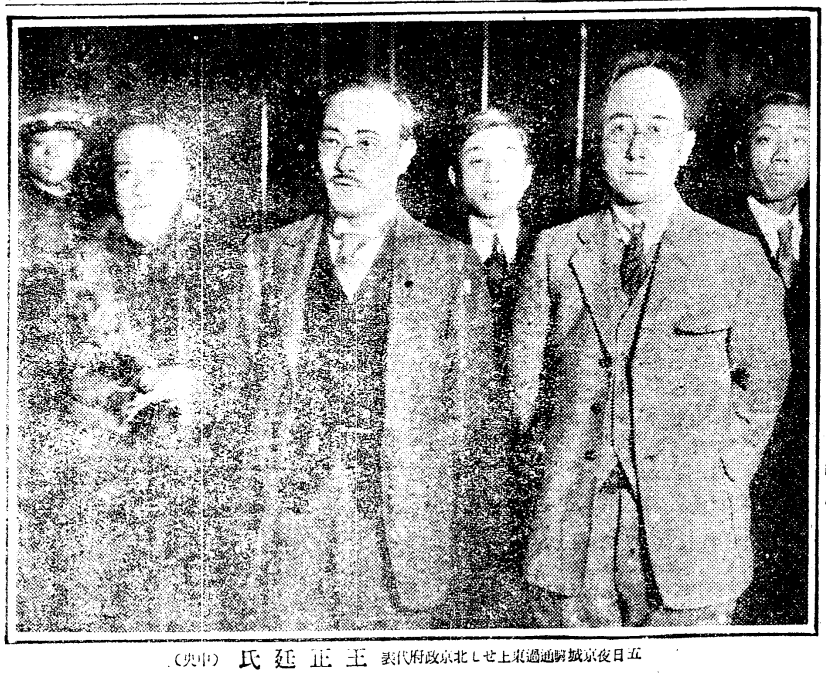
朝鮮總督 が監督して ゐる鮮內には一つも無いのである、左樣に營業の範圍上から監督權を大藏大臣に移管することとなつたのである勿論朝鮮銀行は朝鮮統治上特殊の使命を帶びて設立されたものであるから鮮內に於ける業務に對する監督其他の支配權は朝鮮總督に委任されることゝなるであらう從來と雖も鮮銀の事に關しては總督のみで決して獨斷專行したのではない大藏當局の諒解を得て行り來つたのである今度移管後はこれが反對に大藏省から委任され鮮內の鮮銀の

業務其他 に關しては總督府が之に當ることゝなるであら[illegible]銀行系或は銀行等總督府としては之が爲め或は不便を招致しはすまいかとの疑念の必要はあるまい形式上に於ては大藏省に一切の監督權其他が移管されることゝはなるが朝鮮としては事實上は別段何等の變りは無い譯であるのである

久しき間の懸案である取引所設立問題は先づ取引所令の發布を前提とするのであるが右取引所令に關しては目下所管局に調査立案を命じて居るが未だ自分の手許までは來て居らぬ單に

取引所令 の調査立案に止まらず發令したいと思つてゐる夫れも可成り早く發令したいと思つてゐる實は滿鐵取締の[illegible]上以前に於て一度よく種々聽取研究して見たいと思つたが未だ少し未完であつた爲めに其完成に急いでゐる狀態である株式組織にするか或は會員組織にするか等のことは立案を見て研究した上でなければ何とも判らぬ現在の現物市場の如き非難攻擊の多いものを持續して行くことは自分の立場としても

甚だ苦し いのであるから取引所なら取引所に決めてしまいたいのである又取引所令を發布しても鮮內何處にでも目茶苦茶に滿洲のやうに濫設せしむると云ふことは自分の流儀として夫れは斷じて出來ない從つて制限することは勿論である。云々



五日夜京城驛通過東上せし北京政府代表　王正廷氏（中央）

滿鐵事業豫算 四千四百萬圓＝外債四千萬圓

【東京電報】滿鐵の明年度事業豫算四千四百萬圓は目下拓殖事務局で審議中で成案の上は大藏省及び遞信省に廻附しなければならないから認可指令は月末頃であらう事業豫算の內容は鞍山製鐵所の新設備板硝子製造設備等が目新しい[illegible]繼續事業の明年度所要額二千二百萬圓は多く撫順工事ホテル設備で撫順炭坑の露天掘、製油所設備で其他の鐵道港灣設備に伴ふ[illegible]計畫上は[illegible]意味するものとして注目されてゐる而して明年度の豫算總額は二千五百五十萬圓で[illegible]外債に依る豫定である

總督歸城

齋藤總督は大塚內務局長、松村秘書官、藤波通譯官、長谷川御用係等を隨へ四日以來元山松田鐵工所感化院開校式に臨席中の處六日午前六時四十分着列車にて官民多數の出迎ひを受け無事歸城した

城津市民大會 修築問題に關し

【城津特電】咸北城津にては築港問題に就き築港期成會主催の下に四日午後六時より城津座に於いて市民大會を開催し左の決議を爲し實行方法各十名宛の委員を選定し同八時三十分散會した

關東の震災に關聯し朝鮮總督府の財政上或は當港修築工事を中止せらるゝやの虞あり之れ我城津の死活に關する重大なる問題にして市民の憂慮措く能はざるところなり玆に市民大會を開き左の決議を爲す

決議

城津港修築工事は從來總督府の計畫通り繼續實行を期す

關稅法違犯申告者賞與改正

關稅法違犯大正九年總令第十九號の違犯申告者賞與に關する件中左記の通改正七日附官報を以て公布さる

第一項中『代價』を『價格』に改め同項の次に左の一項を加ふ

▲價格は市價より關稅及消費稅に相當する金額を控除したるものとす

第二項中『前項』を『第一項』に改む

附則本令は發布の日より之を施行す本令施行前申告を爲したる犯罪に關する賞與金の給與に付ては仍從前の例に依る

送電工事竣成 遞信局で檢査

金剛山電氣會社の送電工事は此程竣成したが遞信局電氣課から今井技師が技手數名を帶同し發電所の檢査を行ひ二三日前から送電線路の實地踏査に移つて居るが四日夜一先づ踏査し打ち合せの上更に五日朝鐵原電氣課長と共に現場へ出張した此の線路の檢査が終了したら直ちに送電試驗を行ふ筈なる由

本社販賣部長更迭

本社販賣部長江田重雄氏は四日依願退職し後任として每日申報營業主任岩佐彥二氏兼務することとなつた

辭令

總督府裁判所通譯生兼總督府裁判所通譯官　岡原七郎
任朝鮮總督府裁判所通譯官　叙高等官七等　補平壤覆審法院通譯官
關東廳警視兼外務省警視　加藤好晴
任朝鮮總督府道警視　叙高等官六等　補仁川警察署長
總督府道理事官　高橋牛太郎
文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職を命す
總督府技師　室田武隣
警務局兼務を命す

凍れる樂浪の渡始（三）

平壤に於て　松村松盛

民衆教化の機關

公會堂にて直ぐ會を始むる前に平安南道商品陳列館の落成式を擧行せられる。[illegible]全鮮第一と稱すべし。今後之れが經營に付いては、局にその人を得、其人の熱心なる社會教化の心持と、不斷の努力とによつて、有終の美を收めんことを希ふ次第である米田知事、渡邊內務部長は此方面に大なる抱負を持つて居られるから必ずや內容に於ても全鮮第一の名に背かないものになるであらう朝鮮に於ては圖書館は新築中の本府圖書館を初めとして漸次增加しつゝあるが、民衆教化に適する陳列館の設置は甚だ少い。よしあつてもその經營方が舊式であつて、幾多改善すべきものがある。私は斯うした營造物を通じて常に民衆の時機といふ感じを與へらるゝ場合が少くない。人民の膏血の結晶たる此營造物を、其設計者たる前知事篠田博士の希望した通りに內容を充實して民衆の智能の啓發に貢獻せしめたいものである。[illegible]民衆指導の營造物經營の標語は『手つ取早く要領を得しむること』之れである。時と金とに餘裕なき現代の民衆に[illegible]親しみ易いといふ感じを起さしめぬことは、最初にして且つ最終の要件であらねばならぬ。本道多士濟々、必ずや民衆教化の機關をして、其本然の特色を發揮せしむるに於て遺憾なきを期せらるゝであらうと堅く信ずるのである。

漢の孝文廟銅鐘

話は少々道草をくつたが、モー少し道草を許せ。今朝同宿の稻葉君山氏が『漢の孝文廟銅鐘銘識に就て』なるパンフレットを私の机の上に載せて置いて呉れたので、式場に出る前一寸拾ひ讀みをした要之『平壤の對岸船橋里から從來漢鏡、鼎、樂浪禮官の瓦等發見されたが、今回偶然平壤高等普通學校生徒本繁氏が前記銅鐘を發掘せるに依り、漢の樂浪郡の治址が此の附近であることが確證せられた』といふことである。然も資料たる其銅鐘が新陳列館の陳列室に陳列せられてあるのだ。銅鐘の下半分は壞れ綠青が一杯だ、その下の環の下に『孝文廟銅鐘容十升重四十（七の古字）斤、永光三年六月造』と鑄まれてもある。

それは古い〳〵千九百六十年も前、我國を距ること甚だ遠くはない時のことである當時この漢の四郡の一たる樂浪郡衙の所在地であり、祖宗廟も置かれてあつた此の鐘は即ち其廟に備へられてあつたものであるといふのである。夢の樣な話ではあるが、當時漢の文華が歷史家の喜びさうな發見だ。[illegible]樂浪一圓に織なされ、大同江の岸に漢船が輻輳して盛な光景を呈して居つたでもあらう。其盛觀を火が燒いたか、水が流したかは知らぬが二千年の瓦片や銅片により辛うじて史實を考證して嬉しがつて居るのを見ると、人間の文字とか歷史とかいふものがいかにも賴りのないことを痛切に感ぜざるを得ない。榮枯盛衰人の世の重大事件ではあるが、其盛と衰と榮と枯とすらも解らなくなる時が來るのである。五千年——一萬年——千萬年、斯うした時の流れに硏して人の生命を思ふとき、國家の存亡を思ふとき、何となく果敢ない氣がせぬでもない自然の大と、時の悠久と、歷史の嘘と想像は取止めもなく飛放する。モーレーが歷史といふものは嘘の紙屑だと言つた樣に記憶する、然りとも言ひ得る、然らずとも言ひ得る。曲學阿世が史家にもある記錄や證據品の滅失もある。結局古い歷史は當にはならぬものだと素人の思ふのも無理はない（六日附本記事の終に完とあるは誤りに付訂正します）

米穀大豆檢査狀況

大正十二年五月中に於ける各道米豆檢査總數は玄米六十九萬千六百四十七叺白米四十萬八千四十四叺大豆二十萬三百六十四叺合計百三十萬四十七叺である尙六月中に於ける各道米豆檢査總數は玄米四十五萬三千八百十二叺白米三十二萬四千百四十三叺大豆十萬九百十三叺合計八十七萬八千八百六十八叺であると

京畿道 蠶種改良成績 昨年より二割八分の增收

京畿道では本春以來蠶種の改良統一枚數の增加等蠶業の獎勵に努力して居たが其效果空しからず產繭激增して昨年よりも二割八分の增收を見た即ち昨年は一萬二千餘石であつたが本年は一萬五千五百石を生產したこれを春夏秋の三期に分けて見ると左の如くである

期別	大正十一年	大正十二年
春蠶繭	一〇、一六〇石	[illegible]石
夏蠶繭	[illegible]石	[illegible]石
秋蠶繭	一、六[illegible]石	[illegible]石
合計	一二、[illegible]石	一五、[illegible]石

清津築港陳情委員

清津築港工事繼續に關し四元道評議會員外四名一行の實行委員は六日午前十一時齋藤總督を訪ひ縷々陳情した

輸入煙草定價公示

專賣局は六日附官報を以て輸入製造煙草定價を左の通り定むる旨を公示した

刻佛國製マリラン一基瓦七圓五十錢同ハバアタ同七圓四十錢

江口漁業組合許可

慶北盈德郡盈德面、烏保面、[illegible]洞を區域とし同郡盈德面に江口漁業組合設立の件は許可の旨六日附總督府官報を以て發表された

人事消息

▲大塚內務局長　元山松田濟總督府感化院開校式に臨席中の處六日午前歸任
▲矢島杉造氏（社會課長）同上
▲松村秘書官　同上
▲藤波通譯官　同上
▲長谷川御用係　同上
▲西田常三郎氏（元每社長）六日午前六時四十分入城山本旅館へ
▲菅野中將（廿師團長）平壤より五日夜歸任
▲松山代議士　五日京城驛發東上
▲町野大佐　五日夜奉天より京城通過東上
▲船田中氏（內閣書記官兼拓殖事務局書記官）七日午後九時半入城の豫定
▲スミス氏（救世軍大佐）六日朝開城へ
▲池田正人氏（忠北理事官）五日夜入城備前屋へ
▲平山利治氏（辯護士）五日平壤鎭南浦へ出張
▲安藤京鐵局長　京義線及平南線視察のため六日朝出張往復一週間の豫定
▲駐日瑞西公使　六日朝八時二十五分發列車にて平壤へ

茶話

▲久しい懸案であつた鮮銀監督權を大藏省に移管の問題は先般總督が東上の節井上藏相と交渉の結果きめてしまつてあることは總督の談話の通り▲監督權は大藏省に移管しても本店はこの儘であるし又鮮內に於ける監督權其他は朝鮮總督に委任とのことだから何も問題は無い▲どうか今後とも朝鮮の爲め盡すことを鮮銀に切望する▲コレも久しい懸案であつた取引所令の問題も可成早く發布する心算で目下立案中だと總督は言明してゐる▲今後の問題は取引所をつくることだ▲これは一に當業者の覺悟努力の如何に在るのである

氣象日報（六日）

六日朝高氣壓は朝鮮及本邦に擴張し滿洲方面の氣壓低きも其の傾斜緩漫なり全鮮一般に天氣快晴にして低溫なり、七日京城は概ね曇りなれども一時晴れるであらう

天氣豫報（七日）

曇 一時晴

六日正午　攝氏 五度八　華氏 四二度四
五日最低　攝氏 零下[illegible]度[illegible]　華氏 [illegible]度八

震災義捐金 京城府扱（第三十二回）

二萬圓 京城府
二十圓 在吉林 須永茂平
二十圓 江界 江界官營[illegible]組合
十四圓 東大門女學校兒童一同
十四圓 興仁培材學校兒童一同
[illegible]

百八十二圓九十八錢 京城驛構內京城運送店[illegible]組合
五十八圓二十錢 京城日々新聞社取扱分
小計金貳萬七百拾八圓七拾八錢
累計金參拾五萬八千九拾貳圓六拾錢五厘

第八回決算報告

大正拾貳年九月參拾日現在

貸借對照表（資產ノ部）

科目	金額
未拂込資本金	[illegible]
鐵道建設費	[illegible]
未收入金	[illegible]
假出金	[illegible]
借入金利子	[illegible]
銀行預ヶ金	[illegible]
郵便振替貯金	[illegible]
貯藏物品	[illegible]
電氣力建設費	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

貸方（負債ノ部）

科目	金額
資本金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
職員積立金	[illegible]
假受金	[illegible]
未拂金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
政府補助金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金處分

科目	金額
當期利益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
政府補助金	[illegible]
合計	[illegible]
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
借入金利子	[illegible]
株主配當金	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

大正拾貳年拾壹月貳拾四日　金剛山電氣鐵道株式會社

毛糸店 エンゼル
京城南大門通二丁目（十字屋隣）

不用品賣却

第一號 雜品類 百十四點
第二號 機械類 五拾九點
第三號 古制服類 拾點
第四號 鋼及鐵屑 貳拾五噸
第五號 古ボイラーチューブ 拾七噸
第六號 鐵鑄屑 [illegible]
第七號 空樽及空瓶類 八點
以上釜山當局倉庫渡
入札日時 來ル十二月十七日午後二時即時開札
入札保證金 各見積金高ノ拾分ノ貳以上
現品下見期日 來ル十二月十三日以降毎日午後二時ヨリ
入札者心得其他 當局經理課ニ承合ノコト
右競爭入札ニヨリ賣却シマスカラ現品熟覽ノ上札入セラレタシ
大正十二年十二月　日
滿鐵京城鐵道局

御婚儀を機として 社會事業に下賜金
内務省て調査中

東宮殿下御婚儀を機とし皇室では各方面の社會事業に對し御内帑金を御下賜ある際に承はるが宮内當局は其れを如何に處理するかの問題に就て色々考慮を重ねて居る從來皇室から社會事業の御下賜金は功勞と將來發展の點との思召であつたがそうした事業方面との連絡機關は何もなかつた其處で今回は全國各地の事業團體や個人事業と連絡を執つて將來各種事業と同樣益々發展せしむべく何等かの連絡機關を設け其上で連絡的援助をする事にしたが良いか或は之を宮内官や其他の人々具さに視察の結果尚不足して居ると認められた例へば貧困兒童の保護施設者宿泊所産院等を訪問してはと宮内當局に上つて居るが聖恩は成るべく全國に及ぼすべきものとの見地から宮内省は之に先立つて内務省に其方面の調査方を依頼して居る（東京電報）

良子女王御學問所閉鎖

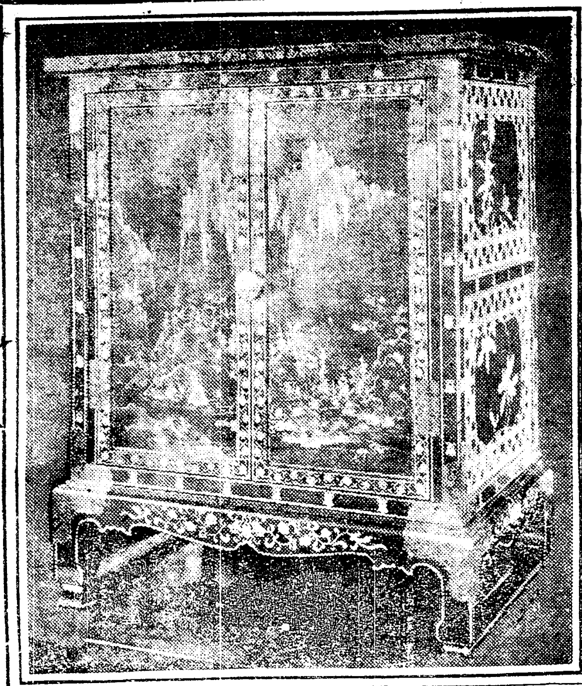
久邇宮邸内に於ける良子女王殿下の御學問所は來る十八日を以て終了式を擧げさせる事になつた、此日は御用掛後閑女史以下各講師以下出席して記念撮影をする事になつてゐる、御學問所は例年なれば始業式を一月十五日に行はせらるゝのであるが御成婚の日も迫つて御仕度其他何かと御忙しいので右御學問所は全く閉鎖する筈である右御學問所は東宮妃に御内定になつて以來六ケ年間御修業遊ばされた建物とて何かの方法にて保存される事になる筈である（東京電報）

富豪のお家騒動
親族會議無効訴訟提起 裏に込入つた事情があるらしい

府内武橋町一七の二全圭淑は其の嫡たる親族會議と共に中口辯護士を代理人として府内橋南洞二一七吳世貞、同北洞三〇一吳仁煥、御成町二一八李在某の三人を對手取つて親族會議無効確認の訴へを京城地方法院に提出したので近く開廷の筈である、全の家は二十五萬圓以上の資産家だと稱せられる丈けで第二の金夏鐵の御家騒動だと噂されてゐる、爭ひの要點は全圭淑は夫の死亡後一人息子である吳世貞（一七）に（二〇）と云ふ嫁を貰つて家經理に客してゐたが昨年世貞が突然死亡したのを見て親族中の三四の者は圭淑等が其必要なしと主張するに拘らず朝鮮の慣習に從つて吳永完の子の吳圭三（七）を死後養子として入籍せしめその上に又復親族會議を開いて父を後見人とする必要はない筈だ一と立證して該親族會議が戸主の圭三の實父なる吳永完を後見人に定めて仕舞つた、そこで全圭淑は承知せず『本年の十二月廿四日になれば政緒が滿二十歳に達して法律上養子の親權者となることは判つてゐるに何も急いで』と親族會議が戸主の家處で行はれず他家に於て行はれたのは違法であるから其無効を確認して貰ひたいと訴へ出たのであるが、裏には込入つた事件が潜んであるらしい

京城府獻上品

來春一月東宮殿下は久邇宮良子女王殿下と御成婚の大儀を執り行はせらるゝにつき京城府では豫算二千五百圓を以て東宮殿下には銀製鑲嵌櫻花瓶一對、良子女王殿下に螺鈿金剛山模樣純朝鮮式簞笥一棹を獻納すべく李王職美術品製作所に於て製作中であつたが此程立派に竣工し美術品製作所に保管してゐると寫眞・朝鮮簞笥と銀製花瓶（右）



國母陛下 滿鐵病院に行啓

皇后陛下には七日滿鐵病院に行啓あらせらるゝが特に滿鐵社長夫人及森、松岡理事夫妻各理事夫人高級社員等に拜謁仰付らるゝ筈（東京電報）

毎日動く貨物
全鮮を通じて一萬二千噸

全鮮一千二百哩の朝鮮線が毎日運搬してゐる貨物の量は一體どれ位あるかに就て京鐵局の吉川運輸課主任の説明に依ると全鮮で毎日動く大小貨物は一萬二千噸内外でこれを各驛内にすると約三百噸で現在の朝鮮線の輸送能力であるが、使つてゐるミカド式貨物用機關車では正味六百三十噸の貨物を牽引する事が出來るこれを三千噸級の汽船に積むと此一噸釜山貨物運搬船一艘、新義州線が事實正味五百噸だから先づ一列車で一船充分である全鮮一日の輸送量は僅に八隻分の貨物がある譯でこれは沿岸各港や各地に配布する意外に尠い數となり又輸送貨物が大方長距離もので收益か尠い

沖縄遊廓全燒

五日午後二時沖縄市辻遊廓より出火し折柄の東風に煽られて忽ち四十餘戸を全燒し漸く鎮火した（沖縄電報）

北極探險飛行
科學的最高價値を作る爲 米國大統領の壯擧

【華盛頓三日發電】大統領クーリッヂ氏は米國海軍所屬の大飛行船をして來夏北極を探險せしむべき事を許可した旨三日公表されたが特別役員の任命があつた目的は飛行船の科學的最高價値を作るにある

珍しい土佐の強震
外側地震系が活動すれば大變 中村博士の觀測

既報五日の四國中國一帶の地震に就き中村理學博士は左の如く觀測を試みた
中央氣象臺に來てゐる電報は堺、家屋動搖、吳弱震、松山強動搖、高知家屋動搖人々戸外に避難、大阪液體動搖障子鳴る、徳島強震、岡山強震、神戸家屋動搖、廣島同、東京震幅二耗位で云つてよいだらう、大正六年に高知の西部に一寸した地震はあつたが今度の樣にまではなかつたそうして四國の南半は地震が皆無であつたのが昨年あたりから四國の中部にチョイ〳〵とあるのは研究すべき事である元來この邊の地震系は大阪から東方に活んでゐるものと神戸から備後灘を通つてゐるものとがある又この外に四國の沖に一二外側地震系と云ふやつがあるが、之れが活動しかけると一寸恐ろしいと思ふ
博士は更に香川縣の地層に大きな斷層があることや土佐灘に大きな落のあつた事を説き更に角土佐に今度の樣な地震があつた事は珍しいことであると語つた尚記者が『死なれた大森博士は此の次の大地震は關西であると云はれたがどうですか』と尋ねると『その事は學理上自分も否認はせぬが併し其時期に就ては無論豫言の出來ぬ事である』と答へた更に紀南の地震については『紀南は一體地震の多い所であるから今度の樣な地震位はありがちであらう現に嘉永には明治三十九年に大地震かあり所謂嘉永の地震と云はれたものであるから別に驚く事はあるまい』云々

地方法院の雇員が 沒收品を盗む
支那人に密賣して數千圓を酒色に費消

新義州地方法院會計課雇員弓削良雄（二一）庶務課雇員岩佐能雄（二〇）の兩名が當哈爾賓大石頭街二一號貨商堤忠三郎（二七）と共謀し法院倉庫内に在る沒收中の阿片モルヒネ及び拳銃等を窃取密賣の上酒色に耽つた事件は極秘に附されてゐたが今回金子豫審判事の豫審終了何れも有罪として公判に附せられたれ其豫審決定書に依れば弓削が倉庫の鍵を預つてゐる處から惡心を起し岩佐と相談し去る八月二十三日宿直の夜窃に倉庫に入つて阿片若干を持出したるを手始めとし九月中旬に掛け十數回に亘り阿片モルヒネ拳銃等數千圓に相當するものを窃取し堤に情を明して仲間入をさせ同人の手を經て安東縣に持運び支那人其他に賣却し該金は何れも遊興費に宛てたものであるといふ（新義州）

カード整理に天手古舞
貯金管理所

此間の貯金デーで總預入金高が百萬圓を突破したことは既報の通りであるが貯金管理所では此整理に天手古舞をやつて居る何しろ新規加入者が一萬八千以上に上つて居るのでこれ等の新規原簿の調製や入報告（これは約八萬といふ多數である）の整理は中々容易ではない而も一枚のカードに七手がかゝる第一に記號記入、第二番號記入、第三姓名、第四職業、第五認定、第六檢査、第七總括といふ順序であるから普通三百十四人居殘り二百六十人の男女事務員が火の出る樣な活動して居る

張紙をまだ剝がぬ 候補者を告發
本町署風紀係で調査中

過般來の府協議員並に面協議員改選の候補者連が衆人環視の場所は勿論到る處に仰々しく候補者の名前を張出て競爭して居たが既に改選も滯りなく終了した今日に至るも依然張紙を剝ぎ取らず市街の美を損することを甚だしいので本町署風紀係では數日前より未だ張紙して居る候補者連に對し告發の手續する爲め調査して居ると

二夫婦が大喧嘩
財産差押が原因で 兩方から警察へ訴へ合ふ

府内太平通り二の一四番地萩原小春（■）は預けて自分が經營して居た飲食店を六百圓で藤原治三郎（■）の妻藤井タキ（■）に讓り渡し手付金二百圓を受取つたが鮮々督促しても殘金を支拂はないので業を煮やし財産差押へを申立て去月初旬頃執達吏が飲食店藤井方に赴き鍋釜まで全部差押へた處が小春の内縁の夫日下部號勝（■）は小春と相談した結果五六名の鮮人を件ふて差押へ品を自分勝手に持出さんとしたので藤井方でも默つて居らず爭論の擧句双方の夫婦が入亂れて殴り合ひを追始め腹立ち紛れに小春方では傷害の告訴を本町署に提出したので相手方のタキも家宅侵入罪で驅戲し睨み合をして居るがサテこの結末がどうなることやら附近は興味を惹いて傍觀して居ると

『三千圓送れ』
一銀監査役の留守宅へ 偽電を打つ

去る十月二十八日朝第一銀行監査役士娘雅氏が渦殺■中の留守宅東

生活難から 厭世自殺
近頃増加した

不景氣から生ずる生活難に脅威され近來厭世自殺を遂げる者が減切り多くなつた傾向がある高陽郡龍江面阿峴里一九番地井野用（■）は生活難から五日午後十時半頃自宅で水銀軟膏を嚥み厭世自殺を圖つたが死に切れず苦悶する處を家人に發見南大門外セブランス病院へ收容され應急手當を施した結果生命には別條なかつた又府内仁寺洞一三五番地旅人宿金永穆方宿泊人金蘇玉（■）は同日午後十一時頃三清洞春成門より三角山に通ずる城壁附近の裏山の松樹に縊首を吊しブランコ往生を遂げて居るを通行人が發見し鍾路署へ屆出た原因は數日前同旅館を解雇され就職口を捜したけれど思はしくない爲め世を儚んだ結果と判明した

漁船顛覆して 三十九名溺死
道警察部へ達した報告

五日夜京畿道警察部に達せる報によれば十一月二十四日午後三時頃華郡三山面西檢里漁船を去る西方一海里の海上に於て三十石積位に三十九名乘り組牡蠣採取中暴風の爲め顛覆し全部行方不明となり同地には「外岩」と云ふ約五坪の岩石突出しあり五日該岩石上に死體二個を發見したるも其他は不明

『吾等の藝術を 街頭に立たせよ』
在鮮畫家達が美術協會を組織し 八日から展覽會開催

朝鮮に於て育まれやうとする畫家達は畫家として何等か内職とか職業とか云ふ種類のパンを得る爲めに生活し研究を餓鍊に續けやうとする處から畫家の生活が非常な困難な立場にあると云ふことを意味し又一方では今日までの美術品が餘りに高價である爲に相當生活に餘裕の無いものは欲しくても得ることが出來なかつたので限られた一部分の人々のみが自分の欲するまゝに手にしてゐたので、かゝる弊害に改革を與へ『吾々の藝術を街頭に立たせよ』と意氣のもとに、在鮮の畫家、大木、奥村、加藤、三戸、柴田、山脇、堅山、多田等の畫家を組合して、朝鮮美術協會が寺田氏の肯援で成立したことは本紙既報の如くであるが、五日夜同協會は各社の美術部記者を招待して右の意見を發表すると共に展覽會開催に就て左の如く發表した。展覽は協會の趣旨の説を意味するものであるが、その作品は非常な安價のもので一號としては十五圓から二十圓位と云ふのでその價は無難の無いことである。猶その展覽會は八、九、十日の三日間南山町の美術俱樂部に開催し、席上揮毫等も行ふ由である

鮮内を荒し廻る
紹介附の旅畫家

猶その席上に於て一畫家は語る。『斯樣な窮狀にある朝鮮畫家達をして一層困らしてゐるものは、内地から飛んだ紹介狀を持つて朝鮮の各地を荒し廻る畫家達です。此の問題に就いては一般の人々が大いに考へて貰はなければなりません。その樣なものを買つて居る人を見ると實に心細い氣がします。愚作を飛んだ高價で紹介者への義理で買つて居る、然しこれは眞面目に考へさせねばならぬ問題であります。或る役所では在鮮畫家の畫を三分の一の値で買つた、然しその後紹介者あつての内地の畫家の繪をその繪の評定價格とも見るべき〇の約十倍にも相等して買つてゐるではありませんか。何故に此の役所で在鮮畫家の作品を十倍の値で買ひはなかつたのでせうか。鮮展が作品の向上を謀ると共に畫家の生活と云ふもの一方で保證されなければ完全でないとは思ひませんか。』と語つてゐたが此の意味の話は近頃世間の話題としても聞々聞かれることである

二十八人組の強盜
自動車で寶石商を襲ひ 拳銃を突つけて掠奪

【上海五日發電】五日午後六時上海ウスソロン支那人寶石商店に二十八人組のピストル強盜現れ自動車で乘りつけて店員にピストルを突きつけ飾窓に陳列せる寶石金細工等全部を強奪して逃走したが同地は邦人商店の軒を並べた繁華な街で然も人通りの盛んな所であるに拘らず巡査の交代時間を覘つて此の犯行を敢てした大膽さは何人も驚いて居る

朝鮮線の乘務員に 警察權は要らぬ
それより移動警察の實施を望む 京管局黑澤次長談

刑事訴訟法改正と同時に省線鐵道從業員の一部に警察權を附與すると云ふ議に就て朝鮮線の列車にも適用するかに關して京鐵局黑澤次長の意見として
本年夏頃一度鐵道部から右に就て意見を徵收した事があつたが當局としては其必要はあるまいとの意見を附したのは内地には既に移動警察があり列車内の犯罪に關しては防止檢擧に從來員の一部に警察權を附與して其執行使であつて其間統一を缺く虞れありはしないか、二重の警察權を附與せられない一般人に於ても重罪以上の現行犯人に對しては逮捕する事が得られるので、我朝鮮線に於てけ列車中の犯罪は窃盜の外未だ行はれて居ない現在に於てもこの種犯罪は直に發見次第驛長及警察官に引渡し鐵道法に依る警察權が行使されて居る、私の意見として移動警察制度の速かに實施されん事を希望する

電車で怪我

六日午前八時廿分府内光化門停留場より西大門行き電車杜四本目の箇所を東大門行き電車一二三號が進行中高陽郡恩平面碌磻峴里の盧三植（■）が突然横合より飛出して衝突し頭部に治療三週間を要する打撲擦過傷を負ふた

劇藥自殺

府内貫鐵洞三二三玉黑徵（■）は五日午後九時過突中で苦悶してゐるのを發見し、應急手當を施したるも遂に死亡した檢視の結果苛性曹達を嚥下したもので原因は生活難の爲め悲觀の結果と判明した

嫁が欲しさに 自殺を企つ
叔母へのつら當てに

仁川府金谷里三六七番地沈學周（■）は去る四日午後六時頃花平里叔母某の宅に於いて苛性曹達を嚥下し自殺を企てた同人は性來酒癖悪しく未だ一度も妻帶したことなく當日叔母に對しその希望をなしたが拒絶された爲め面當に右の始末と判明生命には別條ない（仁川）

本社代理部 石炭値下
配達の手揃ふ

本社代理部の撫順炭と官製煉炭は品質數量が確實なので非常な好評を博し一度買入れた人は續いて二回三回も注文すると云ふ實狀であるが撫順塊炭は從來噸廿二圓であつたが今度滿鐵が値下をしたのを機會に他の小賣店に先んじて値下を斷行し廿一圓五十錢で賣る事になつた尚先月は取扱開始早々の事ではあり馬車の手配等に遺憾な點があつたが其後是等の手配も充分完備したので餘り遠方でない限り注文の翌日屆ける事になつて居る

金郡守は 懲役一年
檀木事件判決

平北の檀木事件として知られた平北嘉龍川郡守金頑彬山林主事宇野律二等に係る瀆職收賄事件は三日新義州地方法院に於て判決言渡しあり金郡守宇野山林主事は各懲役一年李珍國李珍哥李燦萬の三名が各罰金百圓其他八名は何れも無罪となつたが係檢事は張判事を不當なりとして五日平壤覆審法院に控訴した（新義州）

怪體な大學生
本町署に檢束さる

五日午後十時頃府内黃金町四丁目附近を擧動不審な内地人が通行して居るを本町署巡査が誰何し交番に連れ込んで取調べた處府内諸松洞二八番地東京法政大學二年生大田唯三（■）と自稱し去月五日頃震災後の鮮人留學生の狀況がどうの、ヤレ社會主義者がどうしたとか途徹もないことを口走るので制止しても聞き入れず巡査に亂暴し六日遂に本署へ檢束された

曠原社解散

東台彫塑會に對抗して來た北村西望氏の曠原社は五日遂に解散した理由は最近彫刻界に黨派爭ひ激しく全彫刻家は内的平靜を失して居る元々藝術家は孤立的のもので集團の力は藝術と何等緣のないもので曠原社の解散は藝術家本來の著地に歸ると云ふのである（東京電報）

電話番號 變りました
光化門 四〇五番
光化門 四〇〇番
京城日報 社代理部

毛斯綸紡織會社に チフス患者續出

保安主任は同工場山崎主治醫と協力し四十四名の君婦を隔離して防疫に努めてゐるが同工場では千五百餘名の女工を使用してゐるので大恐慌を來しつゝある（神戸電報）

朝報既報五日東宮御用掛として任命された女官中に山岡淑子と云ふのがある
本年三十六歳語學に堪能で良子女王殿下に語學を御指南申上ぐる事になつて居る（東京電報）

地震李穆■（■）方に去る十一月三十日午前二時頃二名の鮮人強盜が土牆を乘越えて來り一人は外に張り……て逃亡したと（大邱）

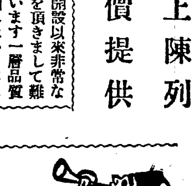
手袋一箱萬引 五日午後七時頃府内黃金町三の一四五の……萬引し逃走する處を本町署巡査に逮捕された

新町の小火 五日午後十……

地質學上の……

……災に關係ある土地を三ケ月に亘り研究調査し歸來同大學に於て……を得るのみならず都市計畫の……にも右地質の影響が大いに……となるので震災のみならず一般……

○トンビ
○オーバ
○セビロ
○マント



階上陳列 特價提供
洋服部開設以來非常なる好評を頂きまして難有御座います一層品質の上に顯したいと存じ極力努力して居ります
○ワイシャツ
○新柄ネクタイ
○防寒手袋
○靴下
○首巻
○ラクダシャツ
○毛布
○小供洋服

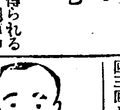
年末御贈答用品は何卒丸一雑貨部で御選擇願ます總て豐富に準備いたして御座います地方御注文は充分注意して御送り仕ます
京城本町 丸一雑貨部 電話本局一〇九一 振替京城

御宴會に限り 忘年會 御披露 御料理
松 二圓半 御酒二本付（御一人前）
竹 三圓半 御酒三本付
梅 四圓半 御酒四本付
鋤焼式 二圓半 御料理 御酒三本付
時節柄商談、御集會、御會食に好適と存じます何卒御引立を…尚女中も揃ひました事を申上げます
本町二 清香園 電話本局三六番 三六〇番

哈爾賓 北滿ホテル
ロシアを解せんとせらるゝ御方は先づ當地へ御來遊願上候
大食堂にて毎夜ロシア名物カバレー劇を開催致居候

男女事務服特價提供

製品堅牢着心地良好
特上等品 朱子 三圓九十錢
上品 綾 三圓八十錢
和洋服兼用 二圓九十錢
婦人用 洋服專用 一の三種
▲寸法は大中小の三種
▲市内は見計ひ御持參
▲市外向は御注文の節は御取替又は不向の節は御返金
京城本町一ノ五十一番地 高野製作所 電話本局二一二六 振替京城四六六〇

京城名物 文化まんぢう

京城本町二丁目 御用は電話本局三〇七七番

ね小便と
小便近く諸藥無効悲觀の人は專門藥を用ひ 價三圓 詳報 神戸スマ局區内 專門藥館

てんかん病 こ
コドモヒキツケは永年の病も忽ちヒヨウにナオス事を人助に無代で救ゆ 切手三錢送れ 名古屋市中區南小川町 救生館

毛布原價提供
品質の好いのと値段の安いので定評ある滿蒙毛織會社製毛布は來年三月迄日本輸入税が撤廢されたので更に三割も安く朝鮮や日本内地へ這入るやうになりました 罹災者御見舞や生活必需品として注文が殺倒して居ります。値段も思切り下げました。團體の御申込には極く輕微の疵物も特に分與致しませう委細は御照會下さい
滿蒙毛織會社製品販賣部 滿洲奉天 滿蒙商會

電話開通 龍山四一八番
京城府三坂通（龍山中學校前） 鹽谷寫眞館

富屋の割引デー 新荷着と御案内
面目一新
去月八日類燒の厄に逢ひ御迷惑相掛け居候處家屋の復興成り一方商品は店主親しく生産地に出張多數の仕入を了し全部荷着品揃と相成候間陸續御下命の程懇願奉候
新荷着御披露のため 七八九の三日間 正價の一二割引
毛綿メリヤスシャツ 靴下
オーバーセーター 手袋
ワイシャツ カラー
ネクタイ 首巻
婦人シャツ 小供シャツ
ハンカチーフ 襟巻
●洋裝附屬品一式品揃
京城明治町通リ本町二丁目 富屋洋品店 富屋支店 電本局二六九番

穀價擡頭と歳末市況
二流以下商店の資金難増加

金融概況

殖産銀行調査に係る十一月下半の市況は次の通りである

歳末も漸々近づいて來たが未だ決濟資金の需要を喚起するに至らず依然閑散裡に推移して居るやうだが市中に於ける金融は依然として適度の域を出でない、近來穀價の擡頭と出廻りの增加とに地方經濟の好化を窺ふものもあるも未だ機に樂觀し難きは勿論殊に資金融を個人金利の昂騰と講母子講落の狀況等に察するときは時日の切迫に伴ひ一波瀾を惹起するにあらずやと觀測するものもあり、月初め來穀資金の需要等により各銀行の貸出し增加の傾向を示し居れども月央以降月末に至る手形交換高は枚數四萬九千五百二十七枚金額一千九百六十九萬三千五百六十一圓三十六錢にして前半月に比し八千三百六十七枚二百八十三萬二千八百九十五圓三十錢を孰れも減少し同じく不渡り手形は七十五枚金額九千七百六十五錢にして前半月に比するときは枚數に於て三十四枚金額に於て四千四百十四圓四十二錢を激增し越月以後漸增を示すにあらずやと氣遣はれてゐる

商況

株式 前半所謂復興景氣の出現に氣勢を上げ一時相當の好況を呈した株式界は下半に入りても尚樂觀氣分に惠まれ期米に從つて昂騰を續け即ち十五日七十六圓臺にあつた大阪取引所新株は內地の高唱に促され十九日には八十圓を越へ更に二十四五日頃より續騰し二十六日八十八圓の高値を現すに至つたが京取株も之に伴ひ前半末三十二圓臺にありしもの同樣次第高を唱へ高値三十六七圓を示すに至つた從つて京取市場に於ける出來高も一時急激なる增加を來し近來稀有の盛況を呈したれども期末頃より內地市場の低落に影響を受け三十日大新八十二圓京取三十五圓四五十錢と下押し其他の諸株亦一齊に安値を辿り取引亦減退を餘儀なくさるゝに至つた

棉布 需要の盛期に入れると米價の擡頭に買氣を催ふし殊に地方筋の手持未だ潤澤でない所から仕入れ盛に行はれ荷動き相當の活況を續けて居るが相場は原棉高なると內地品薄とに昂騰を告け粗布三三エー二百九十七圓、ダイヤ二百八十六圓、金剛山なし、花獅子二百五十六圓、長鼓二百三十八圓、細布飛十三番綾二百二十八圓、十四圓、色ジンス三十四錢臺を唱へ月央相場に比するときは粗布は三四十圓、細布は六十錢方の各上値にして玆許時保合つて居るが昨今の原棉相場より採算すれば三三エー三百三十圓に相當し其他是れに準ずるの事情に見るも年內安値の出現は期待し難かるべく現在當地市場に於ける在荷必ずしも豐富ではないが相場は先高である爲め內地買付けに對する効果も相當であつたやうだ

米 天候の不良續きに出廻り捗々しからざるに拘はらず沿線物は群山、釜山方面の二段高に吸收され遂に不充分であり地場米は弗々出廻りを見てゐるが之れ迄高値を豫想して手放さず買手も白米との採算を見て買進まぬので取引依然閑散

綿糸續落

四日三百圓臺割れとなつた大阪綿絲は六日前場十二月限り二百八十圓と最高値當時に比し約三十圓の慘落を見るに至つたが米棉は引續き先安模樣があるので更に下押しを見るべく觀測されてゐる

近海郵船三菱船舶部買收

【東京電報】近海郵船會社は五月頃三菱船舶部買收に關する件を協議したが三菱所有船九隻三萬一千噸を引受之れが資金として三百萬圓の社債を起すことに決した合併の結果近海郵船に於て年內に朝鮮漢口太沽の三航路を開始航する筈

東京米價騰貴の原因

【東京電報】近來東京の米價は益々騰貴の勢ひを示してゐるに反し地方特に東北地方の產地の相場は下落する一方であり地方民は年末に際し資金の需要期に入り第二期の納稅を控へて非常に困却してゐるが運輸機關の不調和の爲め貨物が出來ずにゐる有樣である此原因は大震災後政府は應急手段として地方米を徵發し其殘米が貯藏であつた處が昨今は其米が無くなつたので東京の米價は騰貴し一方鐵道輸送が思ふ樣に行かず地方で米の買付が少いので地方は却て下落するのである

鮮銀券益膨脹

朝鮮銀行券發行高は越月後も依然收縮せず五日準備發行高は九千六百五十萬五千餘圓限外發行一千四百二十四萬九千餘圓を示し之を本月一日發行高に比すれば準備發行高に於て百六萬五千圓限外發行高に於て百十一萬六千餘圓合計二百十八萬一千餘圓の增發にて之丈け通貨の膨脹を來たせる次第であるがコハ最近寒氣頓に加はり穀物の出廻り旺盛となり自然穀物資金の需要增加せるが爲めなりと云ふが今一日以降發行高の消長を見れば左の如くである

	發行高	限外發行高
一日	九五、四四〇、六五五	一三、一三三、五〇九
三日	九六、一八〇、六〇五	一三、八〇四、一〇七
四日	九六、三〇四、七〇一	一四、一〇四、三〇〇
五日	九六、五〇五、七〇一	一四、二四九、二〇五

海外相場

六日着電次の通りである

倫敦銀塊	三十三片十六分ノ一
米棉	三圓安
英米爲替	四弗三十九仙二分ノ一(四仙四ノ一高)
スチール	九十四弗八分ノ五(不變)
アナゴンダ	三十八弗八分ノ一(八分ノ一高)

商品市況

鐵板 (一高一低) 震災後一時昂騰したるも京濱地方の需要も一服姿にて目下盛んに製板中なるが當地に於ては殆んど需要なく至つて閑散の姿であるが目先尚ほ一段の高見越なるも財界不況と閑散のため玆許保合ふ外ない樣である 五厘厚英六圓六十錢三枚物米十一圓英七圓七十錢六枚物米十一圓五十錢英九圓三十錢九枚物米十一圓五十錢英十一圓處である

亞鉛引鐵線 (保合) 最近外國品入荷弗々ありて其後引續き入荷の模樣なれば昂騰續きの本品界も需要閑散と共に震災直後の如き賣行は玆許見られないものとして自然下押は免れない模樣である相場としては八十四斤一九口付八番十三圓二十錢十四番十三圓七十錢十七番十七圓廿四番二十四圓五十錢と保合つて居る

麥粉 (强保合) 需要至極閑散であるが在荷薄にて賣物鮮し商內は殆んど行はれない模樣である而して目先會社筋では依然强腰であるから一般に押目は買はれる傾あれば目先强保合に免れぬ所と觀測せられて居る

毛皮類 (閑散) 滿鮮に於ける毛皮集散季は愈々之からであるが從前吉林三姓地方より奉天に輸入され更に米國方面に輸出されて居た鼬の皮は本年は一向米國よりの注文なきのみならず需要筋は財界不況のために鼬は勿論其他の毛皮も閑散で目先下落の模樣はある 鼬三四十圓より七八十圓虎の皮は百五六十圓より四五百圓見當である

綿絲布 (不味) 米棉續いて參拾五錢安銀塊八分の一安にて三品も頭打先二九〇、九〇と三圓方安大阪現物は大して變りなし玆許仲間筋大したる安値賣物なきも幾分氣迷の姿なり賣需筋は弗々引合あるのみ相場保合裡に閑散なり 粗布三エー二百九十八圓九龍二百九十二圓大エー二百八十八圓金剛山二百五十九圓金剛二百三十九圓烟管二百三十五圓白頭山百九十二圓長鼓二百四十圓葉錢二百三十圓 紳布飛犬(十三封度)十四圓二十錢世樂鳥十二圓九十錢 晒金巾進軍十四圓金鼎十三圓四十錢 綿絲扇面(十六封度)二百九十八圓双女二百七十八圓 晒木綿竹一圓十三錢椿一圓五十五錢

鮮魚 (不味) 矢張り前日來と大差なく値も保合裡に賣買の手合せも相當見る可きものなく一般に閑散なり たい五十五圓小たい五十圓もえび六十圓小えび四十圓しび七十圓小ぶり二十三圓さば七圓さわら二十五圓めばる十二圓あなご十八圓ひらめ十二圓柱貝四十五圓あわび十八圓まなかつお四十圓赤貝十二圓ちぬ二十五圓さより二十五圓

油類 (高氣配) 目先需要期を控へて居るが生產筋の生產控へに品薄を唱へ今まで不需要のため相場不動の姿勢にて推移し最近幾分需要增加の傾向を示して行先高氣配を現はし白絞油特製『カ印十三圓五十錢胡麻油ケ一印二十圓同特製二十三圓處

雜記帳

▲客月の對外貿易は三千五百八十餘萬圓の入超となつたが何分震災以來輸出品の大宗たる生絲の輸出が不振なのと棉花の輸入が案外多い關係で入超は殖へる一方だ▲年初以降の差引入超は五億七百四十餘萬圓だが追々棉花輸入季節に入るし復興材料の輸入も益々增加する模樣だから總額では五億五千萬圓以上の入超となるだらう▲この結果我が對外貸借の逆調となり爲替資金の涸渇となつて各爲替銀行の正貨拂下げ要求額は年內に二億圓を突破する形勢だ▲例の三好和商店の破綻整理は著々進捗し同三日中に其整理案の發表を見るらしい噂もあるが山口銀行などは中々態度が强硬ださうだから容易に落着は付くまいと云ふ者もある▲同商店を株式組織に改造するとの說もあるが時節柄是も成立は困難かも知れない、

株式 (六日)
閑散裡の保合
前場は見送 後場大新高

昨反騰の氣先今朝は大阪大新七十九圓六十錢の變らぬ移りに跡小安き入氣があつて氣配呆けを呈し大新は七十九圓ドタと同時に寄り付あり八圓八十錢と辷り四十錢の安値が小安く安取は一部のパイカイで十五圓六十錢と小縮り仁取仁新は出來ず至極閑散を呈し延いて京取も氣乘薄く當限に雙方の見送りに出來ず先限は三十五圓ドタと保合に終り其他の雜株は實銀十一圓三十錢寧信三圓ドタにて小口手合ありたるのみ大體警戒人氣濃厚至極閑散裡に保合を告げた▲後場大阪入電の遲著から暗氣配の裡に立會人氣引立たざりしも前場大阪大新の大引八十圓六十錢の入電があつたので大新は八十圓ドタと小高く寄付跡大阪八十一圓三十錢の昂騰を入れて活氣付き八十錢九十錢一圓ドタと昂げ高値は八十一圓三十錢迄ありしも利喰賣ぎに七十九圓八十錢と打止め一圓十錢方昂騰 小波瀾を呈し其他は仁取百圓十錢安取は十五圓四十錢と變らず仁新は見送り京取も當先共三十四圓九十錢と保合大阪高も棚かず不勢に大引した

警戒人氣濃厚

昨大新の反騰に早くも出直りと見る向もあつて可成强硬の人氣を呈したが今朝大阪大新の保合入電に亦も人氣沈滯の振合を呈し高値は利喰急ぎとなる一方安値も見送られ强弱共に警戒の念殿重ならんとする商情を呈するに至つた何分一巡買上げられた氣先とて大阪市場に於ては買方も是れ以上は到底買進み難く頃日來の安値にも賣方としては安値を逐ふて突込まんとするを避けて居ると云ふ形勢で値が戻れば早くも高値賣りの利喰が現はれて下支への商狀を呈して居る斯る情勢を辿るに至つたのはつまり雙方自重の結果で今一段の安値は到底免れ難きものと見越されて居るが併し今後の安値は買方出動の幕となりはしないか何分買方は今日迄少からぬ利を收め且つ警戒裡に終始しつゝある狀態にあれば四圍の事情にして格別の變動を招來しない限り比較的餘裕ある買方の腰强き買物を見るに至るだらうとの人氣は尚勢力を有して居ると稱され今朝新田賣りに對する定岡筋の買進みは特に注意を惹いた模樣であつた併し斯く高値は忽ち利喰急ぎとなり安値も賣り逐ふものなく警戒裡に閑散を呈して居るのは早くも歲晩氣分の弗々漂ふに至つた結果で愈餅搗相場が現はれる事になつたのであるから高値も安値も期待し難いと稱されて居た

京取嫌氣漸增
大阪市場は早くも歲晩氣分が漂ひ

昨今の値動きも愈々餅搗相場か現れかけたと稱されて居るが主力株たる京取は大阪の暴落も極めて鈍感で人氣は極度に沈滯伸びもせず押しもせずで一向餅も搗けない狀態である殊に今朝の如き大阪の同調に當物は出來ず先物は保合に終るの無氣力なる商狀を呈したのであると云ふのも全く有力なる仕手が京取から手を引いた結果と歲末金融懸念の警戒人氣で然らしめたものと見らるゝのである殊に京取の提供株が昨今約二千に上り而かも其多くは買方から提供された者であると云ふ事が買方の金融力の如何を見らるゝと共に銀行方面の株式金融に對する警戒がまだ全く緩和されない事を物語るものであると見られ之が人氣を消沈せしむると甚だしく警戒をして益々嚴重ならしめんとする一面嫌氣を生ぜしむる者であるとせられ加ふるに歲末には接近する相場は既に一巡買上られた揚句ではあり何等の材料なしには出動し難き結果現存の無活氣閑散を呈して居るのであるから今後の商情に對しては自然多く期待されないものになり結局尚安値は免がれなからうとせられて居る要するに今後の商狀は大阪の如何に因ること多きと共に何等か大材料の出現する迄買方に有力仕手の加はらない限り當分現在の如き無氣力なる保合を續けるの外はないだらうと見られて居た

京取短期復活期

京取短期の復活に付いては過般市場から當局に申請する所があり既に客月中府道を經て總督府に申請された模樣であり且右の申請に付いては豫め市場當務者から當局に內意を伺ひ諒解を得た上提出したもので目下東上中の殖產局長も來る十五六日頃は歸城の豫定であると云ふから案外早く認可の運びとなるべき模樣であるから從つて認可の上は次第短期復活の意嚮を有する市場としては右認可の有り次第年內に復活上場せしむることになるかも知れないと但し年末接近の場合は或は明年新甫から上場することになるかも知れないとも傳へられる

配當落の諸株

左の諸株は八日後場先物取引から何れも配當落となる
一、商銀新、漢銀新、韓一、實銀、京電新、朝土、殖信、水產新

仁取逆日步

仁取親株は二十枚の株不足で亦も逆日步五十錢を附せられた

高商學生見學

高等商業學校生徒六十餘名は午後二時から京取市場を參觀實地立會振りを見學した

諸株喰合尻

六日前場現在
▲京取當二、六九〇提供一、三九〇
▲同先三、一七〇提供一、二七〇
○▲仁取二四〇不足二〇
▲安取三、七〇代引四七〇
▲大新五、六〇〇代引一、八二〇

出來高 長期二百七十枚累計三千八百二十枚▲短期二千八百二十枚累計九千七百八十枚

算定 仁取百圓、仁新三十四圓、安取十六圓、大新七十九圓

日步 仁取逆五十錢、仁新十五錢、朝紡五錢、拓新十錢、滿取逆十錢、安取十錢、大新五十五錢

後場手振 ▲大新、新田四百二十、井口百ノ南六十賣り、白井六十、成瀨九十、定岡百四十、一圓二百三十、市川百二十買、出來高千枚

後場步み ▲大新八〇、〇〇、一〇、九〇、八〇、〇〇、一〇、七〇、八〇、九〇、七〇、五〇、八〇、〇〇、七九八〇(大引)

大阪長期取引

銘柄	六日前場寄付	六日前場大引
大株	九九・八〇	九九・七〇
同新	八一・〇〇	八〇・九〇
郵船	八四・九〇	八四・六〇
同新	二九・一〇	二九・〇〇
商船	…	…
同新	…	…
鐘紡	三〇〇・〇〇	二九九・九〇
同新	二七一・五〇	二七一・八〇
東紡	一一五・五〇	一一五・三〇
日綿	一〇九・九〇	一〇九・九〇

銘柄	六日後場寄付	六日後場大引
大株	一〇〇・五〇	九九・五〇
同新	八一・四〇	八〇・八〇
郵船	…	八四・八〇
同新	…	二九・六〇
商船	…	四二・九〇
同新	…	…
鐘紡	三〇二・〇〇	三〇一・〇〇
同新	二七三・九〇	二七一・五〇
東紡	一一五・〇〇	一一四・七〇
日綿	一一〇・九〇	一一〇・〇〇

大阪短期取引

銘柄	六日前場寄付	大引
大新	七九・六〇	八〇・六〇
鐘新	二七九・九〇	二八〇・四〇
天取	…	…

銘柄	六日後場寄付	大引
大新	八一・三〇	七九・〇〇
鐘新	二八二・七〇	二八〇・二〇
天取	…	…

安東株式

	後場寄付	大引
○五日 安取當	…	…
先	一五・五〇	一五・五〇
○六日 安取當	…	…
先	一五・七〇	一五・七〇

鎭平銀

	後場寄付	大引
○五日 當限	一・二三七	一・二三八
先限	一・二四六	一・二四六
○六日 當限	一・二三四	一・二三四
先限	一・二四四	一・二四二

現株中値出來値 (六日)

銘柄		前場當限	前場先限	後場當限	後場先限
京取	寄	…	三五・一〇	…	三五・三〇
	引	…	三五・〇〇	三四・九〇	三四・九〇
仁取	寄	一〇〇・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三四・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
鮮銀	寄	七七・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	一六・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
殖銀	寄	四五・三〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
實銀	寄	一一・三〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
商銀	寄	四四・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
漢銀	寄	三七・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
韓銀	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
東拓	寄	三〇・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…

銘柄		前場當限	前場先限	後場當限	後場先限
同新	寄	…	…	…	…
朝士	寄	三五・五〇	…	…	…
朝紡	寄	…	…	…	…
滿毛	寄	四〇・五〇	…	…	…
京電	寄	…	…	…	…
同新	寄	一四・五〇	…	…	…
電興	寄	三・二〇	…	…	…
釜產	寄	一八・五〇	…	…	…
朝郵	寄	三〇・五〇	…	…	…
朝鐵	寄	…	…	…	…
京南	寄	八・五〇	…	…	…
金剛	寄	一三・九〇	…	…	…
滿鐵	寄	一〇五・〇〇	…	…	…
同新	寄	三五・五〇	…	…	…
東朝	寄	九・五〇	…	…	…
[illegible]	寄	一・七〇	…	…	…
信託	寄	一・八〇	…	…	…

銘柄		前場當限	前場先限	後場當限	後場先限
朝信	寄	五三・三〇	…	…	…
殷信	寄	六・二〇	…	…	…
滿取	寄	…	…	…	…
奉信	寄	三・〇〇	…	…	…
安取	寄	…	…	…	…
大新	寄	…	…	…	…

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	七九・〇〇	七九・七〇	七九・〇〇	七九・六〇
	後	八〇・〇〇	七九・八〇	八一・三〇	七九・八〇
仁取	前	…	…	…	…
	後	一〇一・〇〇	…	…	…
同新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
朝紡	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
拓新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
滿取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
安取	前	一五・六〇	一五・四〇	…	…
	後	一五・四〇	…	…	…

米況 (六日)
仁川期米
前場引際高

昨後場阪地の手堅きにも拘はらず當所は正米安に買氣引立たず二十八圓二十錢と伸悩みに打止めし折柄今朝大阪寄三十四圓九十一錢と一服風情に買氣を殺がれ當二十七圓五十錢中二十八圓十五錢先二十八圓十九錢と一丁安に寄付きたり▲第二節 大阪跡八十七錢より八十錢の移りに當二十七圓〇五錢と脆ろく掛け中十錢より七圓八十錢と押し先〇八錢に始め小口買方の嫌氣投げに二十七圓八十五錢と更に掛け八錢と引▲第三節 當〇五錢中九十五錢に始めしも買物薄に再び八十六錢と押し九錢と引▲第四節 大阪跡八十三錢より九十錢の移りに當〇五錢と變らざるも中九十九錢先八圓丁度と始めしが戻りは小口の嫌氣投げに九十錢と押し夫の利喰ひ買ひに七錢と戻して引▲第五節 當十錢中八圓丁度先九十八錢に始め小口の賣物に七錢と伸悩みしも夫より觸つた買物に人氣恢復なし八圓〇九錢と跳返し八錢と引▲第六節 大阪跡六圓十一錢の移りに當三十錢中八圓十錢先十錢より〇九錢と弛み夫の利喰ひ買に二十八錢に返して引▲第七節 大阪止め二十錢の移り先に當七圓四十錢中八圓三十五錢より三十錢と强硬に引

賣買差引殘

	賣方	買方
㊀	四八一〇	一一〇〇
㊃	三五〇〇	一〇〇〇
㊈	二四〇〇	四九〇〇
㊉	一八〇〇	四〇〇〇
丸大	九〇〇〇	…
金益	八〇〇〇	…
ス丸	七〇〇〇	…
丸張	六〇〇〇	…
丸タ	四〇〇〇	…
九	三〇〇〇	…

當用の減退して居る際とて勢ひ定期にでも渡米がねばならぬ事になるのは必然で全くの正米先れとなるのは之れからであらうと云つて居る玄人筋が多い

前場公定値

	六日前場	六日後場
寄付	二八・一九	二八・三一
止値	二八・三〇	二八・一〇
高値	二八・三〇	二八・五五
安値	二七・八五	二八・一〇
一節	二八・一九	二八・三一
二節	二八・〇八	二八・四二
三節	二八・〇九	二八・四九
四節	二七・九〇	二八・四八
五節	二八・〇八	二八・五一
六節	二八・二八	二八・三〇
七節	二八・三〇	二八・一〇

限月段入	當限一二、二五〇 中限一八、〇二〇 先限一二、一五〇
取組高	當限八千五百石 中限二千六百石 先限二萬五千二百石
出來高	十萬四千四百石
總計	五二〇、一〇〇石

後場好勢跡安

▲第一節 當二十七圓四十一錢中二十八圓三十一錢寄付▲第二節 當中出來ず先三十二錢より四十六錢と返し四十二錢引▲第三節 當七圓六十錢中八圓四十錢先四十二錢より四十錢と押し五十五錢と跳返し四十九錢引▲第四節 當七圓五十一錢中八圓四十錢寄止め先八圓五十一錢より二錢と縮り四十九錢引▲第五節 當出來ず中二十錢先四十錢より二錢と崩れて引▲第六節 當出來ず中八圓丁度先八圓十錢と崩れて引

金太の利喰ひ

阿部の手を根據の某弱氣筋は新甫漸會より同時に當限を先限に乘替へたるが今朝阪地と七百丁の鞘開きを好機として右乘替へ玉の大利喰を行ひたる爲め前日來伸悩みの當所も尚は二十八圓臺に乘せて來たが尚阪地買方潮先の手仕舞ひと共に二十七圓處にて全部の利喰ひを爲し現在殘れる二千餘石の買玉は寧ろ肩代りの形となつて居る處から市場の一角では或は當限を受けて百丁上鞘の中限に鞘取り行動に出るのではなからうかとの臆測が行はれて居る

腰入日々加はる

賣方主力の丙は今朝利喰ひ行ひしが最初同筋と步調を一にして乘り出したる⊕は依然賣方針を改めず現在一萬餘石の賣建となつて居る又たこれに對抗せる⑪の强氣は跪迄押目買一貫に步を進め今や其の買玉二萬石に達し其の他⊕を根據とせる强氣筋も押目を買進めるなど雙方の腰入れ日々に加はりつゝあれば機熟の期も遠くはあるまい

氣腐され模樣

今朝阪地は三十四圓九十錢處の手堅く持合ふて居るにも拘はらず當市場はヂリヂリ安の二十七圓臺に割込み阪地と遂に七百丁以上の鞘開きを見るに至つたが之れは要するに鞘關係で人氣が買緊ふ處へ主力筋は正米や粉の不勢を受けて賣伺ふ向多きに依るものなるが然し賣方の理想通りに此の邊阪地が安ければ人氣が買緊ふて居る際とて或は買方の嫌氣投げで思ふツボに嵌らぬとも限らぬが若し阪地が此の儘再び三十五圓臺に復活して之れ以上賣方が無理に賣押へる事になると有力なる鞘取的買物を誘致し却つて前途に禍根を胎す事になるから何れにせよ此の際賣方は今後に於ける阪地の形勢如何を待つの外なからう

正米凭は之から

阪地は依然强硬である然し三十五圓臺の相場には鮮米の眞鍮も充分に出合ふのであるから採算を根據として觀る時は値として既に行届いて居り殊に一本調子に直つた相場丈けに背の餘地の乏しきと同時に賣りの根據は十分に認めらるゝ譯であるが何分强氣筋は腸を肥やして居る上に依然押目買ひの態度を强めないので採算のみでは賣込み得ない事情がある然し正米と十圓盤か持てる時代が來れば賣方は假令相場が少々逆に來ても樂になつて來るし其處へ正米の出廻りが增加して當用日に一巡行成ると假りに

(米界餘聞)

阪地高に比して當所の伸悩むのは正米や粉が頭痛八卷に叩つて居るからだと云へばそれまでゞある然し一人旅の出來ない當市場としては其れがいつも當てにならない事が多いので福氣も餘り調々に乘り過ぎると鞘を無理した其の咎めとして後日其れ丈けは吐き出さねばなるまい▲阪地の敢派に對する手當り等は略ぼ整ひおまけに正米の出廻りは至極順調になつて來たにも拘はらず定期の奴が千丁直りの八合目邊で依然手堅く挨合ふて居る處を見ると單に買方の威力丈であつてとも云へる▲兎に角相場が値く弱りに偏したがるのは季節柄已むを得ぬとしても其れが却つて相場の下げを居るのではなく矢張大勢が味方して居る結果だとも云へる猶も相場が伸悩む事となり猶も杓子定規に定めても其の高値轉換は望み難いのではなからうかと云ふ肉觀を下して居る向もあつた

京城穀物

沿線筋は出穀漸增の模樣なるが先約筋の渡米として其の大部分は開港地に仕向けらるゝより合格品は二十八圓三十錢處の持合ひ唱へなるが地揚玄米は粉の保合へに日々小弛み模樣にて穀良二十五圓三十錢處を唱へ前日に比し二十錢安にて在來種は今朝二十四圓七十錢より二十三圓五十錢迄手合が行はれた

正米現物

延

各地期米の高移りを入れて先高人氣に上値氣ひの氣味あるも出穀の漸增模樣と正米現物の敢調に買氣進まず結局上漲りの二十錢高の邊に取組まれた一月中限二七八〇▲一月末限二八〇〇、二八〇〇

大豆

前日來引續き買氣は薄めるも賣人の高張りに手合捗々しからず天安現物仁川ドック渡し十四圓八十錢に出來し長滿來月渡し十四圓九十錢買の處にて中には十五圓處に出來したるもあるらしい

滿洲粟

久しく閑安持合ひを持續せし本品も混食用として地方の需用を喚起せる模樣にて荷動き良好となりし爲めに相場は此兩三日間に一圓方の暴騰を來し各天物十二圓五十錢處を唱へられて居る

仁川米豆取引所仲買人 タ 仲買店

仁川正米

丸キ等二十八圓四五十錢以上等七錢七八厘地廻玄米二十七圓八九十錢見當なるが內地の注文薄にて取引振はざる模樣なり

釜山正米

現物二十九圓八十錢一月末限二十八圓九十五錢より九圓二十錢出來高七千石

群山正米

現物三十圓二十錢一月中限二十八圓八十五錢一月末限二十八圓四十五錢より七十五錢

大邱正米

現物二十九圓五十錢一月末限二十八圓六十五錢より五十八錢出來高一萬石

仁川米豆取引所仲買人 豊仲買店 電話長

東京期米

	六日前場	六日後場
寄	三七・一一	三七・二一
二節	六・九九	三七・二一
三節	七・〇五	三七・一三
四節	七・〇五	三七・二七
五節	七・一七	…
六節	…	…

大阪期米

	六日前場	六日後場
寄	三三・九五	三四・一〇
寄止め	三四・〇九	三四・〇九
中止	三四・三六	三四・一一
先止	三四・一九	三四・六三
二節	三四・九一	三四・一一
三節	八七	三五・一六
四節	八〇	二〇
五節	八二	三一
六節	九〇	二五
七節	八九	一四
八節	九四	四九〇
九節	五・〇〇	…
十節	一一〇	…

兵庫期米

	六日前場	六日後場
寄付	三三・六二	三三・八五
止め	三三・九二	三三・五六

下關期米

	六日前場	六日後場
寄付	…	寄付 …
止め	…	止め …

桑名期米

	六日前場	六日後場
當限	三三・〇〇	…
中限	…	…
先限	三三・六九	三三・七〇

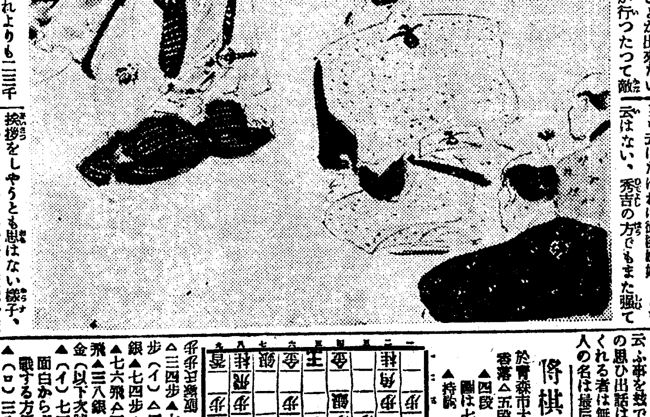
大阪三品

	六日前場寄付	前場大引
十二月限	二八〇・五〇	二八〇・五〇
一月限	二八二・五〇	二八二・五〇
二月限	二八四・五〇	二八四・五〇
三月限	二八五・七〇	二八五・八〇
四月限	二八五・四〇	二八五・二〇
五月限	二八六・四〇	二八六・〇〇
六月限	二八六・五〇	二八六・八〇

	六日後場寄付	後場大引
十二月限	二八〇・一〇	二八一・〇〇
一月限	二八三・一〇	二八三・〇〇
二月限	二八三・五〇	二八四・二〇
三月限	二八五・一〇	二八四・一〇
四月限	二八五・〇〇	二八五・一〇
五月限	二八六・〇〇	二八五・一〇
六月限	二八六・七〇	二八六・〇〇

通俗太閤記
三百十六回
松林伯知講演　加藤由太郎速記

秀『恐れ多き申し條にはござれども、上杉勢何程の大軍にて攻め上るとも五六萬には過ぎざるべく、こればかりの人數を防ぐこと柴田の手に及ばざる程手薄きものなれば、君が御下向遊ばさるゝとても容易く勝頭を擧ぐることは叶はざるべし、秀吉が存ずる處にては何れにても此大將の內一人二人に三千人ばかりの勢を御差下し然るべく存じまする』と憚る處なく申し述べましたから、信長は甚だ秀吉の言ふことが氣に喰はない、さうでせう五萬や六萬ばかりの軍勢を柴田の手で拒ぐことが出來ないなら、貴郎の軍勢が行つたつて敵やアしないから夫れよりも二三千ばかりの人數をお遣はしなさいと云ふ、勝家を惡く云ふのだか味方を惡く言ふのだか分らない、忽ちの內に色を變へ玉ふて 信『默れ筑前、汝は北國のこと能く〳〵大事と思ふに出つて斯くの如く大軍を催したるに、汝一人にて斯ることを申すは甚だ其意を得ず、成程汝の云はるゝ如く四方に敵は在りと雖も、何れも遠方の敵にして明日明後日に寄せ來る次第にもあらず其上畿內には夫々味方の將士あれば氣支ふに及ばず、東國のことは三州に德川家康ありてこれを喰ひ止むべし、先づ目の前に横はる敵は北陸の一揆及び上杉謙信の軍勢なり皆々早々出陣の用意に及べ』秀『アイヤ、仰せ御道理にござれども、何分安土を空にいたして出陣の儀は如何にも心許なくござれば切めては此の御人數の半分なりとも御遣しあるやうに』信『成らぬ、吾にも夫々考へあつての事なり、安土味方の勢を減ずるとも憂ふるに足らず、全軍速かに發向の用意に及びますやうに、……』言ひ出しては跡へは引かぬ信長公、どうも斯う仰せられて見ると他の諸將も君命だ、秀吉の云ふ處に一理あるはと思ふが越前へ行かぬ譯にも參りませぬ、爰に於て忽ち軍馬兵糧の用意に及んで安土表を立つて諸將越前へと發向いたしました、日ならずして越前は北の莊、今の福井でございます、これへ到着して諸將夫々勝家と挨拶に及ぶ中に秀吉に向つては勝家が遠路御大儀とも云はなければ御機嫌好しとも云はない、秀吉の方でもまた强て挨拶をしやうとも思はない樣子、と云ふのは佐久間盛政が去年加賀として參つた時に秀吉が信長公の御前で云つたことを殘らず饒舌つてある、中にも勝家北國の總領として戸次を救はざるは不都合なりと云ふ一言が、甚く勝家の心に觸つて居るものと見えて挨拶もしないのであります、然し何日までも默つて濟む譯のものでございませぬ、諸軍評議をした翌日が軍議評定、北の莊の大廣間に於て諸將居並びました時に勝家は秀吉の方に膝をじりゝつと向けて 勝『アイヤ筑前殿には、某に向つて何の遺恨ある、吾是を知るに苦しむと雖も數々織田殿の御前に於て、某の讒言をなす由承はり及んで居る、去りながら今日は大切なる軍評定なれば何事も遺恨を構へず名案もあらば申述べられよ』秀吉是を聞くと等しくカラ〳〵と打笑ひ、秀『何を仰せらるゝ、不肖なりと雖も秀吉御身を讒言せしことなし、抑も讒言とは何々か、己れに得る處あればこそこれをなすなり、某が御身を讒したりとて何の得る處なきを知る、然し讒言を云ふた云はぬの論は後に讓るべし、兎も角も今日は大切なる軍評定の場合なり宿意は宿意、忠義は忠義、夫とこれとは事變れり、軍の評定遠慮なく申すべきこと勿論なり、但軍は北國ばかりの軍にあらず、然るに御邊は御身あることを知つて主君あることを知らず、眼前に敵あることを知つて後に敵の起ると知らず遠慮なくも加勢を乞ふて殿の旗本の勢を減ずると忠義とは云ふべからず』。



京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電話三三四〇番

仁川手町二丁目 能治齒科醫院 電話三五〇番

皮徽科 (診察夜九時迄) 皮膚病 徽毒 (入院隨意) 京城明治町二丁目 佐藤醫院 電話一壹七參

義太夫界　思ひ出話(二)
夢之助

其老人は柳の木通りを渡し乍ら南山町から大和町に出で其時分は街燈も無く眞暗だつた若草町から觀水洞の或鮮人宿屋に入つた▲私はこの老人の住所を何んのために突き止めたのか自分にも一向分らなかつたが此儘立ち去るのは何んだか物足りなく默つて間も無く其老人を訪れた▲老人は驚いた面持で私を薄暗い座敷に導いたが果して私の推察した通り此の老人は通り一遍の彈き流し浮世の者で無かつた▲アノ微妙な音締め=人を惹き付けるやうな鮮やかな撥捌き=は決して普通一遍の腕前では眞似の出來ぬ業であつた▲併しこの老人が何人であるかと云ふ事を玆で明かして了つたらこの思ひ出話は恐らく誰一人讀んでくれる者は無いであらう、この老人の名は最后迄預つて置かう。

將棋新手合 (一)

於青森市大町平野五段宅
香落△五段 飯塚勘一郞(東京)
▲四段 胡 寅吉(青森)
圖は七六飛迄の局面
▲持駒 胡氏 歩

九	八	七	六	五	四	三	二	一
	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香
	飛						角	
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩
		飛						
歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩
	角							
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香

歩△三四歩▲七六歩▲四四歩▲七五歩(イ)△五四歩▲七八飛△四二銀▲七四歩△同歩▲同飛△四三銀▲七六飛△三五歩▲四八玉△三二金(以下次號)
(イ)七五歩は力將棋となる故面白からず普通に居飛車にて對戰する方優れり
(ロ)三八銀は三八玉と締る方攻防ともに變化ありて面白し

十二月八日
(舊曆十月三十日)
▲九紫▲暗劍南方▲土曜
▲乙卯▲大安▲平▲女宿

▼九紫▲迂濶に手を出して失敗し易い日慎みを第一艮と西と巽が吉
▼一白▲身のほどを辨へて進まないと思はぬ失敗を招く東と坤が吉
▼二黑▲何事もすら〳〵とはかどる婚姻開店大取引有利巽と坤が吉
▼三碧▲福分多くすべて好都合に運ぶ但旅行見合せ乾と壬と癸が吉
▼四綠▲順く調子づく日大きな計畫に着手して大吉乾と艮と西が吉
▼五黃▲進んでも退いても相當の利益を收め得る日西と巽と東が吉
▼六白▲物事の喰違ひ易い日戰計畫は見合せて利西と巽と乾が吉
▼七赤▲勞多く利少き日働けば厄くほど凶神諸で吉巽と坤が吉
▼八白▲元氣旺盛大に敵を挫く日進んで吉但し商事注意東と西が吉

開釜連絡船

發 午前十一時 午後九時三十分
七日 朝、德壽丸 夜、昌慶丸
八日 朝、景福丸 夜、德壽丸
九日 朝、昌慶丸 夜、德壽丸

居ヶ崎市外…田村戸の內毛斯紡…し五日朝には實地調者八十四名に達したので居ヶ崎署三近…

任命された二女官

…又髙木多都雄女史は元三井物產社育安店長故高木後三氏の未亡人で…

…一物を得ずして逃亡…た財貨に店員の…價格十二圓餘を…へ燃え移つたが大事に至らず鎭火…した原因は同家の使用人中川…

東北大學…化學の地質調査…は矢部長兄博士指導の下に東京三…なる損害ある事を發見した此一大發見に依り地震帶を明確にする事…界に貢獻する…

豫算內示會は七日

選擧戰下火となる

紛糾する事に決定し目下……らも……三月……には……長大で……中の……は……から……成の……である

……を得るであらうと

金本位銀行券發行

……を以つて確認したので……大いに……も近く……する豫定である……になつたから右銀行は一月中旬には……を開始する豫定であると

小野の小町と肺病

▲小野小町のローマンス
▲深草少將戀の幻滅
▲强肺術に謠曲を習ふ

有田ドラッグ　會主　有田音松

古來より、小野の小町の傳記は、甚だ多くで、一つとして確證を握る事は出來ない、然し小町の閲歷は、處々方々にあつて、殊に温泉附近、其他山紫水明の閑靜な地に多いのである

又小町が非常な美人で男を持たなかつた事だけは、一貫した小町の特徴であつた

余はこの二點より推測して、小町は（肺病）肺病患者であつた爲めに、男を避け、閑靜な地を選んだのではないかとの疑ひを持つて居たが、

今回左のやうな說話を當商會研究に資つたものがある、研究すべき好材料だと思惟して一讀を勸める次第である。

昔から、美しい女の事を、小野の小町か、衣通姬か、と申しますが、

或町內に、美しい娘さんでもあると、あれは何々小町だと云ひまして、小町と云ふ字義は、別嬪と云ふ代名詞に用ひられて、何々小町が續出して、昔の小町の爲に別嬪ひではなくて、それからそれへと

艶種を蒔いて

居る樣であります

斯やうに、小町と云へば、直に美人を連想させる程、魅力のあつた沈魚落雁の美人も、天からころげ落ちる程の美貌を持つて居た小野の小町は、其絶大な容姿に加へるに、和歌に對しては、恐るべき才能があつて、衣通姬の流れを汲む六歌仙中、唯一の女性であります

そして其濃艶・非凡なる、和歌は、いろいろに戲曲化されて居りますが、とりわけ謠曲中では、

●關寺小町、●卒都婆小町、●鸚鵡小町（小町の晩年を和歌に結びつけたもの）、●草紙洗小町（大伴黑主との歌合せ）、●通小町（亡靈となつた小町が、深草

少將の亡靈

と共に妄執を語り、八瀨の山里の僧に濟度さる）、等に創作されて小町が一生を樣々に色づけて居ります、

其傳說は種々樣々で、一つも眞を置くべきものなく、小町の實在は、實に疑はしくて、確證を握る事は出來ないのでありますから、一つの假空的人物ではないかと思はれるのでありまして、

美人であるのに、一人も男を持たないで、一生獨身生活をして居た爲に、○なしだと、惡口嘲笑される小町の肉體的缺陷と共に、まさしく、疑問の女として見るより致し方がないのであります、そして、如何なる書を漁つて見ても、

小町の傳記は

詳ならずと云ふことになつて居ります

どうせ、詳でない次第なら、謠曲上の小町を最もよく戲曲化した、謠曲上の小町を題材として、小町に對する鳥瞰を、少しく述べさせて頂きませう

謠曲によりますと、小町は出羽の郡司小野良實の女で、彼女は蒲柳の質に似ず、なかなかの長命で百歲までも生き長らへて、絕妙な美貌の所有者も最後は、白髮の姥となりて、

●市原野（山城愛宕郡市原野村に名を遺す岩倉村北鞍馬の山口）

●八瀨（山城愛宕郡八瀨村、比叡山西麓）

●關寺（もと逢坂山の東に在りきと僞ふれども詳ならず、今大津市神出町なる、長安寺は其址なりと稱し墟に、に關の清水、小町塚などあれども、僞を措き難し

冷笑の裡に

戀をさ迷ひ、殘骸を埋めて仕舞つた樣に思ひます。

が、京都府綴喜郡井手村が小町終焉の地との傳說もあつて、歌に名高い井手の山吹きと共に、現今でも此附近の小學生は、小町と山吹きとを織こむだ唱歌を口吟ひながら通學してゐるのを見かけるので御座います

扨て謠曲中の小町の中で、現在若き男女の一番興味を引くのは、通ひ小町でありませうか？

通ひ小町と申ますれば、八瀨の山里に一夏を送る一人の僧があつて其許に毎日果、つま木、を持つて來る女があるので不思議に思ひ其名を尋ねますと『市原野にすむ姥である、何卒跡を弔ふて下さい』といつてかき消え失せて仕舞ふ

そこで、右の僧は不思議に思ひまして、いろいろ思ひ合して見ると、或人が市原野を通つた時に、薄一むら生ひ繁つた蔭から

秋風の吹くにつけても
あなめあなめ
小野とはいはじ薄生ひけり

と聞こえたといふことなので、これは小野小町の歌だから

先きの亡靈は

屹度小町であつたでせうと考へて市原野にゆき、成佛させて遣らうとすると、

深草の少將の亡靈が現れて、百夜通へば貴方のお心に從ひますとの言葉に九十九夜まで通ふたが、殘るたつた一夜の爲に、小町を意に從はせる事の出來なかつた恨みをのべて成佛させないのを、つひに僧の佛力で、成佛する事が出來たと云ふのであります

この深草の少將と小野小町の情話は、小町の情話中、最上のものでありまして、小町の樣な絕世の美人には千萬人の

男が恍惚と

なつて、海月のやうに、グニヤリグニヤリと成つて仕舞ひ、千波萬波の秋波を送つて、ヒヂ鐵砲や、嘲笑を受けた事でありませう

それ等の、色餓鬼連中で可成り小町の好奇心を引いたものは、天下の美男で、しかも歌人である在原の業平か深草の少將位ではなかつたかと思ひます、が元來が聰明な小町のことですから、

男の媚などに、誘惑される樣な意志の薄弱な女ではなくて、充分男を試練して見るだけの理智の眼があつて、好奇心を持ち得る男であれば、ヒヂ鐵砲のかわりに、深草少將の戀に對しても先づ、百夜を通ふて下されば御意に從ひませうと答へたのでありませう

小町はなかなか思慮深い女であります、此處で問題となるのは、

深草の少將

がはたして、九十九夜、小町の許に通ひ詰めたか、否か……と云ふ疑問であります。

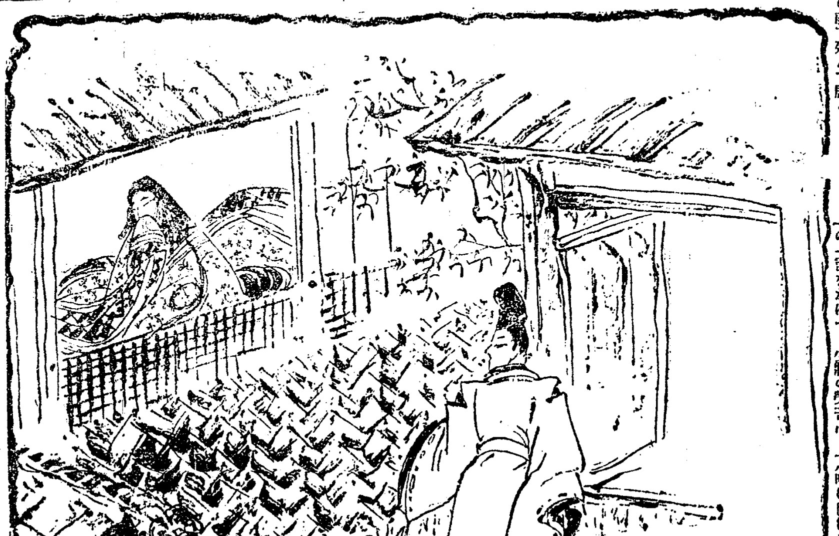
謠曲上では、九十九夜通ひ詰めたが殘る一夜に、親が死んだので通ふことが出來なかつたとか、百夜の雪に少將が死んだとか、申しますが、

私が幼い頃に聞いた俗說では、深草の少將は九十九夜、小町の許に通ひ詰めた、その熱情に動かされて、百夜には小町がせめて、深草少將の眞實に報いんものと、女心の優しさから百夜目には、少將を途中に出迎へるため、家を出て行つた留守中に、深草の小將が、今夜こそと、胸にあふるゝ喜悅を抱き、

熱情に燃え

ながら小町の家居に着いて見れば！愛する小町は何處へ、隱れたか蛻ぬけの殼、緊張しきつて居た、深草の少將は、トツサにがつかりして仕舞つて、此場合何の思慮を廻らす餘裕もなく、今日まで百夜も通つた勞苦は、忽ち疑心暗鬼となつて、これは小町が僕を騙つたのだ、嘘婦だ、惡魔だと、可愛さは、百倍の憎しみ恨みとなつて、怒り心頭に發して絕望の極、死んで仕舞つたのであります。

何にも知らぬ小町は、深草の少將を待ちわびて、自宅に歸つて見ると、哀れや、少將は、自分の家の前で死んで居る。



デリケートな女心は、此處で男の眞實に强いショックを受けて哀れな男の眞心に報いんものと

一生獨身を

立て通して、深草の少將の魂を永遠に弔うたのであると云ふ說と、

他に私はまだ別な小町獨身の動機を聞かされて居るのであります

これは、百夜通ひの試練を受けた深草の少將は、初めて內こそ自分で小町の宿に毎夜通つたが、いろいろ考へると實に馬鹿らしくなり、さりとて、小町は思ひ切る事が出來ず。

そこで自分の召使を自分の代理として、毎夜小町の許に通はせて宿の戶にトントンと合圖をしては歸らせ自分が通つて來て居る樣に、信じさせて居ました、ところが、九十九夜目には小町も氣の毒になつて、殘る所はたつた一夜だから

今夜こそ慰め

の一言をかけて、少將の勞苦に報謝に答へ樣と思つて其夜は物かげにかくれて、通ひ來る人を待つて居ました、そして、例の樣に、通つて來た人の手を取り

『殿身は、ようこそ、九十九夜まで通ひ召され候よ、殘るは、たつた一夜にて候ぞ、明夜こそ、君が御意に從かひまつらんと、樂みに待ちわびて候』

と優しい握手をして、彼人の顏を仰ぎ見れば、これは不思議や、これは御耻に、深草の少將と思つたのは、まつかな詐りで、深草の少將の衣裳をつけた召使であつたので

女の心は、眞實に對して感謝の念に燃えて居た小町は、男の虚僞に呆れはてゝ、其夜限り、優しい女の心は、消え失せて、男を呪ふ

今で云へば

淪落の女の

樣になつて、男嫌を鼻であしらひ、一生獨身生活を續けて、好きな和歌に自らを慰めて淋しい一生を詠歌の裡に終へたのであると云ふ話でありますが、私の考へますには小町は肺病ではなかつたかと云ふ疑問を持つて居ります

元來美人には蒲柳の質が多く、肺病患者には、美人が多い樣であります

そして、肺病患者は大抵の場合禁慾する方が病氣の爲によい樣であります

何にしろ小町は餘程聰明な女でありますから、自分の體質が不潔な空氣の都で、亭主を持つて、煩雜な家庭生活をするには、適しないと云ふことを充分自覺して居りましたから、引く手あまたの

男を尻目に

かけて、空氣のよい郊外に隱遁生活をして、

清淡な空氣、日光に親しみ、心理的な生活をした爲めに、百歲までも長壽を保つたので、

決して、○なしだなんて、冷評を受けても生理的に、肉體の缺陷があつたのではありますまい

勞咳とか肺癆とか肺病と云ふ言葉はなくても、昔も今も人情は同じことで、誰だつて『私は肺病で御座います』と吹聽する馬鹿者はありませんから小町の肺病は永久に彼女一人の秘密として葬られて仕舞ひまして其代りに失戀亡者から『○なし』と云ふ嘲笑を受けたのではないかと思ひます

肺病に罹つたら必ず死ぬとは限りません、小町の樣に養生次第で

鶴龜の齡を

得る事はむつかしくありません又世間一般の長壽者の統計から見ても、肺病質が、養生法さへよければ、他の中風質や、神經質に比べて、一等長命するさうであります

▲……▲……▲

私も丁度、小町の樣に、或一人の男に毎日毎日思ひ焦はれて、戀の言葉などは耳に入れず、戀愛は至上だ、戀愛は生活のキーだ、など申して、小町の樣に怜悧でない私は、男に對して何の試練もせずに、一切を投げ捨てゝ、男の許に走りました

お互が畠蟹して居る最初こそ、面白くも、樂しくもありましたが、いつまでも畠蟹がつゞくものでもありませんけれども

戀だ愛だと

甘たるい子供の樣なことを申して戯れて居るのが、間もなく馬鹿らしくなりかけて居た所へ、

元來蒲柳の質であつた私は、フト風邪に罹つたのが原因で、醫者から肋膜炎と診斷され、病床に親しむ樣になりました。

それが動機となつて先天的に享樂主義であつた彼人は、病弱の私が物足りなくて、自分の職務先の事務員といつしか愛を感じる樣になり、所謂現代流行の、戀愛の三角關係を生じて私を苦しめたので御座いますが、

病弱の私に、どれだけの滋味がありませうか、斯うした憂ひの爲に、日夜苦惱を重ねた私は、日に日に容體が惡くなりいつの間にか

肋膜は肺病に

變じましたのでせう、輕い咳が絕えず、エヘンエヘンと、起床や就床前に特に激しく出まして、夜中にはなんだか、一寸も氣持よく睡眠が出來ません

そのくせ一寸でも眠つた樣だともう直、盜汗をかいて居るので御座います、そして少し働き過ぎて讀書を缺いだ日などには、乾度咯血致しました

こんな調子ですから、彼との○○などは、第一の禁物でありますから、自然二人の間も氣拙くなりトウトウよるべ渚の捨小船と捨られて仕舞つたので御座います

戀、男とは何と云ふ享樂主義な利己主義な、

半獸主義な

人間で御座いませうか、私が肉體的の生命を失つてからは彼は何と云ふ冷酷な男でありましたでせうか

世の中の總ての男が、これ程に動物的な人間ばかりでは、ありますまいけれども、斯うなつては、私だつて獨身主義にならないでは居られませんでした

そこで、私は淋しいまゝに私の先祖が堅い日蓮宗ですから同じく日蓮の歸依者となつて信仰生活に入らうと決心致しまして、

先づ第一に、家名を無視して、自己に生きた自分の失敗を、赤裸々に懺悔した手紙を、實家に送りました

慈愛深い母は、早速とんで來て呉まして、私を鄕里で養生させる樣に盡力して呉たので御座います

鄕里には、今年七十歲になる、私の祖母が居りました、此人は若い頃、肺結核に罹つて

三度まで咯血

した經驗を持つて居りますが、種々な苦心をして全治し、只今でも少しも老衰などはせずに謠曲の師匠を致して居ります

此祖母は、自分の經驗から、謠曲が、强肺術に、なかなか有效であると云ふことを信じて、私を看護しながら、とくとくと謠曲の話を聞かして下さいます

私は此尊い經驗を持つて居る祖母の、周到な指導を受けて、只今では殆ど全快致しました、そして强肺術の爲に、謠曲を習つて居るので御座います、同じ

謠曲を稽古

するにしても、趣味を持ちながらでなきや、なかなか續かないものだと祖母は申しまして、いろいろの話から、小町ものばかりを習ひ初めて居りますが、今日では大變に胸も廣くなつた樣で、氣分が爽くなつた時など、キチンと正座して『斯樣に候者は……』と謠ひ出せば私は何もかも忘れて仕舞ます、肺病全快後の娛樂としては、最上のものではないかと思ひます皆さんも一つお試しなすつては如何でせうか、私は自分の好結果から推して之を御參考までに投書する次第で御座います

はいびやう
肺病
ろくまく
はいせんかたる
肺尖加答兒
請合藥

百圓進呈

□本劑の主藥とし治肺劑として最有効と確認せられ

歐米醫科大學病院
帝國醫科大學病院

等に於て賞揚顯揚しつゝある內務省衛生試驗所の鑑定せる治肺特効藥なる事を保證す若し此證言に違へる事を發見せる方へは分析料として百圓進呈す

本劑は服用三日目より咳を鎮め食慾を進め熱を去り盜汗を防ぎ腦を鎮めて安眠せしむ

定價 貳週間分 拾九圓、拾五圓、九圓五拾錢
　　 壹週間分 拾圓、八圓、五圓

發賣元
大阪三休橋北詰 有田ドラッグ 電話船場 三三四四番 一六一四番
東京日本橋通四丁目 有田ドラッグ 電話本局 三八四四番 一〇七七番

肺病病理模型は全國及び海外に設置の專賣所店頭に陳列しあるを以て參考の爲一見せられたし

請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず

關西發賣元 大阪市南區三休橋北詰 有田ドラッグ 電話船場 一六一四番 三三四四番

關東發賣元 東京日本橋區通四丁目 有田ドラッグ 電話本局 一〇七七番 三八四四番

滿鮮發賣元 京城南大門外 有田ドラッグ 電話 二三五六七番

京城府南大門外　黃金町電車通　鐘路四交叉點　龍山練兵町　仁川宮町二　大田春日町一　群山東榮町　全州高砂町　光州本町　木浦榮町　麗水　浦項

●滿洲　安東縣四番通　大連若狹町　大連浪速町　旅順市　沙河口　奉天　撫順　鐵嶺　長春　哈爾賓　營口　新義州　平壤　鎭南浦　兼二浦　慶南　馬山　釜山　甘川　大邱　元山　咸興　羅南

にせドラッグあり有田ドラッグにて買取あれ

●大阪　三休橋北詰　心齋橋筋本町　千日前　天神橋筋二　京町堀　松島千代崎橋　花園橋電停前　西九條驛前　船津橋北詰　阿部野橋南　阪急梅ケ枝　堺市驛前　岸和田
●近畿　京都三條京極　千本中立賣上　七條驛前　四條堀川　新道通丸太町　伏見平野町　大津丸屋町　彦根土橋　奈良下三條町　高田驛前　和歌山本町二　新宮馬町　田邊榮町
●山陽　神戸生田踏切　楠公前交叉點　湊町停留所　兵庫御崎　御影停留所西　西宮東口　尼崎驛前　明石驛前通　姫路博勞町　高砂細工町　山崎富士野町　相生海岸通　洲本外通五　岡山西川橋　京橋　西大寺本町　倉敷驛前榮町　玉島戎町　笠岡仁王堂　津山材木町　宇野新道　高梁　福山舟町　松永町　府中本町　上下町　庄原町　三次町　尾道十四日町　糸崎海岸通　三原西町　因島　瀬戸田町　木ノ江港　竹原　呉中通　海田市　廣島　可部町　廿日市　岩國　柳井　室積　德山　三田尻　下松　小郡　宇部　山口　下關
●山陰　松江　米子　境　倉吉　鳥取　豊岡　舞鶴　中舞鶴　福知山　安來　今市　大田　濱田　益田　津和野　萩

●四國　高松百間町　坂出驛前　丸龜松屋町　觀音寺茂木町　松山千舟町　今治川岸端　宇和島鶴島町　西條　三津　大洲　八幡濱大黒町　德島中通三　小松島驛前通　撫養町四軒家　高知　須崎町
●九州　博多呉服町　門司棧橋通　小倉馬借町　戸畑町　枝光新町　八幡市通町　黒崎驛前　折尾驛前　若松中川通　遠賀郡中間　直方殿町　幸袋町　天道　飯塚　行橋　伊田　添田　金田　二日市　甘木　久留米　羽犬塚　吉井　柳河　大牟田　佐賀　小城　唐津　伊万里　武雄　鹿島　神崎　鳥栖　長崎　佐世保　諫早　島原　熊本　八代　水俣　鹿兒島　川内　出水　志布志　宮崎　都城　延岡　大分　別府　佐伯　杵築　中津　日田
●中京　名古屋中央市場前　熱田　千種　岡崎　豊橋　蒲郡　新城　一宮　犬山　小牧　高濱　擧母　半田本町　瀬戸朝日町　津市大門町　四日市　桑名　伊賀上野　岐阜　大垣　多治見　高山　中津川

●北陸　富山　高岡　魚津　新湊　伏木　金澤　小松　福井　武生　敦賀
●信越　長野　松本　上田　小諸　飯田　諏訪　新潟　長岡　高田　柏崎
●東海　靜岡　濱松　沼津　三島　清水　甲府
●東京　日本橋通四　神田　淺草　牛込　四谷　本郷　芝　品川　新宿
●關東　横濱　横須賀　八王子　千葉　宇都宮　前橋　高崎　水戸
●奧羽　仙台　盛岡　福島　郡山　若松　白河　山形　米澤　酒田　鶴岡　秋田大町　本荘　能代　大館　弘前　黒石　五所川原　鰺ヶ澤　青森　八戸

●北海道　函館　小樽　札幌　旭川　室蘭　釧路　帶廣　岩見澤　滝川　留萌　名寄　網走　野付牛
●樺太　大泊　豊原　眞岡
●朝鮮　京城南大門外　黃金町電車通　鐘路四交叉點　龍山練兵町　仁川宮町二　大田春日町一　群山　全州　光州　木浦　麗水
●沖繩　那覇
●臺灣　基隆　臺北　新竹　臺中　嘉義　臺南　高雄
●滿州　安東縣　大連　旅順　沙河口　撫順　鐵嶺　長春　哈爾賓　營口
●支那　北京　天津　青島　濟南　上海　漢口　香港
●米國　布哇ホノルル　ヒロ

有田ドラッグ全國及海外專賣所在地